



PORTATONE
PSR-J51

取扱説明書



ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンPSR-J51をお買い求めいただき、
まことにありがとうございます。

PSR-J51のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、
操作のしかたがわからないときにお読みください。

音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会
「音のエチケット」キャンペー
ンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。
隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。




安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもおお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。








記号表示について

-  記号は、危険、警告または注意を示します。
-  記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。
-  記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


警告


この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。

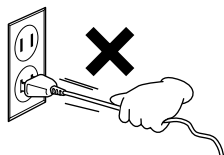
-  この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。
-  浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
感電や火災、または故障の原因になります。
-  電源アダプターコード/プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。)
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。
-  電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。
-  電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(PA-5C)以外は使用しない。
(異なった電源アダプターを使用すると故障、発熱、発火などの原因になります。)
-  手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。
-  電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。


注意

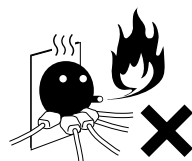
この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。


 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。


 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。





 タコ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。





 使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電、ショート、発火などの原因になります。


 乾電池はすべて+/-の極性表示通りに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのするおそれがあります。


 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なるもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)と一緒に使用しない。発熱、発火、液漏れの原因になります。


 乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。乾電池の中のものが目に入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。

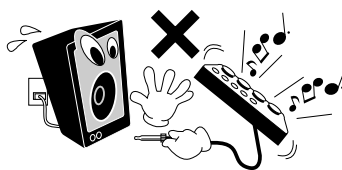
 使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。


 長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。


 乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

 乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。失明や化学やけどなどのおそれがあります。


 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小(0)にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。感電または機器の損傷のおそれがあります。





 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、またほこりや振動の多いところで使用しない。本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

 テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



 不安定な場所に置かない。機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック/ゴム製品などを置かない。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ⊘ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。
- ⊘ 指定のスタンド/ラック以外は使用しない。また、取り付けには必ず付属のネジを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。
- ⊘ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



作成したデータの保存について

- ❗ 作成したデータはこまめにフロッピーディスクに保存する。
作成したデータは、故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、必ずフロッピーディスクに保存されることをおすすめします。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

電源切り忘れ防止のために！
約3分間本体に触れないと、ライトガイドが点灯します。
電源を切り忘れている場合は、電源を「切」にしてください。
ライトガイド入/切ボタンでこの機能を「切」にすることもできます。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
したがって実際の仕様と異なる場合があります。

使用後は、必ず電源を切りましょう。
また、使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

PSR-J51の特長



楽しいレッスン機能

100曲のソングやディスクソングを楽しみながら練習できる「ソングレッスン」機能、コードがわかる「コードディクショナリー」機能があります。

ソングレッスン 39ページ

右手、左手、両手それぞれ3ステップの練習方法があります。

コードディクショナリー 64ページ

和音の押さえ方を教えてくれます。

採点 44ページ

レッスン機能を使用したとき、あなたの演奏を4段階で採点してくれます。

また、音声ガイドにより、採点結果を音声でも知らせてくれます。

ライトガイド 38ページ

ソングレッスン、ディクショナリーを使用しているとき、鍵盤が光り次にどの鍵盤を弾けばよいかを教えてくれます。ソング再生時にも、どの鍵盤が鳴っているかを確認することができます。



グランドピアノ

→ 46ページ

音色、ソング、自動伴奏のすべてを、ワンタッチでピアノ練習に適した設定に切り替える機能です。



フロッピーディスクドライブ

→ 77ページ

市販のソングデータを読み込みソングレッスンをすることができます。市販のGMディスク、XGディスク、ピアノプレイヤーソフトやDOX(ディスクオーケストラコレクション)ディスクの再生や、ユーザーソング/ワンタッチセッティングのデータを記録できます。

微妙なニュアンスを表現できるタッチレスポンス付61鍵キーボード。

高音質、バラエティ豊かな618音色(116音色+ドラムキット12音色+XG 480音色+DJ 10音色)、最大同時発音数32音色。

いろいろな音楽ジャンル(100種類の伴奏)の演奏が楽しめる自動伴奏機能。

選んだソングや伴奏に最適な楽器(音色)が自動的に呼び出されるワンタッチセッティング機能。

最大16種類の設定(楽器・伴奏などの設定)が記憶でき、演奏中もワンタッチで設定を呼び出せるレジストレーション機能。



演奏に効果的なデジタルエフェクト(リバーブ/DSP/ハーモニー)機能。

演奏を記録できる、ソングメモリー機能。

パネルの設定状態や、コード表示などを一目で確認できる大型液晶画面。

音楽の可能性を広げるMIDI機能(GMシステムレベル1対応)。

目次

演奏の準備 8	 グランドピアノボタンを押して演奏しましょう 46	 ディスクを活用しましょう 77
電源の準備 8	メトロノームを使用して練習する 46	PSR-J51でセーブ/ロード可能なデータ 77
ヘッドフォン/外部出力端子を使うときは 9	テンポの設定 46	ミュージックソフトの活用 77
フットスイッチを使うときは 9	メトロノームの拍子の設定 47	ディスクのソングを鳴らす 79
MIDIを使うときは 9	メトロノーム音量の設定 47	セーブ(保存) 81
各部の名称 10	楽器(音色)を選んで演奏しましょう 48	ロード(読み込む) 84
ソング 12	楽器を選ぶ 48	デリート(削除) 86
デモソングを鳴らしましょう 12	いろいろな楽器を選んで鳴らしてみよう 48	フォーマット(フロッピーディスクの初期化) 88
1曲ずつ鳴らしましょう 13	ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ(ワンタッチセッティング) 49	未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット 88
レッスン 14	スプリットポイントの変更 50	フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット 89
レッスン機能を使いましょう 14	トランスポーズ 51	
テンポ(速さ)を変えてみましょう 17	チューニング 52	
楽器 18	タッチレスポンスの入/切 53	
ピアノの音で弾いてみましょう 18	タッチ感度を設定する 53	
メトロノームを鳴らしながら練習しましょう 18		
いろいろな音色で弾いてみましょう 19		
伴奏 20	効果を付けて演奏しましょう 54	
伴奏を使って演奏しましょう 20	リバーブのタイプを選ぶ 54	
コードを調べましょう(コードディクショナリー) 22	DSPのタイプを選ぶ 55	
コードの押さえ方を勉強しましょう 22	ハーモニーのタイプを選ぶ 56	
レジストレーションメモリー 24	いろいろな伴奏で演奏しましょう 57	
パネル設定を記録しましょう 24	伴奏って何? 57	
記録したパネル設定を呼び出しましょう 25	伴奏を選ぶ 57	
ソングメモリー 26	伴奏のスタート 58	
演奏を録音しましょう 26	シンクロスタート 58	
録音したソングを再生しましょう 27	スタート 59	
	タップスタート 59	
	伴奏のストップ 60	
	テンポの調整 60	
	伴奏コードの押さえ方 61	
	シングルフィンガー 61	
	フィンガード 62	
	フィンガードで認識されるコード 62	
	コードディクショナリーでコードを調べる 64	
	コード(和音)について 65	
	伴奏に合わせてメロディ演奏 67	
	伴奏音量の設定 67	
	伴奏パターンの切り替え 68	
	イントロ 68	
	メイン 68	
	エンディング 69	
基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた) 28	パネルの設定を記憶させましょう(レジストレーションメモリー) 70	
	パネル設定を記録する 70	
	記録したパネル設定を呼び出す 71	
ソングを鳴らしましょう 34	ソングメモリーに録音しましょう 72	
デモソングとして聴くには 34	演奏を録音する 72	
好きなソングを1曲ずつ聴くには 34	ソングの消去 75	
ディスクソングを聴くには 35	ソングクリア 75	
トラックを「入/切」する 35	トラッククリア 76	
ソングのメロディ音色を変更する(メロディ音色の変更) 36		
テンポの調整 37		
タップ機能 37		
ビート表示について 37		
フリーテンポについて 37		
ソング音量 38		
ライトガイドの入/切 38		
ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン) 39		
レッスンを始めましょう 39		
レッスン1(タイミング) 42		
レッスン2(マイベース) 43		
レッスン3(カラオケ) 43		
採点機能 44		
音声ガイドを活用する 45		
	MIDI機器を接続して演奏しましょう 91	
	MIDIって何? 91	
	MIDIでできること 93	
	パーソナルコンピューターと接続する 94	
	PSR J51のパネル設定を送信する(イニシャルセンド) 95	
	SMF形式のデータを作り活用する 95	
	故障かな?と思ったら 96	
	楽器リスト 97	
	DJ楽器リスト 104	
	伴奏リスト 107	
	ドラムキットリスト 108	
	エフェクトタイプリスト 114	
	MIDIインプリメンテーションチャート 116	
	バックアップデータと初期化(イニシャルサイズの方法) 119	
	バックアップデータ 119	
	初期化(イニシャルサイズ)の方法 119	
	オプション(別売)商品のご紹介 120	
	仕様一覧 121	
	インデックス 122	

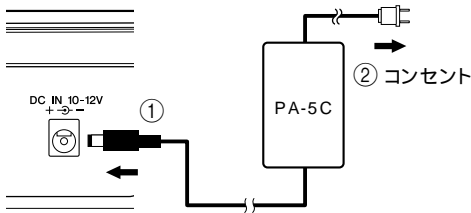
演奏の準備

電源の準備

PSR J51は、電源として、電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

家庭用コンセントから電源をとるときは

- ① リアパネルのDC IN 10 -12V[電源アダプター]端子へ差し込みます。
- ② 家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。

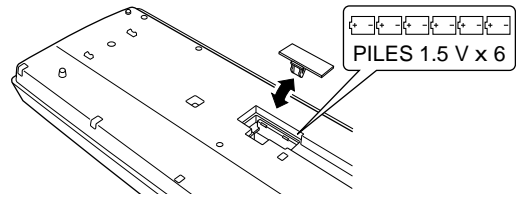


❗ 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず付属の専用アダプターPA-5Cをご使用ください。他の電源アダプターの使用は、故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

乾電池を使うときは

- ① 柔らかい布などの上で裏返します。電池ボタンをはずします。
- ② 市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。
- ③ 電池ボタンを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が消耗すると、画面に電池アイコンが表れます(32ページ参照)。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、ディスプレイの表示が消えたり、記憶させている内容が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

❗ 乾電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど)を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。

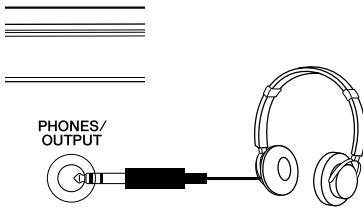
同梱品

同梱品をご確認ください。

本体	CD-ROM
電源アダプター	取扱説明書
譜面立て	ソングブック
フロッピーディスク(データなし)	保証書

CD-ROMをコンピューターで使用する場合、同梱のCD-ROMの内容をコンピューター(WindowsやMacintosh)で読み込み、インターネットでMIDIデータを取り込むことができます(有料)。CD-ROMを使用するための、コンピューターの使用環境や使用方法はCD-ROMに添付している説明書をお読みください。

ヘッドホン/外部出力端子を使うときは



接続すると自動的にPSR J51のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、PSR J51の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

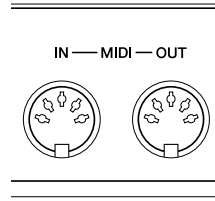


大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



PSR J51を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

MIDIを使うときは



MIDI IN端子は外部のMIDI機器からMIDI信号を受信します。

MIDI OUT端子はPSR J51から外部の機器にMIDI信号(PSR-J51で演奏した音符やその音の強さなど)を送ります。

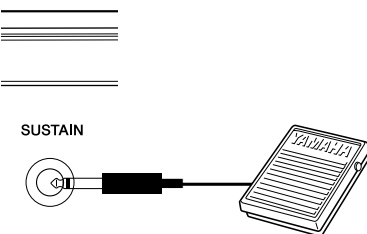


MIDIケーブルは楽器店などでお買い求めください。



MIDIケーブルは15mが限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

フットスイッチを使うときは

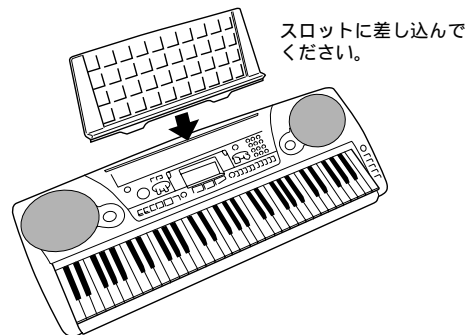


別売のフットスイッチ(FC4またはFC5)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインの入/切ができます。



- フットスイッチを使用するときは、SUSUTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、入/切が逆になります。

譜面立ての取り付けかた



「MIDI」社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。

各部の名称

フロントパネル

① 電源 入/切スイッチ	28
② 全体音量コントロール	28
③ デモ演奏ボタン	34
④ ライトガイド 入/切ボタン	38
⑤ Dict(コードディクショナリー)ボタン	64
⑥ ソングレッシン[L][R]ボタン	39
⑦ メニュー-L、Rボタン	29
⑧ テンポ/タップボタン	37
⑨ グランドピアノボタン	46
⑩ メトロノームボタン	46
⑪ タッチレスポンス入/切ボタン	53
⑫ 数字ボタン[1]-[0][+][-]	31

自動伴奏のとき

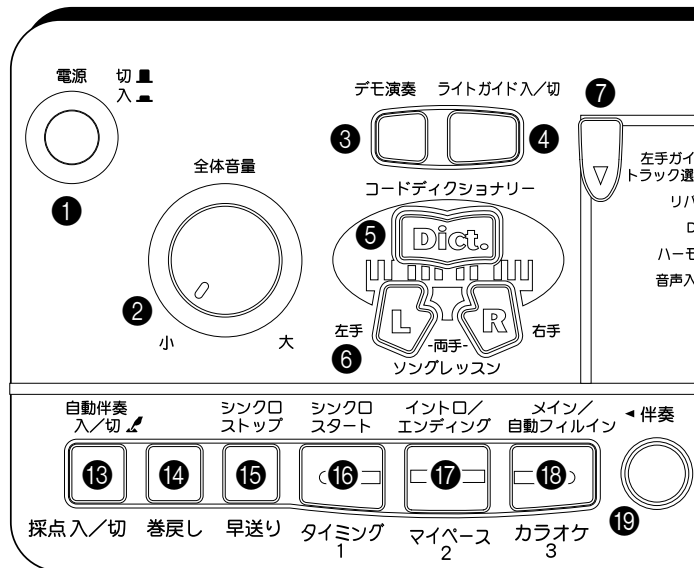
⑬ 自動伴奏 入/切ボタン	58
⑭ シンクロストップボタン	58
⑮ シンクロスタートボタン	58
⑯ イントロ/エンディングボタン	68
⑰ メイン/自動フィルインボタン	68

ソングのとき

⑱ 採点入/切ボタン	44
⑲ 巻戻しボタン	35
⑲ 早送りボタン	35
⑲ タイミングボタン	42
⑲ マイペースボタン	43
⑲ カラオケボタン	43
⑲ 伴奏ボタン	57
⑲ 楽器ボタン	48
⑲ スタート/ストップボタン	35
⑲ ソングボタン	34
⑲ 録音ボタン	73
⑲ ソングメモリー	72
1~5、コードボタン	73
ソングトラック	
1~5、6~16ボタン	70
⑲ レジストレーションメモリー	70
メモリー、1、2、バンクボタン	70

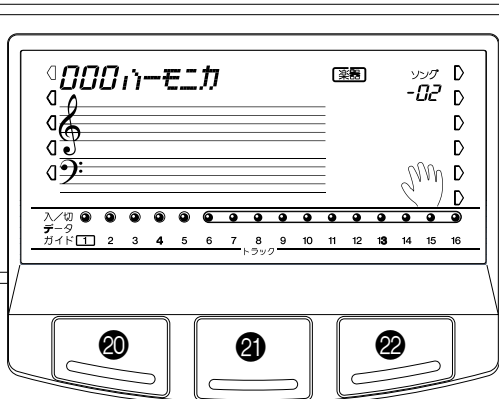
ディスク

⑳ 実行	82
㉑ ロード	84
㉒ セーブ	81
㉓ ユーティリティ	86
㉔ オクターブ	80
㉕ ディスクランプ	78



リアパネル

㉚ MIDI IN/OUT 端子	9
㉛ SUSTAIN(サステイン)端子	9
㉜ PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出力)端子	9
㉝ DC IN 10-12V(電源アダプター)端子	8



楽器 スタート/ストップ ソング

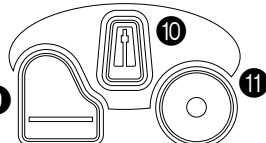
右手ガイド
トラック選択
トランスポート
チューニング
ソング/伴奏音量
メトロノーム音量
MIDI

7

テンポ/タップ



メトロノーム



12

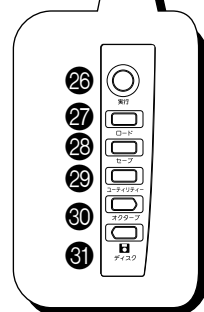
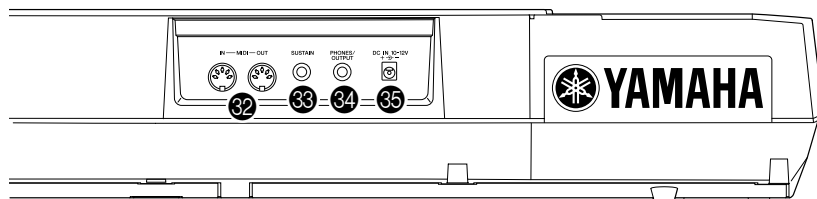
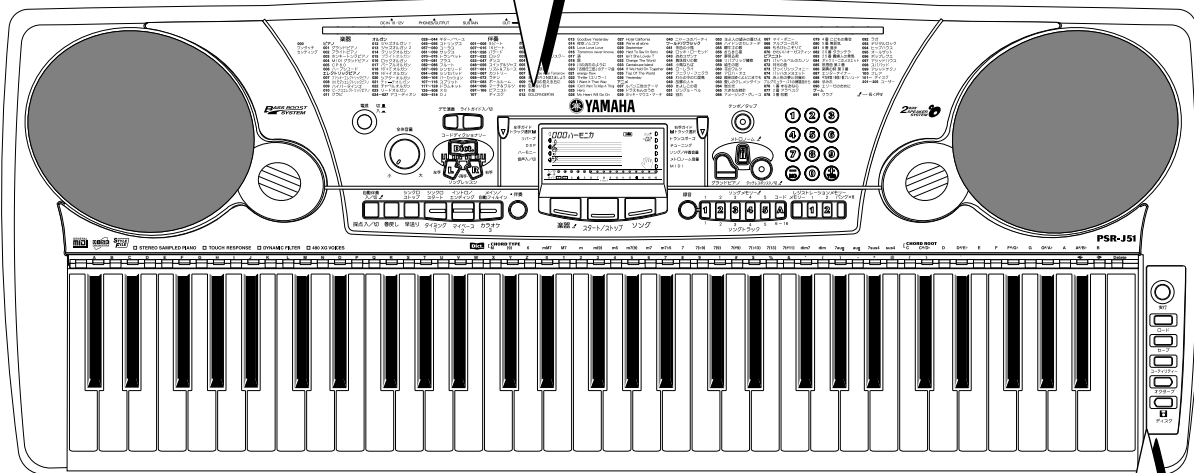
録音

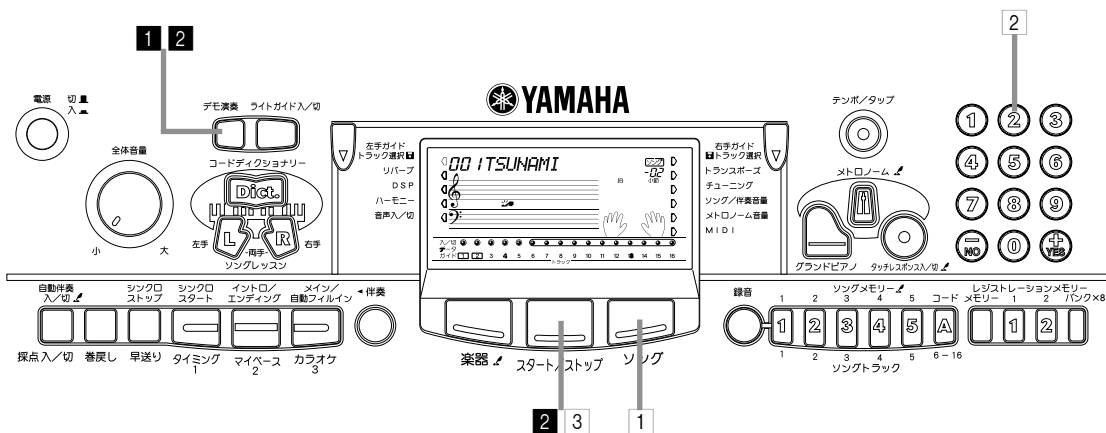


23

24

25





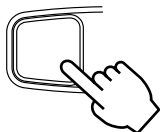
デモソングを鳴らしましょう

PSR-J51の機能をフルに活用したソングを鳴らしましょう。
市販のソングディスクも活用できます。

1 デモ演奏ボタンを押します。

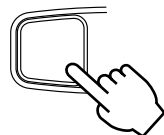
ソング番号のデモソングがスタートします。001番が終了すると002番 003番・・・と続けてデモソングが鳴ります。

デモ演奏



2 ソングを止めます。

デモ演奏



または



スタート/ストップ

* 詳しくは34ページをご覧ください。

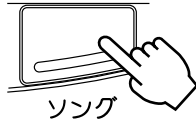


デモ演奏ボタンを押しながら電源を入れると、デモ演奏ボタンを押してもデモソングが鳴らないようにすることができます。電源を入れ直すと通常の状態に戻ります。

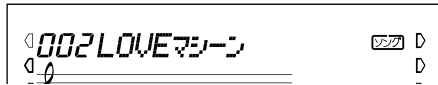
1曲ずつ鳴らしましょう

好みの曲(ソング番号001~100やソングディスクの曲)を選んで聴くことができます。

1 ソングボタンを押します。



2 ソングを選びます。

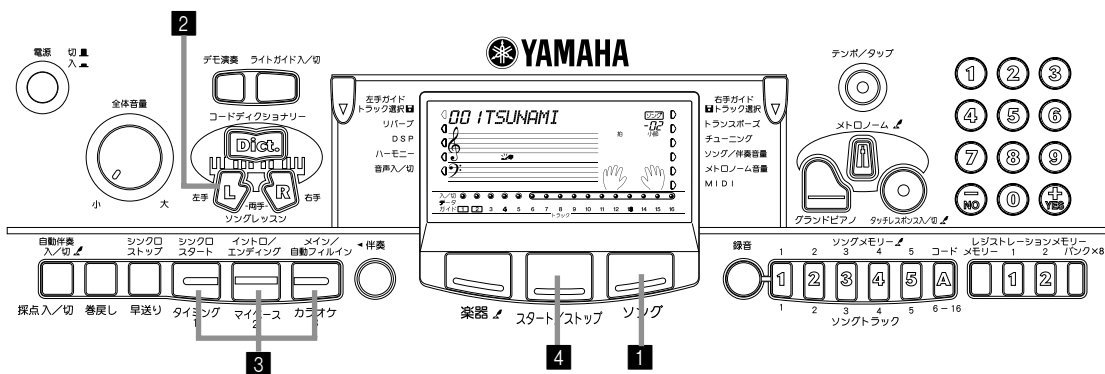


3 ソングをスタート/ストップします。



* 詳しくは34ページをご覧ください。

ボックス	1 TSUNAMI	ボックス	27 Hotel California	ワールド/クラシック	51 ジングル・ベル	ピアノ/スト	76 ブルグミュラー:25の練習曲から1番 すなおな心
	2 LOVEマシーン		28 We're all alone		52 別れ		77 2番 アラベスク
	3 Wait & See -リスク-		29 September		53 主よ、人の望みの喜びよ		78 3番 牧歌
	4 First Love		30 Hard To Say I'm Sorry/Get Away		54 ハイドンのセレナーデ		79 4番 こどもの集会
	5 appears		31 Isn't She Lovely?		55 闘牛士の歌		80 5番 無邪気
	6 心のままに		32 Change The World		56 きらきら星		81 6番 進歩
	7 Love, Day After Tomorrow		33 Cantaloupe Island		57 夢見る君		82 20番 タランテラ
	8 あなたのキスを数えましょう		34 If We Hold On Together		58 リバブリック讃歌		83 25番 貴婦人の乗馬
	9 今夜月の見える丘に		35 Top Of The World		59 瑠生の宿		84 ポックリーニのメヌエット
	10 忘れぬ日々		36 Yesterday		60 花のワルツ(くるみ割り人形より)		85 夜想曲 第2番
11 本能	アナ	61 アロハ・オエ	86 楽興の時 第3番				
12 GOLDFINGER'99		37 ルパン三世のテーマ	62 線路は続くよどこまでも	87 エンターティナー			
13 Goodbye Yesterday		38 ドラえもんのおた	63 愛しのクレメンタイン	88 平均律第1巻第1番 プレリュード			
14 夜空ムコ		39 ミッキー・マウス・マーチ	64 蛍の光	89 すみれ			
15 Love Love Love	40 ニヤースのパーティ	65 大きな古時計	90 エリゼのために				
16 Tomorrow never knows	ワールド/クラシック	66 アメージング・グレース	ゲーム				
17 孫		41 茶色の小瓶		67 マイ・ボニー			
18 昴		42 ロッポ・ローモンド		68 アルプス一万尺			
19 川の流れるように		43 おおさザンナ		69 もろびとこぞて			
20 「古畑任三郎」のテーマ曲		44 真珠探りの歌		70 がわいし! オーガスティン			
21 energy flow		45 小鳥ならば		ピアノ/スト	71 バッセルベルのカノン		
22 Thriller(スリラー)		46 ローレライ			72 月光の曲		
23 I Want II That Way		47 フニクリ・フニクラ			73 びっく! シンフォニー		
24 I Don't Want To Miss A Thing		48 わらの中 の七面鳥			74 バッハのメヌエット		
25 Hero		49 故郷の人々		75 お人形の夢と目覚め	77 99 アシッドテクノ		
26 My Heart Will Go On	50 きよしこの夜		78 100 フレア				



レッスン機能を使いましょう

レッスン機能を使ってソングを弾けるようになります。レッスンしたいソング(001 ~ 100)を選んで練習します。右手を練習するときはRボタン、左手を練習するときはLボタン、両手を練習するときは[R]と[L]ボタンを押します。レッスン機能には、以下の3つがあります。

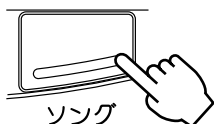
レッスン1「タイミング」..... メロディを正しいタイミングで弾く練習をします。

レッスン2「マイペース」..... メロディを正しい音程で弾く練習をします。

レッスン3「カラオケ」..... メロディを正しいタイミングと音程で弾く練習をします。

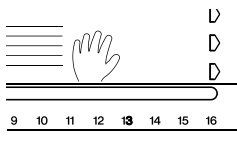
1 レッスン曲を選びます。

ソングの選び方は、34ページをご覧ください。



2 レッスンする手(右手/左手、両手)を選びます。

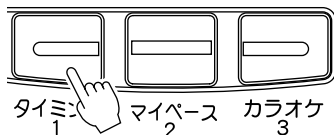
この機能を使ってソングを弾けるようになります。右手の練習には[R]ボタン、左手の練習には[L]ボタン、両手の練習には[R]と[L]ボタンを同時に押します。



レッスン対象になる手のアイコンが表れます。

3 レッスン方法を選びます。

タイミング、マイペース、カラオケを選んでレッスンを始めます。



レッスン1:タイミング

鍵盤を弾くタイミングを練習します。

レッスン1では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

メロディのタイミングどおりに、好きな鍵盤を弾きます。



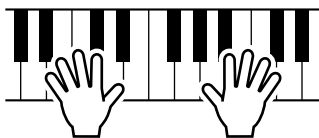
◁ r 1 タイミング ▶

*詳しくは42ページをご覧ください。

レッスン2:マイペース

鍵盤を正しく弾く練習をします。

正しい鍵盤が押されるまで、伴奏は進まず待ってくれます。



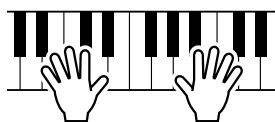
◁ r 2 マイペース ▶

*詳しくは43ページをご覧ください。

レッスン3:カラオケ

伴奏に合わせて弾きます。

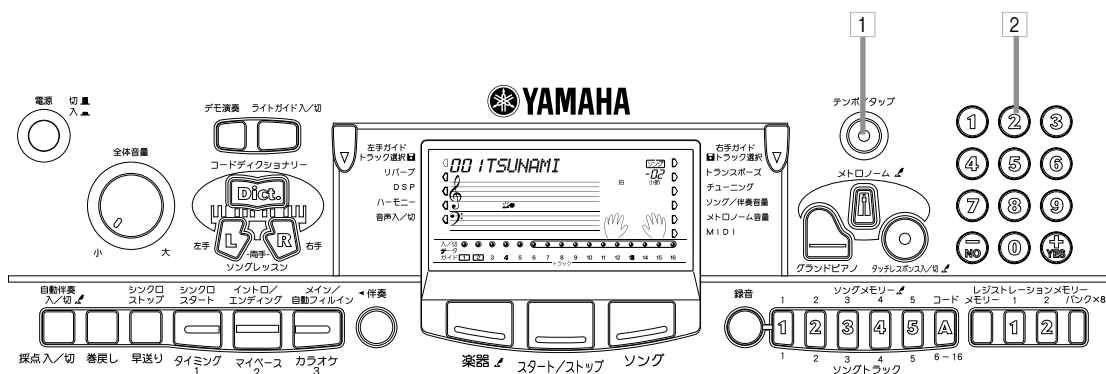
伴奏はカラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。



◁ r 3 カラオケ ▶

*詳しくは43ページをご覧ください。

次のページへつづく ➡



4 レッソンを終了します。



採点機能

レッスンが終わると、その演奏をPSR-J51が採点し、画面に「OK」「Good」「VeryGood!」「Excellent!」と、4段階で評価します。

* 詳しくは44ページをご覧ください。

音声ガイド

機能名、レッスン名や採点の結果を、音声で教えてくれます。

* 詳しくは45ページをご覧ください。

テンポ(速さ)を変えてみましょう

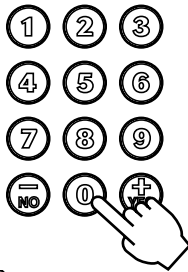
- 1 テンポ / タップボタンを押します。

テンポ / タップ



090テンポ

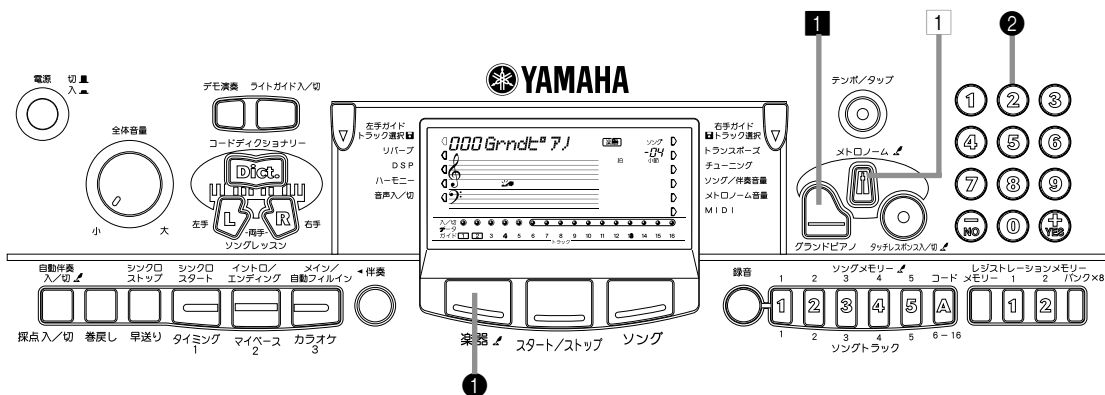
- 2 数字ボタン[0]~[9] [+] [-]を押して、テンポを変更します。



メモ

ボタンを押すタイミングでテンポを設定できるタップ機能もあります。

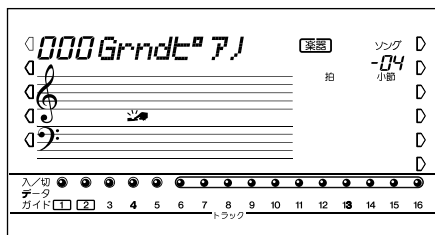
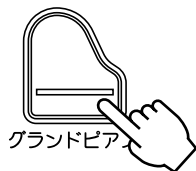
*詳しくは37ページをご覧ください。



ピアノの音で弾いてみましょう

グランドピアノボタンを押すと、すべての設定がピアノ演奏用に切り替わります。

1 グランドピアノボタンを押します。



2 演奏しましょう。

* 詳しくは46ページをご覧ください

メトロノームを鳴らしながら練習しましょう

1 メトロノームボタンを押します。

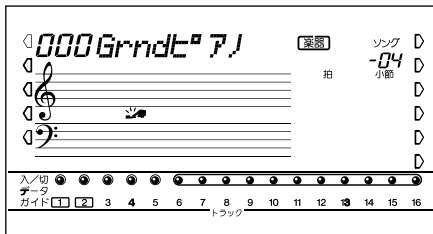
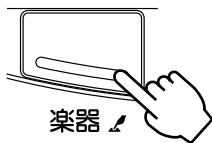


* 詳しくは46ページをご覧ください。

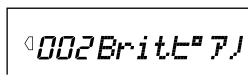
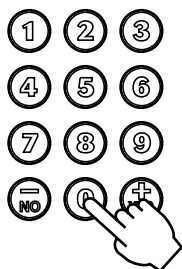
いろいろな音色で弾いてみましょう

PSR-J51には618種類の楽器(音色)が入っています。好みの楽器を選んで弾いてみましょう。

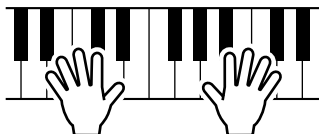
① 楽器ボタンを押します。



② 楽器を選びます。

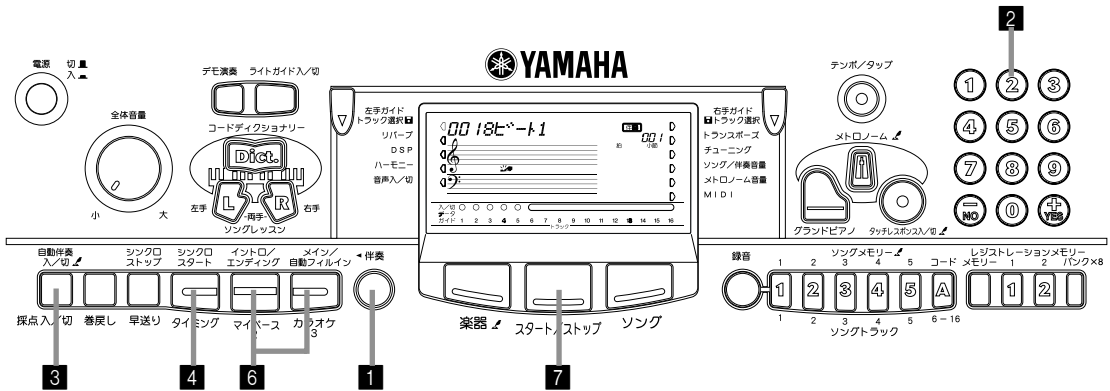


③ 演奏しましょう



*詳しくは48ページをご覧ください。

ピアノ	001 グランドピアノ	ギター	027 ルーモカ	ストリングス	053 チェロ	ブラス	078 メロホーンズ	バカシン	103 チェルス	
	002 ブライトピアノ		028 クラシックギター		054 コントラバス		079 シンセバス		104 チューブラーベル	
	003 ホーンストックピアノ		029 フォークギター		055 バンジョー		080 ジャンプバス		105 ティンパニ	
	004 MIDIグランドピアノ		030 12弦ギター	コラス	057 クワイ	フルート	082 フルート		トランペット	106 ミュージックボックス
	005 CP80		031 ジャズギター		058 ホー加アソソブル		083 ビュコ			107 ストリングスグランドピアノ
	006 ルーシコード		032 電気ギター		059 グラスアーマ		084 バンフルート			108 グランドピアノ/ハイコン
エレキギター	007 ファンキエレクトリックピアノ	033 クラシックギター	034 ミュートギター	060 エアークワイ	085 リューター	シンセサイザー	087 矩形波リード	トランペット		109 DXIIビルーモカ
	008 DXE80エレクトリックピアノ	036 デイストーションギター	サックス	061 ソプラノサクソ	086 電気		088 コキリ波リード			110 グランドピアノ/ハイコン
	009 ハイブーテンズ	037 アコースティックベース		062 アルトサクソ	089 ホーインリード		089 リューター			111 クワイター/電気
	010 ビーナズエレクトリックピアノ	038 フィンガーベース		063 テナーサクソ	064 プレッシュチャーサクソ		090 スターダスト		112 ビブラフォンジャズギター	
	011 クラビ	039 ビックベース		065 バリトサクソ	066 オーク		091 プラチネ		113 クラシックターフルート	
	オルガン	012 ジャズオルガン1		040 プレイトスベース	067 イングリッシュホルン		067 イングリッシュホルン		092 アドロコン	シンセサイザー
013 ジャズオルガン2		041 スラップベース		068 ハーソン	068 ハーソン	093 フェーゴ	095 ベルバッド	115 チャーチオルガン/クワイア		
014 クラシックオルガン		042 シンセベース	069 クラリネット	070 トランペット	096 ノンバッド	099 ビブラフォン	096 ノンバッド	116 グランドピアノ/ミューター/アコーディオン		
015 ブライトオルガン		043 ハイQベース	トランペット	071 ミュートバッド	097 クワイサクソ	100 マリバン	097 クワイサクソ	117 スクワードキット1		
016 ロックオルガン		044 ダンベース		072 トロバドール	098 ダークムーン	101 シロフォン	098 ダークムーン	118 スクワードキット2		
017 バブーオルガン		ストリングス		073 トロバドールセクショ	074 フレンチホルン	102 スタードラム	102 スタードラム	119 ルームキット		
018 16+2'オルガン	045 ストリングス		075 チューバ	バカシン	103 チェルス	120 ロックキット				
019 16+4'オルガン	046 フェンバーストリングス		076 プラスセクショ		104 チューブラーベル	121 エレクトロニックキット				
020 シアターオルガン	047 シンセストリングス		077 ビックバンドバス		105 ティンパニ	122 アドロクキット				
021 チャーチオルガン	048 スローストリングス		ブラス	シンセサイザー	106 ミュージックボックス	123 ダンスキット				
022 チャーベルオルガン	049 トロバドール				107 ストリングスグランドピアノ	124 ジャズキット				
023 リードオルガン	050 ビークストリングス	108 グランドピアノ/ハイコン			125 プラチネキット					
エレクトロニクス	024 トレーシヨナルアコーディオン	051 オークストロベット	ブラス	シンセサイザー	109 DXIIビルーモカ	126 シンセキット				
	025 ミニエレクトロアコーディオン	052 ハイコン			110 グランドピアノ/ハイコン	127 SFXキット1				
	026 バンドネオン				111 クワイター/電気	128 SFXキット2				

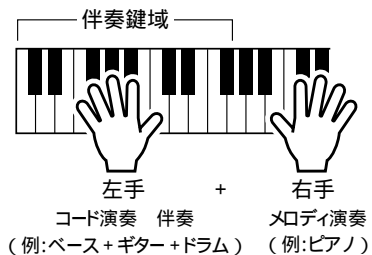


伴奏を使って演奏しましょう

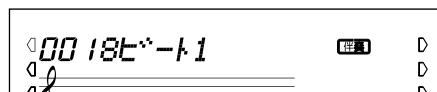
伴奏機能は、左手コード(和音)を押さえるだけで、そのコードに合った伴奏が鳴る機能です。伴奏をバックにメロディを演奏しましょう。



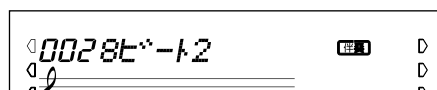
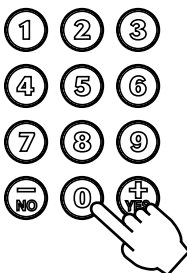
コードの押さえ方は「伴奏のコードの押さえ方」(61ページ)や、「コードを調べよう」(64ページ)をご覧ください。



1 伴奏ボタンを押します。



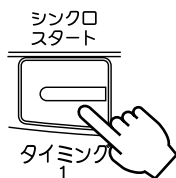
2 伴奏リストを見て、好みの伴奏を選びます。(伴奏リストは、107ページ)



3 自動伴奏を「入」にします。



4 シンクロスタートを「入」にします。

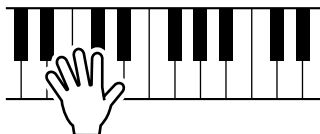


5 コード(左手)を演奏します。

左手でコードを弾くと伴奏がスタートします。

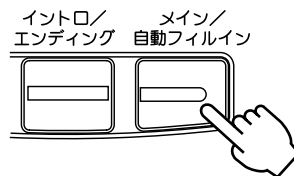
右手でメロディを弾きます。

*詳しくは65ページをご覧ください。

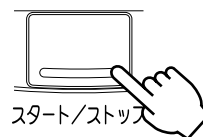


6 好みの伴奏パターンに切り替えます。

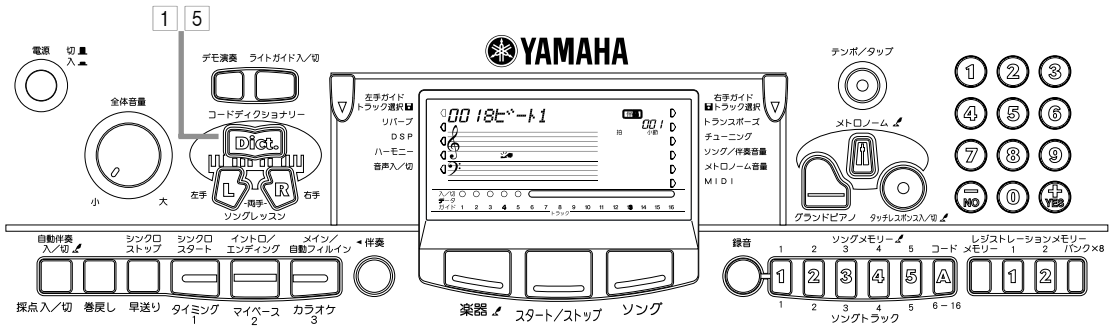
イントロ、メインA/B、エンディングがあります。



7 伴奏をストップします。



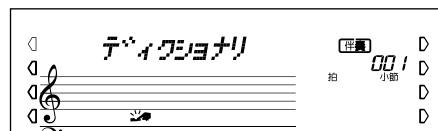
*詳しくは57ページをご覧ください。

操作早見表 **ステップ 4** 伴奏**コードを調べましょう(コードディクショナリー)**

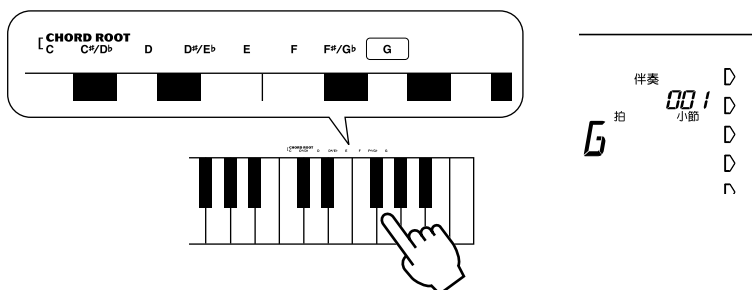
コード(和音)名がわかっていて、コードの弾き方がわからないとき、ディクショナリー機能が役立ちます。

**コードの押さえ方を勉強しましょう**

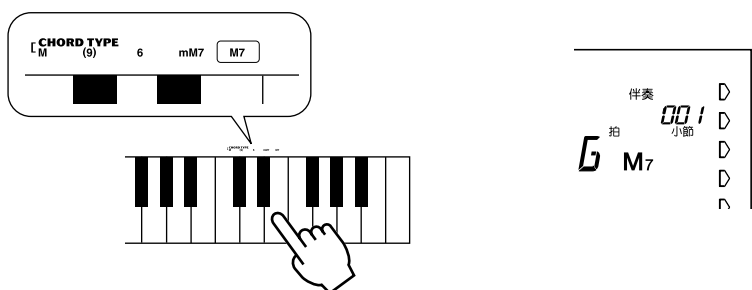
- 1 Dict.(コードディクショナリー)ボタンを押します。



- 2 知りたいコードのルート音(根音)を押します。

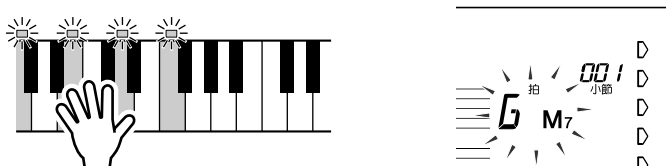


- 3 知りたいコードのコードタイプを押します。



- 4 画面の鍵盤ガイドにしたがって、鍵盤(コード検出域)を押さえます。

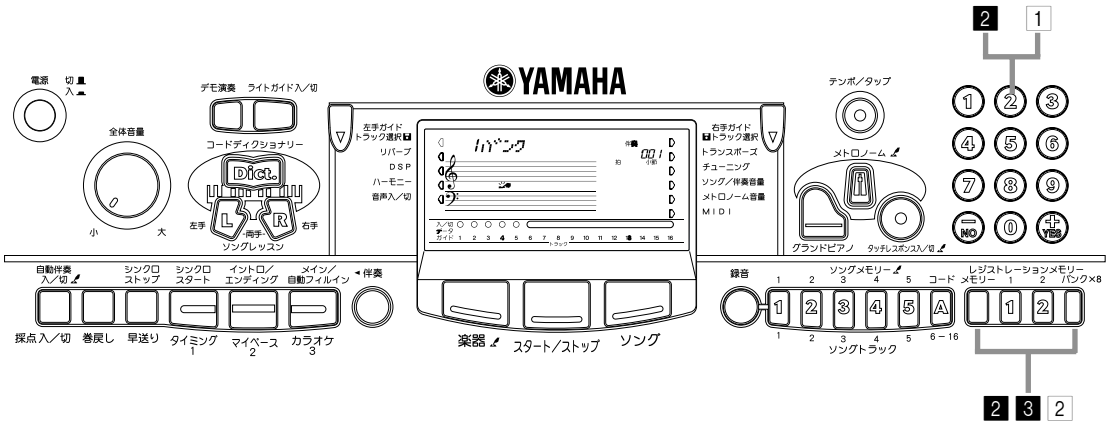
正しく押さえると、画面のコード名が点滅します。



- 5 Dict.(コードディクショナリー)ボタンを押して、ディクショナリー機能を終了します。



*詳しくは64ページをご覧ください。

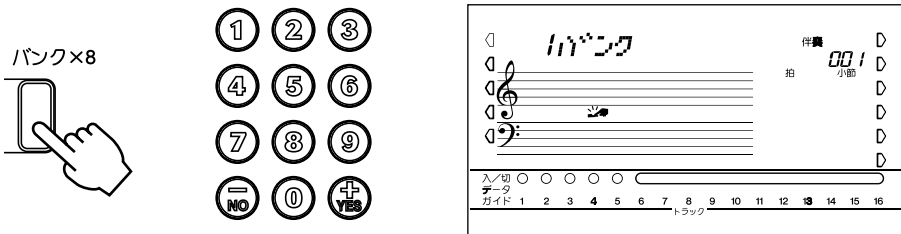


パネル設定を記録しましょう


パネル設定(楽器、伴奏など)本体パネル上で設定した内容が16種類記録できます(8バンク×2)。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

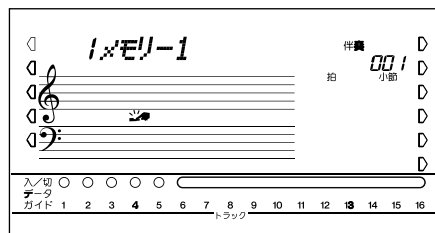
1 パネル(楽器、伴奏など)を記録したい状態にします。

2 バンクボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン[1]~[8][+][-]を押して、記録したいバンク(1~8)を選択します。



- 3 **メモリーボタンを押しながら、レジストレーションメモリー[1]または[2]ボタンを押します。**

 **メモ** すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー番号ボタンを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

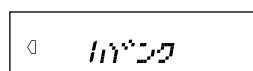
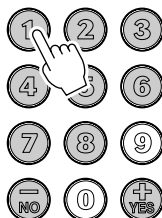



これで現在のパネル設定が記録されました。

記録したパネル設定を呼び出しましょう

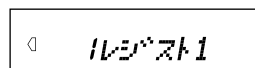
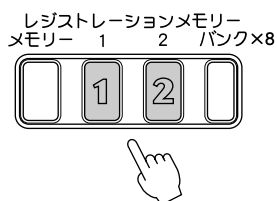
- 1 **バンクボタンを押します。**

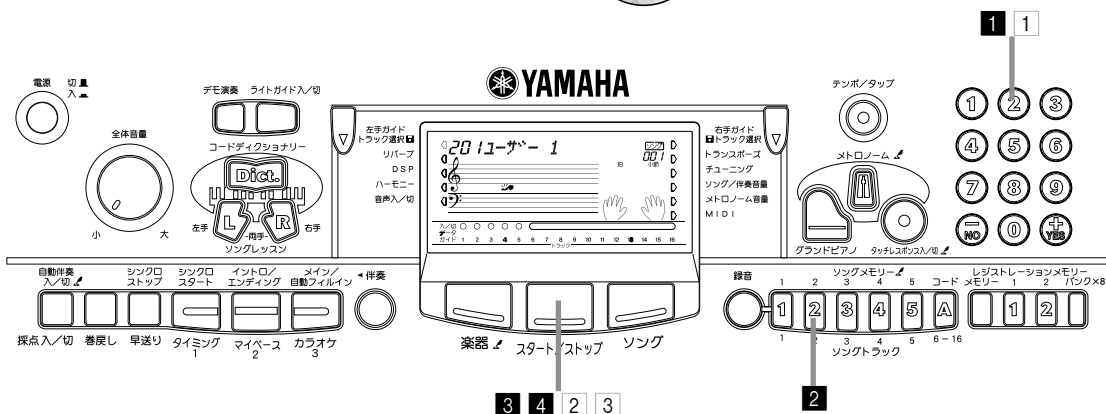
数字ボタン[1]~[8] [+] [-] を押して、呼び出したいバンク(1 ~ 8)を選択します。



 **メモ** レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは他のレジストレーション番号(70ページ参照)に記録しておきましょう。

- 2 **レジストレーションメモリー[1]または[2]ボタンを押すと、パネルに設定内容が呼び出されます。**

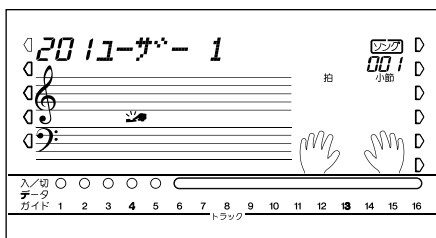




演奏を録音しましょう

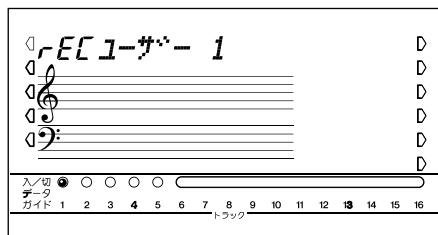
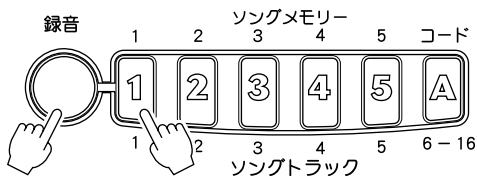
テープレコーダーに録音するように、自分の演奏を録音することができます。

1 ユーザーソング(201~205)の何番に録音するかを選びます。



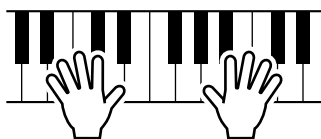
2 録音ボタンを押しながら、録音したいトラックを選びます。

ここではメロディを録音します。



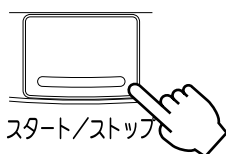
3 録音します。

演奏を始めると自動的に録音が始まります。



4 録音をストップします

スタート/ストップボタンを押して、録音をストップします。

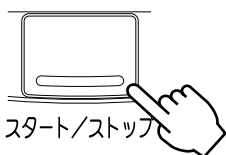


*詳しくは72ページをご覧ください。

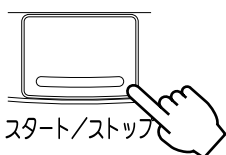
録音したソングを再生しましょう

1 録音したソング番号を選びます。

2 スタート/ストップボタンを押して再生します。



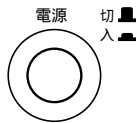
3 スタート/ストップボタンを押して止めます。



基本操作を覚えましょう(ディスプレイの見かた)

電源 入

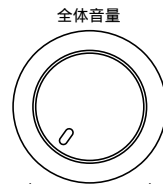
電源 入/切スイッチを押すと、電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。



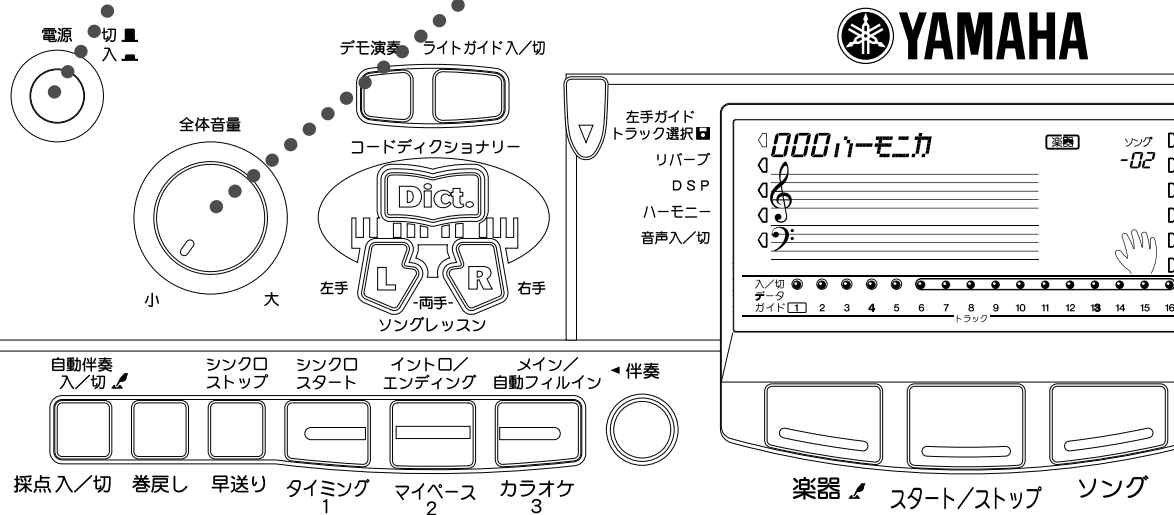
スイッチが「切」の状態でも微電流が流れています。PSR-J51を長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は乾電池を本体から抜いてください。

音量の調節

全体音量コントロールを回します。



左に回すと、音量が小さくなります。
右に回すと、音量が大きくなります。



メニュー[L] [R]表示

メニュー[L] [R]では、PSR-J51全体に関するさまざまな設定を行ないます。

メニュー[L]

- 左手ガイドトラック選択… 40ページ
- リバーブ…………… 54ページ
- DSP…………… 55ページ
- ハーモニー…………… 56ページ
- 音声入/切…………… 45ページ



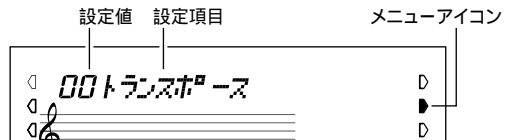
メニュー[R]

- 右手ガイドトラック選択… 40ページ
- トランスポーズ…………… 51ページ
- チューニング…………… 52ページ
- ソング/伴奏音量…………… 38ページ
- メトロノーム音量…………… 47ページ
- MIDI…………… 95ページ



メニュー[L]または「R」ボタン(ディスプレイの左右にある)を押すと、メニューアイコン(◀ / ▶)が移動し、ディスプレイ上段には現在選ばれている「設定項目」と「設定値」が表示されます。さらにメニュー[L]または[R]ボタンを押すと、設定項目が移動します。

例)トランスポーズの場合



設定値の変えかた

設定値の変更は、数字ボタン[0]~[9] [+] [-]を使用します。

一度押すと
ひとつ小さな
番号に

一度押すと
ひとつ大きな
番号に

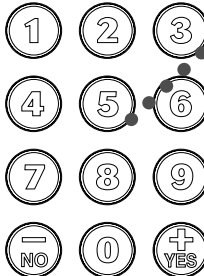
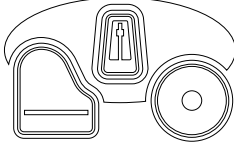


押し続けると、番号が連続で増減します。

テンポ/タップ



メトロノーム

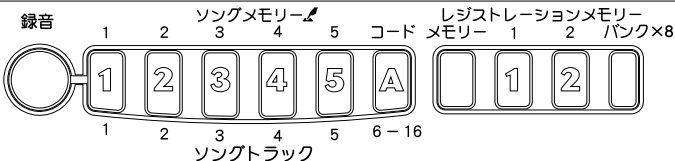


グランドピアノ タッチレスボイス入/切

長く押すマーク

この機能の付いたボタンを1秒以上押し続けると、別機能に移ります。

…長く押す



基本的な機能の選びかた

伴奏、楽器、ソングボタンを押すと PSR-J51 の基本的な機能を選ぶことができます。(選ばれている機能のアイコンが表示されます)

◀ 伴奏



伴奏

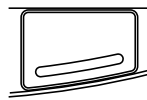
伴奏を選ぶとき



楽器

楽器

鍵盤で演奏する楽器 (音色)を選ぶとき



ソング

ソング

聴きたいソングや練習したいソングを選ぶとき



ソングや伴奏を選んだあとに楽器を選ぶと、次のような表示になります。

【ソング 楽器】

数字ボタンで楽器を選びます。

ソング



スタート/ストップボタンでソングがスタート

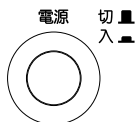
【伴奏 楽器】

数字ボタンで楽器を選びます。

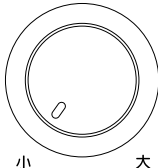
伴奏



スタート/ストップボタンで伴奏がスタート

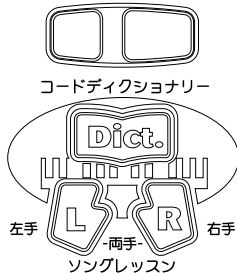


全体音量



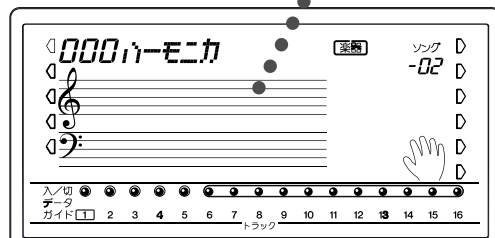
小 大

デモ演奏 ライトガイド入/切



左手 両手 右手
ソングレッスン

左手ガイド
トラック選択
リバーブ
DSP
ハーモニー
音声入/切



右手ガイド
トラック
トランスポート
チューニング
ソング/伴奏
メトロノーム
MIDI



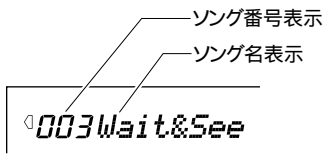
採点入/切 巻戻し 早送り タイミング 1 マイペース 2 カラオク 3

楽器 スタート/ストップ ソング

名前&番号表示(ソング/伴奏/楽器)

ディスプレイ上段には、現在選ばれている機能の「名前と番号」が表示されます。

例)ソングの場合



番号の選びかた

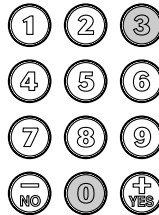
番号をひとつずつ変えるには、数字ボタン [+] [-] を使用します。



押し続けると、番号が連続で変わります。

直接番号を選ぶには、数字ボタン [0] ~ [9] を使用します。

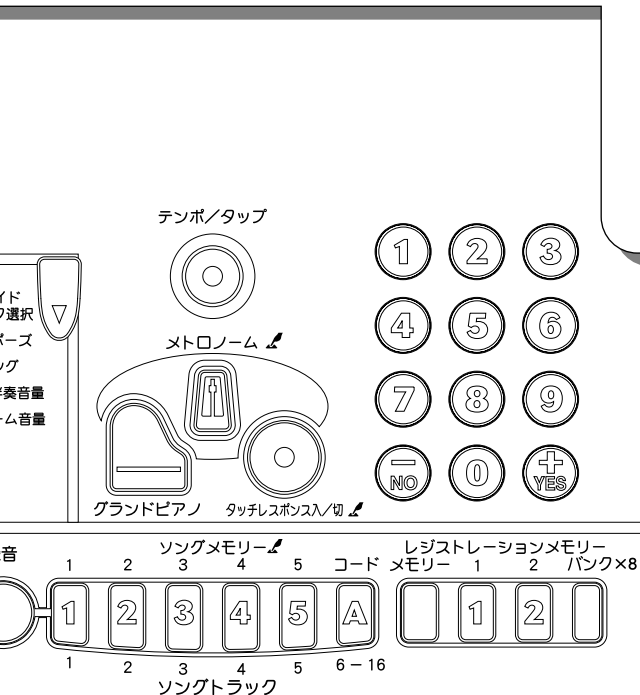
例)楽器の「003:ホンキートンク」を選ぶ場合数字ボタンの [0] [0] [3] を押します。



◁003ホンキートンク



メモ
「100の位」が「0」の場合、0を省略できます。同様に「100の位」と「10の位」が「0」の場合も「00」を省略して入力できます。



タッチレスポンス入/切表示

タッチレスポンスが入のとき表示します。



シンクロストップ表示

シンクロストップが入のとき表示します。



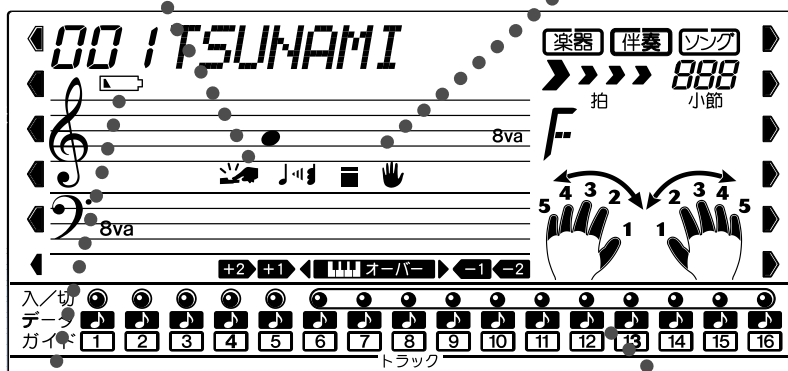
ハーモニー入/切表示

ハーモニーが入のとき表示します。



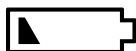
自動伴奏入/切表示

自動伴奏が入のとき表示します。



電池交換の表示

電池が消耗すると表示します。



ソングトラックの入/切表示

トラックが入になっているとき表示します。



ソングトラックのデータ表示

再生中のトラックを表示します。



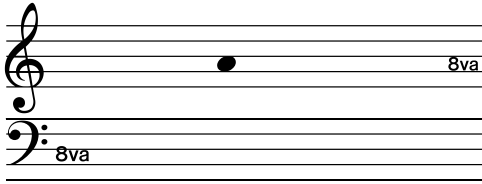
ソングトラックのガイド表示

右手/左手ガイドが適用されてるトラックの番号に枠が表示されます。



音符ガイド

レッスン機能のときは、ソングのメロディ符やコード符を、コードディクショナリー機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により和音の一部が表示されない場合があります。

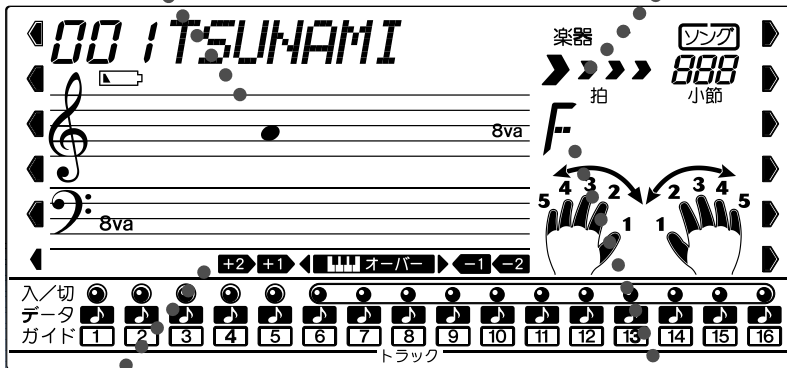
小節表示

ソングの小節番号や、伴奏の小節番号を表示します。フリーテンポのソングが選ばれると「F t」を表示します。



ビート表示

伴奏やソングのビート(拍)を、4つの矢印で点滅表示します。



オクターブ表示

ディスクソングを再生しているとき、再生されている音の鍵域が本体鍵域より高い(または低い)とき表示されます。



オクターブを上げて(下げて)再生しているとき、表示されます。



コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。



指使いガイド

ソングレッスンのとき、鍵盤を弾く指使い(例)を表示します。



ソングを鳴らしましょう

PSR-J51にはソングが100曲入っています。これらのソングや市販のディスクソングを鳴らしてみましょ。

自分の演奏を録音する場合はソングメモリー機能を活用しましょう。(72ページ参照)

デモソングとして聴くには

デモ演奏ボタンを押します。

ソング番号の1番から40番を、連続して再生します。



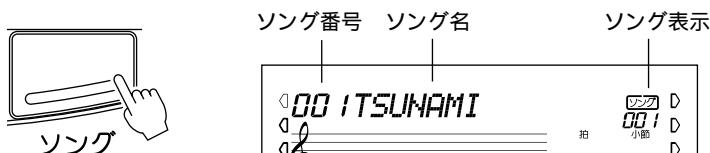
- ・ デモ演奏ボタンを押しながら電源を入れると、デモソングが鳴らなくなります。電源を入れ直すと、通常の状態に戻ります。
- ・ スタート後に別のソングを選ぶと選んだソングのカテゴリー内を連続して再生します。
- ・ ソングディスクが入っているときはディスクのソング全曲を再生します。

スタート/ストップボタンまたはデモ演奏ボタンを押すと、デモソングがストップします。

好きなソングを1曲ずつ聴くには



ソングボタンを押します。



数字ボタン[0]~[9][+][−]で番号を選びます。

番号の選びかた(31ページ参照)

001 ~ 040	デモソング
041 ~ 100	ソング
101 ~ 199	ディスクソング
201 ~ 205	ユーザーソング



自分で録音したユーザーソング1~5(ソング番号201~205)も同様に選んで再生できます。(72ページ参照)

3

ソングをスタート/ストップします。

スタート/ストップボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングに合わせて鍵盤演奏もできます。

もう一度スタート/ストップボタンを押すと、ソングがストップします。



メモ ソングはスタート/ストップボタンを押すまでくり返し演奏します。

その他の操作

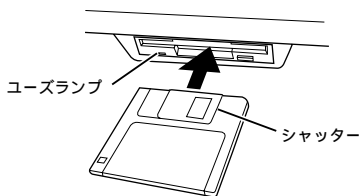
- [早送り] ボタン 再生中に押すとソングを早送りします。
停止中に押すと、小節番号が増加します。
- [巻戻し] ボタン 再生中に押すとソングを巻戻します(ただし音は鳴りません)。
停止中に押すと、小節番号が減少します。

ディスクソングを聴くには

1

ディスクをディスク挿入口に差し込みます。

(詳細は 79 ページ参照)

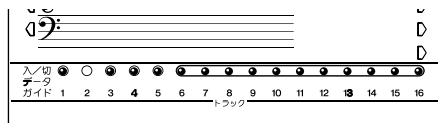
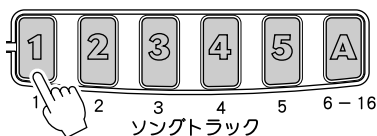


トラックを「入/切」する

PSR-J51の各ソングには1～16のトラックがあります。

ソングメモリー[1]～[5] ボタンで各トラックを入/切、[A] ボタンで6～16トラックを入/切することができます。

練習したいトラックを「切」(そのトラックの音は鳴りません)にして自分で演奏するとき便利です。



入/切 点灯...再生される(データあり)

入/切 消灯...ミュート(音は鳴らない)またはデータなし

ソングトラックの構成は以下のとおりです。

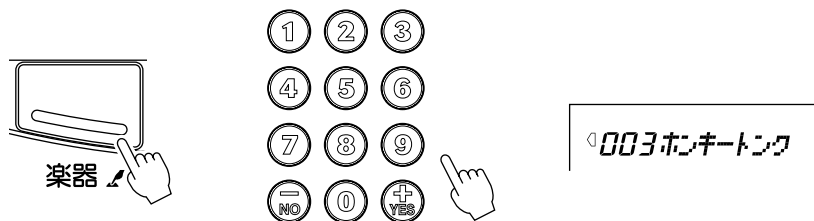
トラック[1]～[5]..... 各トラックの入/切ができます。

トラック[6]～[16]... 6～16トラックの入/切ができます。

ソングのメロディ音色を変更する(メロディ音色の変更)

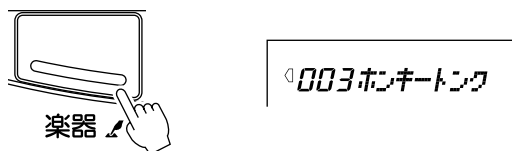
ソングのメロディ音色を、好みの楽器に変えることができます。

- 1 ソングを選びます(メロディ音色を変更したいソング)。次に、**楽器**ボタンを押し、数字ボタン[0] ~ [9] [+] [-] で好みの楽器を選びます。



鍵盤が設定された楽器で鳴ります。

- 2 **楽器**ボタンを1秒以上押し続けます。
「メロディ オン ヘンコウ」とディスプレイに表示されたあと、ソングのメロディ音色が選んだ楽器に変わります。



メモ ソングを変えると変えたソングに設定されている楽器が変わります。

テンポの調整

ソングや伴奏のテンポを「♩=32 ~ 280(1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

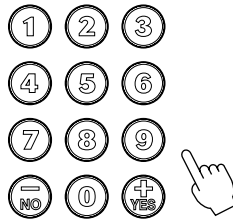


テンポ/タップボタンを押します。

テンポ/タップ



数字ボタン[0]~[9] [+] [-]を押して、テンポ設定値を変更します。



数字ボタン[+] [-]を同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値に戻ります。

タップ機能

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。

4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚でテンポ/タップボタンを押します。

演奏したいテンポでボタンを押してください。

テンポ/タップ



タップ機能は、ソング再生中でも使うことができます。

ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせてバーが点滅します。



フリーテンポについて

ソングによっては、演奏表現をより豊かにするために、小節やビートに同期しないテンポで制作したものがああります。

このソングの再生中は小節表示は「F t」になります。

また、このときビート表示も表示しない場合があります。

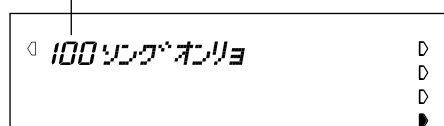
ソング音量

ソングの音量を変更して、鍵盤演奏とのバランスをとります。



メニュー[R]ボタンを押して、「ソング/伴奏音量」を選びます。

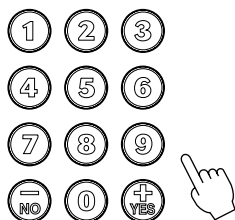
現在の音量設定値



ソング/伴奏音量



数字ボタン[0]~[9][+][−]を押して、ソングの音量を000~127の範囲で変更します。



- ・ 数字ボタン[+][−]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・ ソング音量は、ソングが選ばれているとき、設定できます。

ライトガイドの入/切

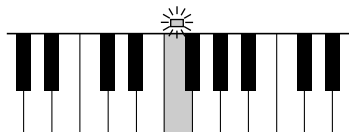
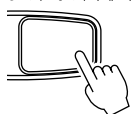
鍵盤のライトガイドを入/切します。

ソングの再生時、ソングレッスン時、コードディクショナリーのときに鍵盤ガイドとして使用します。



ライトガイド入/切ボタンを押してライトガイドを「入/切」します。

ライトガイド入/切



ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

ソング番号001~100のレッスン曲、ディスクの曲から1曲を選んで、ソングのレッスンをすることができます。

右手部分を練習するときは[R]ボタン、左手部分を練習するときは[L]ボタン、両手の時は[L][R]ボタンを同時に押します。

レッスン方法について

以下のボタンを押すと、レッスン方法が選択されスタートします。

レッスン1「タイミング」..... 鍵盤を弾くタイミングを練習します。

レッスン2「マイペース」..... 音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。

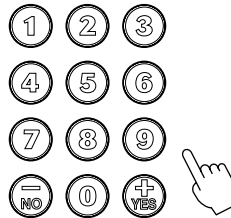
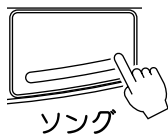
レッスン3「カラオケ」..... 伴奏に合わせて、音符どおりに弾く練習をします。

レッスンを始めましょう



レッスンしたい曲を選びます。

ソングボタンを押し、数字ボタン[0]~[9][+][-]で、レッスン曲(ソング番号001~100)を選びます。



練習曲は100曲入っています。

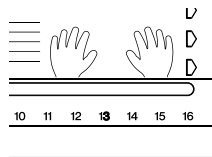


メモ フロッピーディスクのソングを練習曲として使用する場合は、[+][-]ボタンで曲を選びます。



右手、左手、両手を選びます。

右手を練習したいときは[R]ボタン、左手を練習したいときは[L]ボタン、両手を練習したいときは[L][R]ボタンを同時に押します。



選択された手のアイコンが表示されます。

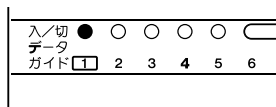
ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)



ソングでゲーム(ソング番号91~100)が選ばれているときは、右手、左手の区別はありません。

トラック表示について

レッスントラックはガイドトラック番号に 枠が表示されます。

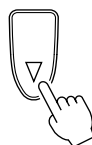
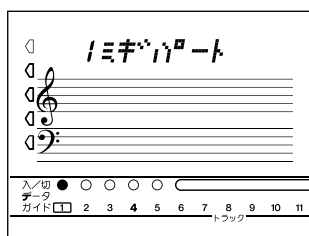


右手/左手ガイドトラック選択

レッスンのとき、右手/左手をガイドするトラックを選択します。

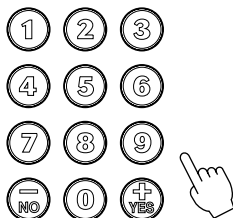
この機能は、フロッピーディスク(SMFフォーマット0)を使用したときだけ有効になります。ディスクを使用する場合は79ページを参照してください。

1. ソング停止時にメニュー[R]ボタンまたはメニュー[L]ボタンで、右手ガイドトラック選択/左手ガイドトラック選択を選びます。



枠のあるトラックは、右手/左手ガイドで選択されているトラックです。

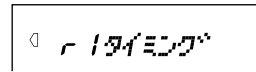
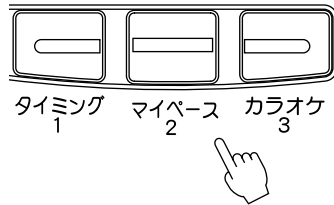
2. 数字ボタン[0]~[9][+][−]でレッスントラック番号を選びます。



3

レッスンを始めましょう。

タイミング、マイペース、カラオケボタンを押すと同時に、レッスン曲がスタートします。スタートすると、最初に弾く音が、ディスプレイに表示されます。表示にしたがって練習していきましょう。



メモ

- ・ 音声入/切が「入」のときは、レッスン番号を教えてください。
- ・ レッスンから抜ける場合はもう一度タイミング、マイペース、カラオケボタンを押します。

4

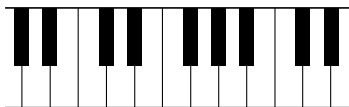
レッスンを終わるには。

もう一度スタート/ストップボタンを押すと、レッスン曲が止まり、レッスンは終わります。

レッスン1 (タイミング)

鍵盤を弾くタイミングを練習しましょう。

レッスン1では、鍵域内の鍵盤であれば、どの鍵盤でもかまいません。

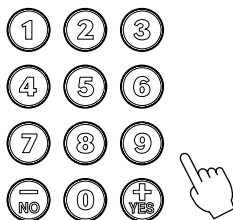
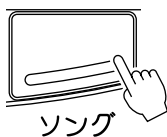


リズムに合わせてタイミングよく鍵盤を弾くと、レッスンパートが鳴ります。



ソングを選びます。

ソングボタンを押し、数字ボタン[0]~[9][+][-]で、ソングを選びます。



右手、左手、両手を選びます。

右手を練習したいときは R ボタン、左手を練習したいときは L ボタン、両手を練習したいときは L [R] ボタンを両方同時に押します。



レッスンをスタートします。

タイミングボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され、弾く鍵盤がライトガイドされます。リズムに合わせて好きな鍵盤を弾いて練習しましょう。

◁ r / タイミング ▷

レッスン2 (マイペース)


ディスプレイの音符どおりに正しく弾く練習をしましょう。
ディスプレイには、弾く音の音符が表示され、弾く鍵盤がライトガイドされます。正しい鍵盤が押されると、次に弾く音符が表示されます。
伴奏は、正しい鍵盤が押されるまで待っていてくれます。

1 練習したいソングを選びます。

2 右手、左手、両手を選びます。
[R] または [L] ボタンを押して、練習する右手/左手、両手を選びます。



3 レッスンをスタートします。
マイペースボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され弾く鍵盤がライトガイドされます。音符どおりに正しい鍵盤を弾く練習をしましょう。

 **メモ** レッスン2では、リズムパートの音は鳴りません。

レッスン3 (カラオケ)

練習しているパート(右手/左手)以外の伴奏が、カラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。ディスプレイの音符やライトガイドを見て練習しましょう。

1 練習したいソングを選びます。

2 右手、左手、両手を選びます。
[R] または [L] ボタンを押して、練習する右手/左手、両手を選びます。



ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

3

レッスンをスタートします。

カラオケボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され弾く鍵盤がライトガイドされます。弾くパートだけが鳴らずに曲が進んでいきますので、曲をよく聴いて弾く練習をしましょう。

採点機能

レッスンの結果を、PSR-J51が4段階で採点する機能です。

レッスン終了後、ディスプレイに「OK」、「Good」、「Very Good!」、「Excellent!」のいずれかを表示します。音声入/切が「入」になっていれば、声でも教えてくれます。

1

採点入/切ボタンを押して採点を入/切します。



採点結果はLCDディスプレイ、ライトガイド、音声ガイドでお知らせします。

採点を表示したあと、再びレッスンが始まります。

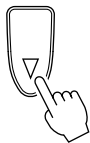
Excellent!
Very Good!
Good
OK

音声ガイドを活用する

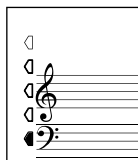
ボタンの機能名や、ソング、レッスンなどのいろいろなメッセージを音声で知らせる機能です。

1

メニュー[L] ボタンを押して、「音声入/切」を選びます。

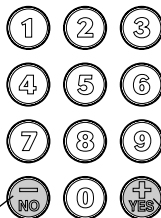


音声入/切



2

数字ボタン[+]または[-]を押して、音声入/切機能を「入/切」します。



音声「切」

音声「入」

on オンセイ

音声ガイドが動く機能

- [デクショナリー]
- [レッスン1～3]
- [OK]
- [Good]
- [Very Good]
- [Excellent]

グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

PSR-J51はさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」というときにはグランドピアノボタンを押します。

グランドピアノボタンを押すと、PSR-J51のすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。



グランドピアノボタンを押して設定される内容

楽器	001グランドピアノ
伴奏	097 ストライド
ソング	071 カノン
タッチレスポンス	入
ワンタッチセッティング	入
ハーモニー	切
スプリットポイント	054

この設定で自動的に選択される伴奏カテゴリー「ピアニスト番号097～106」には、ピアノ伴奏に適した伴奏が入っています。



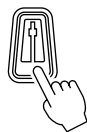
メモ カテゴリー「ピアニスト」の伴奏は、スタートしてもリズム音は鳴りません。

メトロノームを使用して練習する

メトロノームボタンを押すと、ソングや伴奏のテンポに合わせてメトロノームの音が鳴ります。ピアノの練習に活用しましょう。

メトロノームは、1拍目に「チーン」という音が鳴ります。

メトロノーム



もう一度メトロノームボタンを押すとメトロノームの音がストップします。

テンポの設定

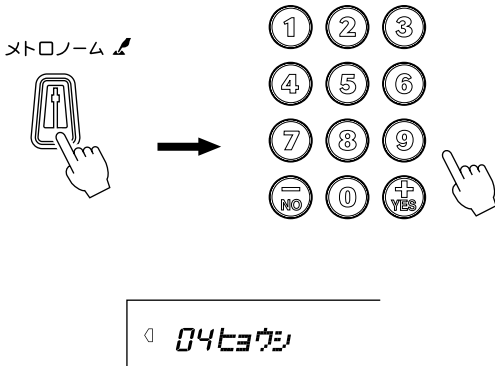
テンポを変更する場合はテンポ/タップボタンを押し、数字ボタン[0]～[9][+][−]を使って変更します。(37ページ参照)



メモ 数字ボタン[+] [−]を同時に押すと、初期設定値に戻ります。

メトロノームの拍子の設定

リズム停止時に、拍子を設定することができます。
 メトロノームボタンを1秒以上押しすと、メトロノームの拍子設定になります。
 数字ボタン[0]~[9] [+] [-]を押して拍子を設定します。

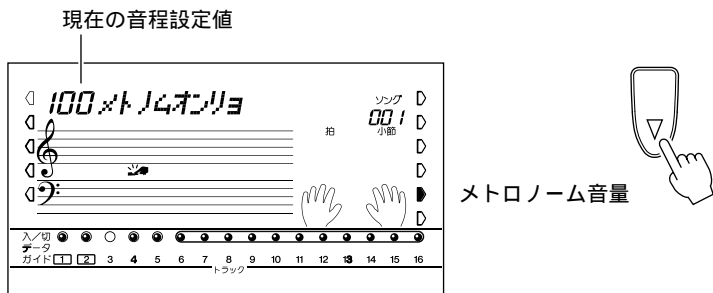


数字ボタン	拍子
0	-(チーンという音が鳴らない状態)
1	1拍子(すべてチーンという音)
2	2拍子
3	3拍子
4	4拍子
5	5拍子
6	6拍子
7	7拍子
8	8拍子
9	9拍子
10	10拍子
11	11拍子
12	12拍子
13	13拍子
14	14拍子
15	15拍子

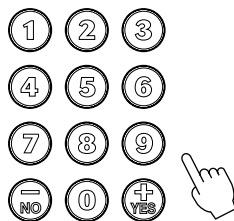
メモ 伴奏やソングを変更すると、自動的に伴奏やソングに合った拍子に切り替わります。

メトロノーム音量の設定

1 メニュー[R]ボタンを押して、「メトロノーム音量」を選びます。



2 数字ボタン[0]~[9] [+] [-]を押して、メトロノームの音量を000~127の範囲で変更します。



メモ 数字ボタン[+] [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

楽器(音色)を選んで演奏しましょう

楽器を選ぶ

PSR-J51には先進のAWM(アドバンスド・ウェーブ・メモリー)音源を利用した高品質な音色が入っています。(97ページ参照)

楽器..... 1~116(116音色)、117~128(ドラムキット)

楽器(XG)..... 129~608(480音色)

楽器(DJ)..... 609~618(10音色)

楽器の中には、以下のような効果付きの音色もあります。

スプリット音色(107~116)

スプリットポイントより右の鍵盤で1つの音色、左の鍵盤でもう1つの音色が演奏できます。

ドラムキット(117~128)

鍵盤を弾くと、いろいろなドラムサウンドが鳴ります。108ページ「ドラムキット」

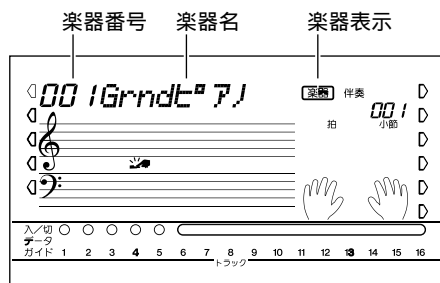
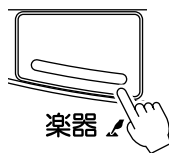
DJ音色(609~618)

DJの雰囲気を持った音色です。ソングでゲームを選び、一緒に弾いてみましょう。

いろいろな楽器を選んで鳴らしてみましょ

1

楽器ボタンを押します。



2

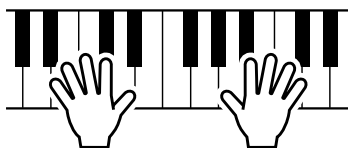
数字ボタン[0]~[9][+][−]で楽器番号を選びます。

番号の選びかた。(31ページ参照)

3

演奏してみましょう。

いろいろな楽器を選んで演奏してみましょう。



楽器を選択すると、その楽器に最適なDSPタイプが自動的に選ばれます。

DJ音色で遊ぶ

以下の3つの方法があります。

1. 楽器番号609～618(DJ音色)を選んで鍵盤を弾きます。
2. ソング番号91～100(ゲーム)を鳴らしていっしょに弾きます。
3. 上記1、2とソングレッスンを組み合わせて弾きます。
レッスン対象となるソング番号は92～100番です。
PSR-J51がフレーズを鳴らしたあと「Go!」と言います。
「Go!」に続いてメロディ、サウンドエフェクト、リズムなどを鳴らしてみましょう。



DJのソングレッスンには右手、左手の区別はありません。

ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ(ワンタッチセッティング)

ワンタッチセッティングは、ソングや伴奏を選んだときに自動的に最適な楽器を設定する機能です。

1

楽器ボタンを押します。

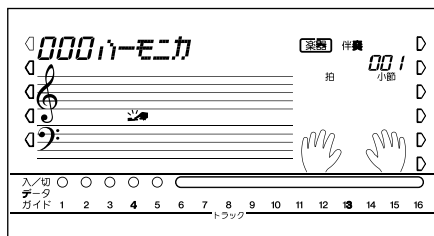
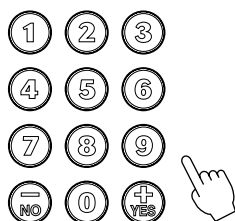
現在選ばれている楽器名が表示されます。



2

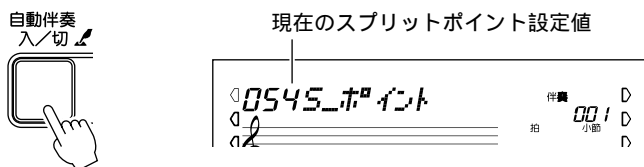
数字ボタン[0][+][-]で、楽器番号「000」を選びます。

これで、ワンタッチセッティングが「入」になります。



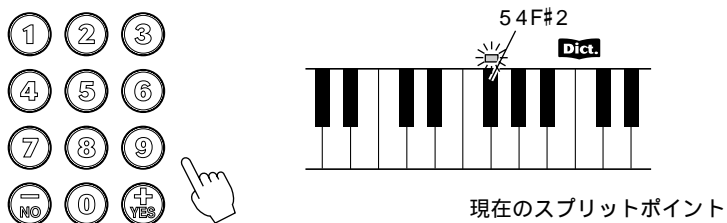
スプリットポイントの変更

自動伴奏入/切ボタンを1秒以上押すと、スプリットポイントの変更になります。このとき、スプリットポイント対応の楽器が選ばれていればスプリットポイントを境に、キーボードの右側と左側で異なる2つの楽器を同時に演奏できます。



数字ボタン[+][-]を同時に押すと、初期設定の「54F#2」に戻ります。

数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、スプリットポイントを設定します。



54F#2とはF#2までが左側の鍵盤になることを意味します。

自動伴奏のスプリットポイントについて

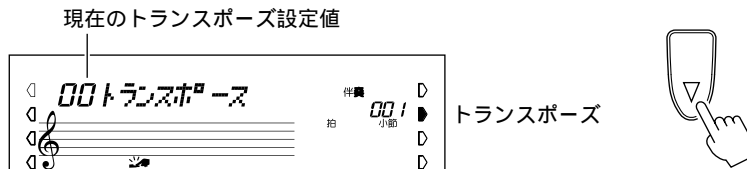
自動伴奏機能を使って演奏する時のスプリットポイント(メロディ鍵域と伴奏鍵域の境界点)はスプリットボイスのスプリットポイントと共通です。

トランスポーズ

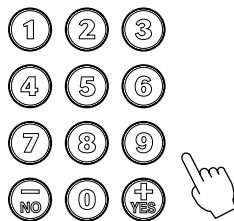
楽器全体の音程(トランスポーズ)を半音単位で変更します。



メニュー[R]ボタンを押して、「トランスポーズ」を選びます。



数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、トランスポーズの値を - 12 ~ 12(単位:半音、±1オクターブ)の範囲で変更します。



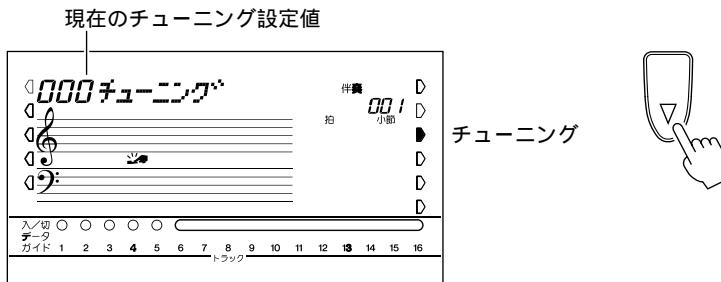
- ・ 数字ボタン[+] [-]を同時に押すと、「00」に戻ります。
- ・ マイナスの値を設定するときは、[-]ボタンを押しながら数字ボタン[0]~[9]で設定します。
- ・ DJ(609~618)やドラムキット(117~128)の音には、トランスポーズは機能しません。

チューニング

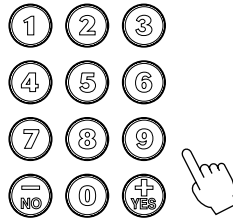
楽器全体をチューニング(ピッチ「音程」の微調整)します。



メニュー[R]ボタンを押して、「チューニング」を選びます。



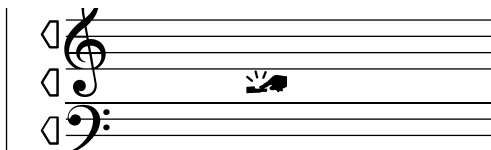
数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、チューニングの値を -100 ~ 100(単位:セント)の範囲で変更します。



- ・チューニングの単位:100セント=半音
- ・数字ボタン[+][-]を同時に押すと、「00」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、[-]ボタンを押しながら数字ボタン[0]~[9]で設定します。
- ・ドラムキット(117~128)の音には、チューニングは機能しません。

タッチレスポンスの入/切

タッチレスポンス入/切ボタンを押すと、タッチレスポンスが入/切します。[入]のとき、微妙なタッチニュアンスを表現する(鍵盤を押さえる強弱で音量が変わる)ことができます。

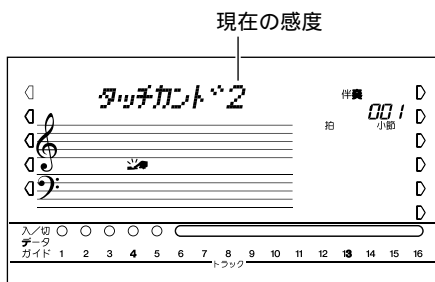


タッチレスポンス入のとき表示します。

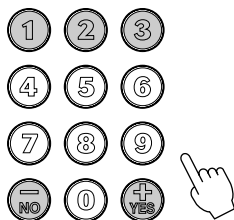
タッチ感度を設定する

タッチレスポンスが「入」の場合のタッチ感度(鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合)を3段階(1~3)から選択することができます。設定値が大きくなるほど、弾く強さに比例して音量変化が大きくなります。

タッチレスポンス入/切ボタンを1秒以上押すと、タッチ感度設定画面になります。



数字ボタン[1]~[3][+][-]で感度を設定します。

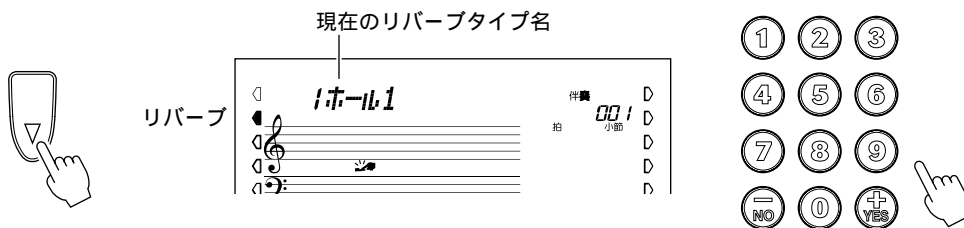


初期設定値は感度2です。

効果を付けて演奏しましょう

リバーブのタイプを選ぶ

メニュー[L] ボタンを押して「リバーブ」を選び、数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、リバーブタイプを選びます。



「9」を選ぶと、リバーブが「オフ」になります。

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ名
1	ホール1
2	ホール2
3	ルーム1
4	ルーム2
5	ステージ1
6	ステージ2
7	プレート1
8	プレート2
9	オフ

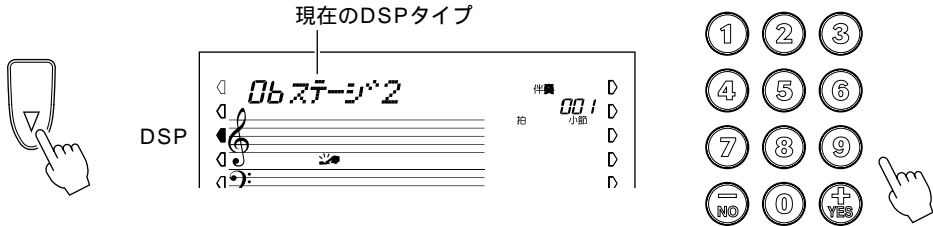


メモ

- ・ 数字ボタン[+][-]を同時に押すと、選ばれているソングや伴奏に合ったリバーブタイプになります。
- ・ ソングを選ぶと、ソングに合ったリバーブタイプが自動的に選ばれます。

DSPのタイプを選ぶ

メニュー[L] ボタンを押して「DSP」を選び、数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、DSP(デジタルシグナルプロセッサ)タイプを選びます。



「39」を選ぶと、DSPが「オフ」になります。

[DSPタイプリスト]

番号	タイプ名
01	ホール1
02	ホール2
03	ルーム1
04	ルーム2
05	ステージ1
06	ステージ2
07	プレート1
08	プレート2
09	アーリーリフレクション1
10	アーリーリフレクション2
11	ゲートリバーブ
12	リバースゲート
13	コーラス1
14	コーラス2
15	フランジャー1
16	フランジャー2
17	シンフォニック
18	フェイザー
19	ロータリースピーカー1
20	ロータリースピーカー2

番号	タイプ名
21	トレモロ1
22	トレモロ2
23	ギタートレモロ
24	オートパン
25	オートワウ
26	ディレイLeft Center Right
27	ディレイLeft Right
28	エコー
29	クロスディレイ
30	カラオケ
31	ディストーションハード
32	ディストーションソフト
33	オーバードライブ
34	ギターアンプシミュレーション
35	イコライザーディスコ
36	イコライザーテレフォン
37	3バンドイコライザー
38	2バンドイコライザー
39	オフ

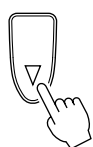


- ・ 数字ボタン[+][-]を同時に押すと、選ばれている楽器に合ったDSPタイプになります。
- ・ 楽器を選ぶと、その楽器に合ったDSPタイプが自動的に選ばれます。

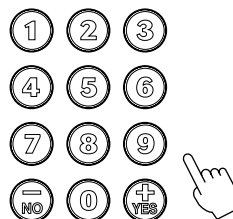
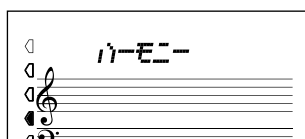
ハーモニーのタイプを選ぶ

右手鍵域で弾いている音に対していろいろなハーモニーが自動的に付きます。ハーモニーは、伴奏を使用しているときに有効な機能もあります。ハーモニーのタイプによっては左手鍵域(伴奏鍵域)で検出されたコードに合わせてハーモニーの音が付くものもあります。

メニュー[L] ボタンを押して「ハーモニー」を選び、数字ボタン[0] ~ [9] [+] [-] を押して、ハーモニータイプを選びます。



ハーモニー



タイプ番号27を選ぶとハーモニーは「オフ」になります。

[ハーモニータイプリスト]

パネル番号	タイプ名
01	デュエット
02	トリオ
03	ブロック
04	カントリー
05	オクターブ
06	トリル1/4
07	トリル1/6
08	トリル1/8
09	トリル1/12
10	トリル1/16
11	トリル1/24
12	トリル1/32
13	トレモロ1/4
14	トレモロ1/6

パネル番号	タイプ名
15	トレモロ1/8
16	トレモロ1/12
17	トレモロ1/16
18	トレモロ1/24
19	トレモロ1/32
20	エコー1/4
21	エコー1/6
22	エコー1/8
23	エコー1/12
24	エコー1/16
25	エコー1/24
26	エコー1/32
27	オフ

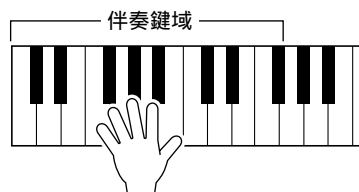


- ・「1」~「5」のタイプは伴奏のコードに合ったハーモニーになります。
- ・トリル、トレモロ、エコーはテンポ設定に同期します。
- ・タイプの説明は巻末のリスト参照(115 ページ)
- ・ハーモニー音色で効果がかかるのは1音だけです。複数の鍵盤を押すと、いちばん高い音、または最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。
- ・コードディクショナリーやソングレッスン機能を使用しているときは、ハーモニーは機能しません。

いろいろな伴奏で演奏しましょう

伴奏って何？

PSR-J51には、106種類の伴奏が入っています。
伴奏機能を使用すると、選択した伴奏と伴奏鍵域で押さえられたコードに合わせて、伴奏(ベース音とコード音)が自動的に演奏されます。



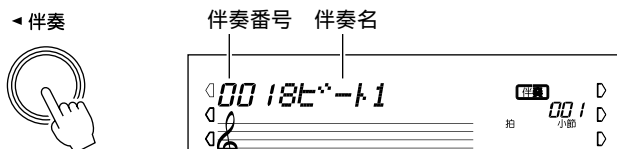
好みの伴奏を選び、伴奏機能を使って演奏してみましょう。

伴奏を選びます。	伴奏を選ぶ	57ページ
↓		
伴奏をスタートします。	伴奏のスタート	58ページ
↓		
コード(左手)を演奏します。	伴奏のコードの押さえかた	61ページ
↓		
メロディ(右手)を演奏します。	伴奏に合わせてメロディ演奏	67ページ
↓		
伴奏パターンを切り替えます。	伴奏のパターンの切り替え	68ページ
↓		
伴奏をストップします。	伴奏のストップ	60ページ

伴奏を選ぶ



伴奏ボタンを押します。



数字ボタン[0]~[9][+][−]で伴奏番号を選びます。

番号の選びかた(31ページ参照)



スタイルファイルのディスクに収録されている伴奏を伴奏番号107番に読み込んで使用することもできます。

伴奏のスタート

自動伴奏入/切ボタンを押して、自動伴奏を「入」にします。



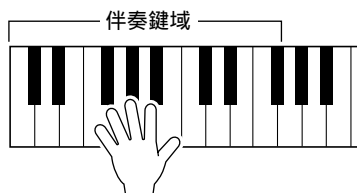
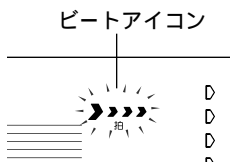
自動伴奏アイコン

伴奏のスタート方法には、次の4種類があります。

シンクロスタート

シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビートディスプレイが点滅します。

伴奏鍵域でコードを弾くと、伴奏がスタートします。



メモ シンクロスタート待機状態で、もう一度シンクロスタートボタンを押すと、シンクロスタート待機状態は解除されます。この状態でコードを押さえる(伴奏鍵域)とリズム無しのベース音とコード音(和音)が鳴ります。

シンクロストップ

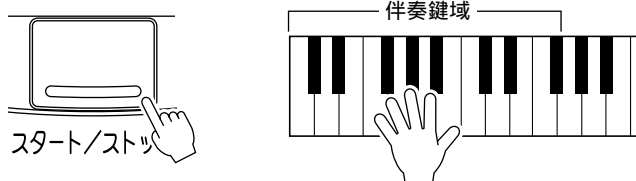
シンクロストップボタンを押すと、シンクロスタートが自動的に「入」になり、伴奏鍵域から手を離すと伴奏が止まり、シンクロスタート待機状態になります。



シンクロストップアイコン

スタート

スタート/ストップボタンを押すとリズムがすぐにスタートします。
伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



メモ スタート/ストップボタンを押すと、選ばれている伴奏のリズムだけがスタートします。また、伴奏番号97～106(伴奏カテゴリー:ピアニスト)が選ばれている場合はリズムは鳴りません。

タップスタート

4拍子なら4回、3拍子なら3回、演奏したいテンポでテンポ/タップボタンを押します。
リズムがスタートします。

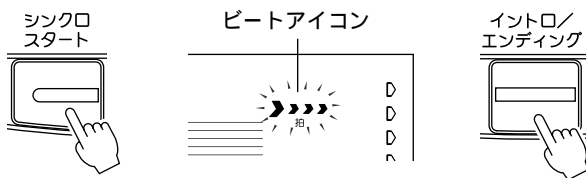
テンポ/タップ



イントロシンクロスタート

シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。
この状態でイントロ/エンディングボタンを押すとイントロのパターンで始まるシンクロスタート待機状態になります。

伴奏鍵域でコードを弾くと、イントロで始まる伴奏がスタートし、イントロのあと、メインA(またはB)の伴奏パターンへ移行します。



伴奏のストップ

伴奏のストップ方法には、以下の3種類があります。

スタート/ストップボタン



すぐにストップします。

シンクロスタートボタン



すぐにストップします。ビート表示が全点減して、シンクロスタート待機状態になります。

イントロ/エンディングボタン



エンディングセクションを演奏してからストップします。

テンポの調整

伴奏のテンポを「♩ = 32 ~ 280 (1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

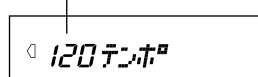


テンポ/タップボタンを押します。

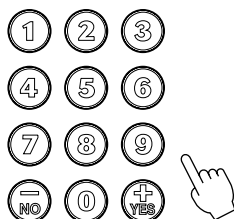
テンポ/タップ



現在のテンポの設定値



数字ボタン[0]~[9] [+] [-] を押して、テンポ設定値を変更します。



- ・リズムがストップしているとき、または楽器番号000が選ばれているときは、伴奏を選ぶと、その伴奏に最適なテンポが自動的に設定されます。楽器番号が000以外でリズム演奏中に伴奏を変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・数字ボタン[+] [-] を同時に押すと、現在選ばれている伴奏に最適なテンポ値が設定されます。
- ・テンポ/タップボタンを使用するとボタンを押すタイミングが、テンポとなります。

伴奏コードの押さえ方

基本的な押さえ方として、シングルフィンガーとフィンガードの2種類があります。PSR J51は、どちらを使用してもコードを自動的に判断するマルチフィンガリングという機能を使用しています。

伴奏鍵域でコードを弾いてください。

シングルフィンガー

伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

シングルフィンガーのコードの押さえ方

C



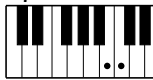
- ・メジャー(M)コード
ルートキー(根音)を押さえてください。

Cm



- ・マイナー(m)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。

C7



- ・セブンス(7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

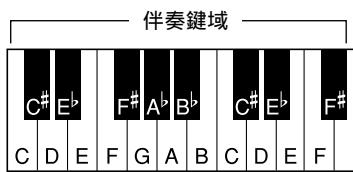
Cm7



- ・マイナーセブンス(m7)コード
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。



ルートキー(根音)と押さえる鍵盤

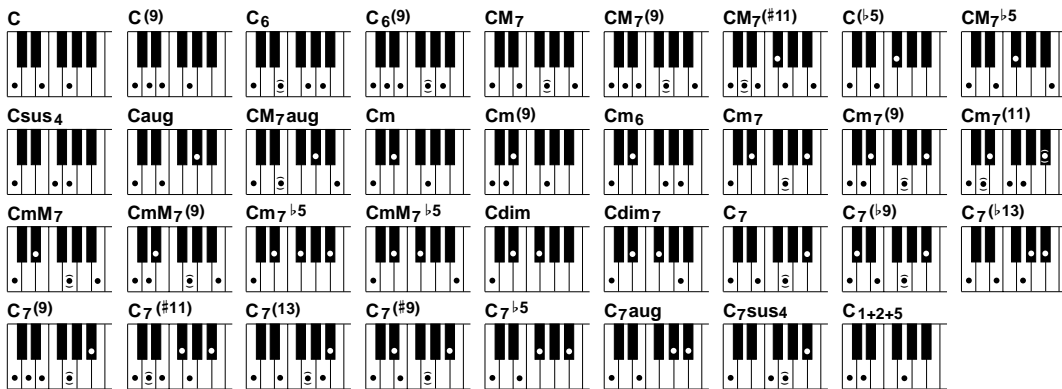


フィンガード

伴奏鍵域で下図のように押さえると、自動的にコード名を検出し伴奏が演奏されます。

フィンガードで認識されるコードの押さえ方(基本形)

[C の押鍵例]



カッコ()で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

フィンガードで認識されるコード

コード	押 鍵	コード(C)	ディスプレイ表示
メジャー[M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインズ[(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C(9)	C(9)
シックス[6]	1 - (3) - 5 - 6	C6	C6
シックスナインズ[6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C6(9)	C6(9)
メジャーセブンス[M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインズ[M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM7(9)	CM7(9)
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM7(#11)	CM7(#11)
フラットファイブ[(b5)]	1 - 3 - b5	C(b5)	Cb5
メジャーセブンスフラットファイブ[M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM7b5	CM7b5
サスフォー[sus4]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント[aug]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント[M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug
マイナー[m]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアッドナインズ[m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	Cm(9)	Cm(9)
マイナーシックス[m6]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス[m7]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインズ[m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm7(9)	Cm7(9)
マイナーセブンスアッドイレブンス[m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm7(11)	Cm7(11)
マイナーメジャーセブンス[mM7]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインズ[mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM7(9)	CmM7(9)

コード	押 鍵	コー ド(C)	ディスプレイ表示
マイナーセブンスフラットファイブ[m7♭5]	1 - ♭3 - ♭5 - ♭7	Cm7♭5	Cm7♭5
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ[mM7♭5]	1 - ♭3 - ♭5 - 7	CmM7♭5	CmM7♭5
ディミニッシュ[dim]	1 - ♭3 - ♭5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス[dim7]	1 - ♭3 - ♭5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス[7]	1 - 3 - (5) - ♭7 または 1 - (3) - 5 - ♭7	C7	C7
セブンスフラットナインズ[7(♭9)]	1 - ♭2 - 3 - (5) - ♭7	C7(♭9)	C7(♭9)
セブンスアッドフラットサードティーンズ[7(♭13)]	1 - 3 - 5 - ♭6 - ♭7	C7(♭13)	C7(♭13)
セブンスナインズ[7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - ♭7	C7(9)	C7(9)
セブンスアッドシャープイレブンス[7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - ♭7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - ♭7	C7(#11)	C7(#11)
セブンスアッドサードティーンズ[7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - ♭7	C7(13)	C7(13)
セブンスシャープナインズ[7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - ♭7	C7(#9)	C7(#9)
セブンスフラットファイブ[7♭5]	1 - 3 - ♭5 - ♭7	C7♭5	C7♭5
セブンスオーギュメント[7aug]	1 - 3 - #5 - ♭7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー[7sus4]	1 - 4 - (5) - ♭7	C7sus4	C7sus4
ワンプラスツープラスファイブ[1+2+5]	1 - 2 - 5	C1+2+5	C



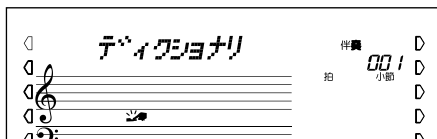
- ・ カッコ()内の音符は省略しても構いません。
- ・ 完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・ オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・ コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7, m7 b 5, 6, m6, sus4, aug, dim7, 7 b 5, 6(9), 1+2+5
- ・ 7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・ 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)伴奏が変化しないことがあります。
- ・ 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。
- ・ 自動伴奏のスプリットポイントはスプリットボイスのスプリットポイントと共通です。スプリットポイントの変更(50ページ参照)

コードディクショナリーでコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コードディクショナリー機能で調べることができます。

1

Dict(ディクショナリー)ボタンを押します。

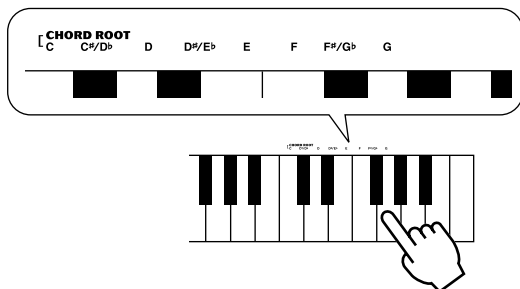


2

たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。

コードルートを押さえます。

鍵盤の上になされた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します(音は鳴りません)。設定されたルート音はディスプレイに表示されます。



3

コードタイプを押します。

ここではM7の鍵盤を押します。



メモ

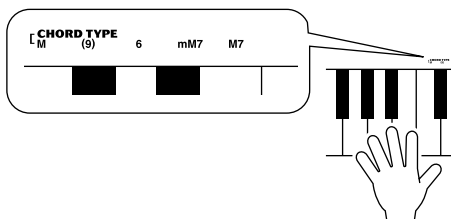
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。

例: Cの表記はCメジャーを意味します。

4

ライトガイドにしたがってコードを押さえます。

M7のコードの押さえ方が、ディスプレイに音符表示され、鍵盤はライトガイドで表示されます。

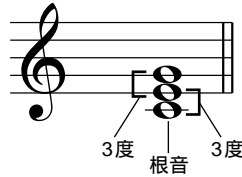


コードを正しく押さえると、「ピンポン」と鳴り、コード名が点滅します。

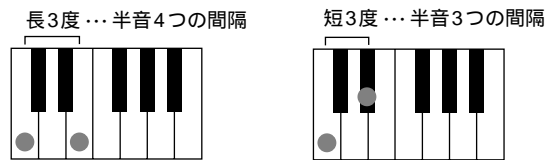
コード(和音)について

音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きが生じます。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。



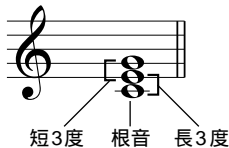
上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。



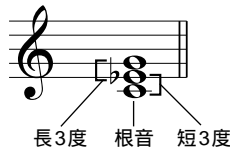
その組み合わせは次の4種類になります。

和音の種類(フィンガードで認識されるものの一部)

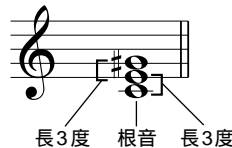
メジャーコード



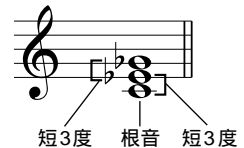
マイナーコード



オーギュメントコード



ディミニッシュコード



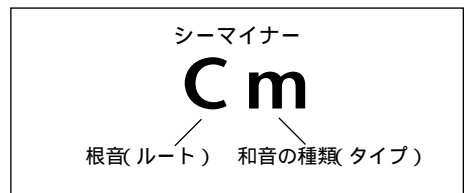
和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

和音の表記について

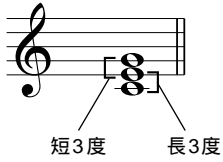
和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。

コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。

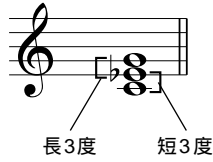


和音の種類(フィンガードで認識されるものの一部)

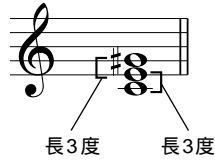
C



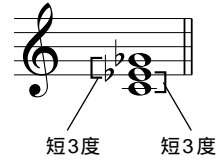
Cm



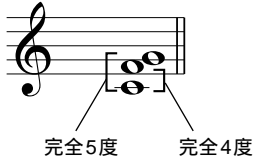
Caug



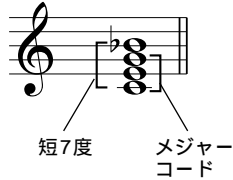
Cdim



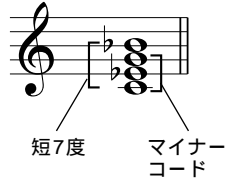
Csus4



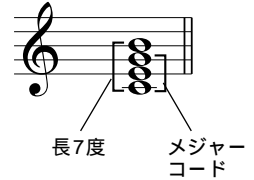
C7



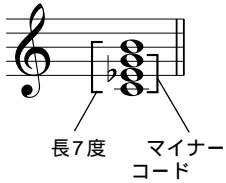
Cm7



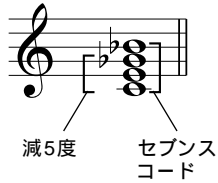
CM7



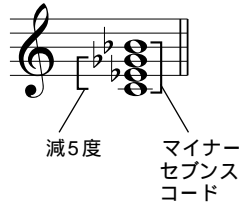
CmM7



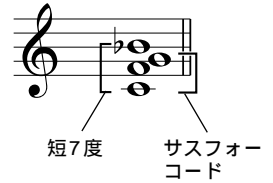
C7b5



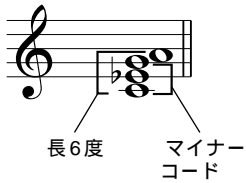
Cm7b5



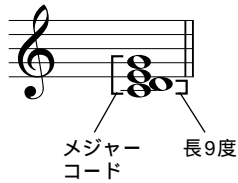
C7sus4



Cm6

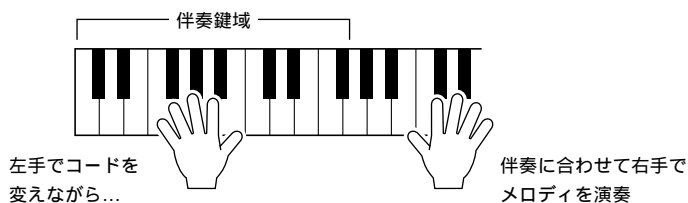


C(9)



伴奏に合わせてメロディ演奏

伴奏に合わせてメロディを演奏します。

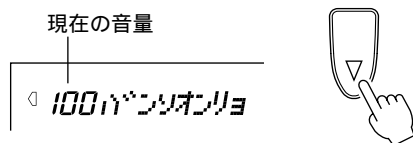


メモ 自分の演奏しやすいテンポに設定しましょう。(37ページ参照)

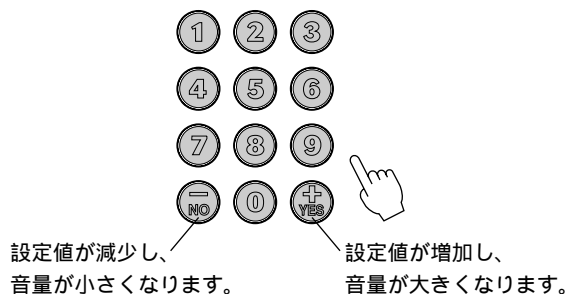
伴奏音量の設定

自動伴奏の音量を調節して、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。

- 1 メニュー[R]ボタンを押して、「ソング/伴奏音量」を選びます。



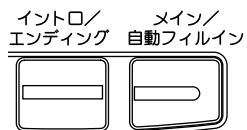
- 2 数字ボタン[0]~[9][+][-]を押して、伴奏の音量を000~127の範囲で変更します。



- ・ 数字ボタン[+] [-]を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・ 伴奏音量は、伴奏が選ばれているとき、設定できます。

伴奏パターンの切り替え

伴奏には、イントロ、メインA/B(フィルイン)、エンディングの伴奏パターンがあります。曲の構成に合わせて伴奏パターンを変えることにより、表情豊かな演奏をすることができます。



イントロ

演奏のスタート前に**イントロ/エンディング**ボタンを押すと、イントロパターンが選ばれます。イントロパターンの演奏に続いて、メインパターンが鳴ります。



リズムスタート前にボタンを押します。

スタート/ストップボタンを押す前に、**メイン/自動フィルイン**ボタンを押すことにより、イントロ演奏後のメイン伴奏パターンを指定することができます。

もう一度**イントロ/エンディング**ボタンを押すと、イントロがキャンセルされ、ディスプレイにはスタート後に演奏されるメイン伴奏パターン「A(B)」が表示されます。

メイン

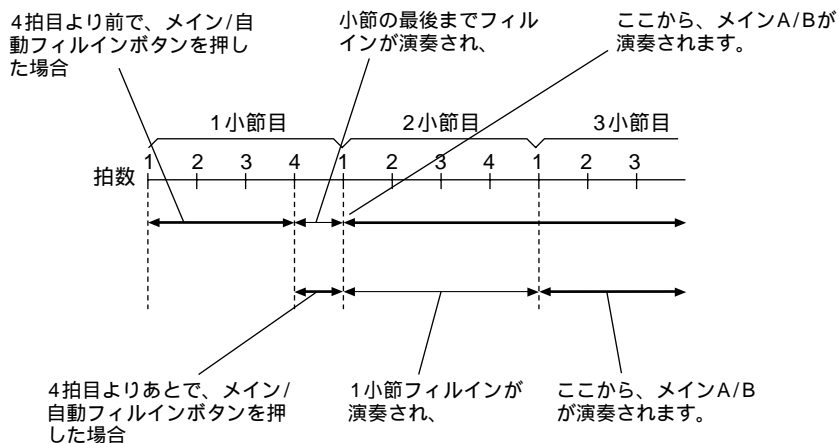
A/B、2つのバリエーションがあります。**メイン/自動フィルイン**ボタンを押すとフィルインパターンを演奏して、違うバリエーションに移ります。



メモ

スタート前(リズム停止中)に**メイン/自動フィルイン**ボタンを押して伴奏パターンを予約することもできます。

フィルインを押すタイミング



エンディング

曲の最後にイントロ/エンディングボタンを押すと、曲の終り(エンディング)にふさわしいパターンが鳴り、自動的にストップします。



リタルダンド

エンディング演奏中にイントロ/エンディングボタンを押すと、演奏にリタルダンド(だんだん遅くなる)がかかり、ストップします。

パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

パネル設定(楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容)が16種類記録できます(8バンク×2)。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

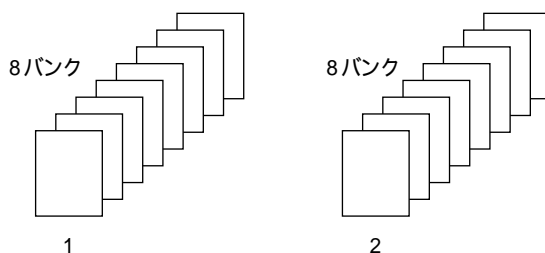
パネル設定を記録する

レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・ 楽器番号
- ・ スプリット入/切
- ・ スプリットポイント
- ・ リバーブタイプ
- ・ DSPタイプ
- ・ ハーモニータイプ
- ・ 伴奏番号¹
- ・ 伴奏入/切¹
- ・ メインA/B¹
- ・ 伴奏スプリットポイント¹
- ・ 伴奏ボリューム¹
- ・ テンポ¹
- ・ トランスポーズ

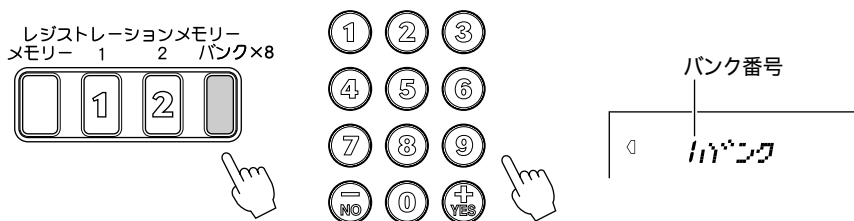
¹ ソングでは機能しません。

16(8バンク×2)のレジストレーションメモリーがあります。



1 パネル設定(楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容)を記録させたい状態にします。

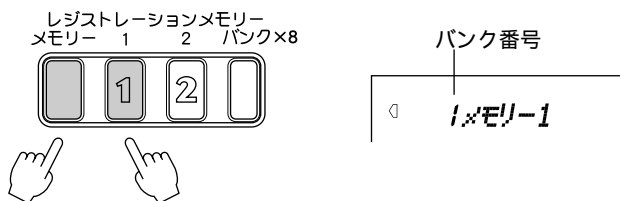
2 バンクボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン[1]~[8] [+] [-]を押して、記録したいバンク(1~8)を選択します。



3

メモリーボタンを押しながら、レジストレーションメモリー[1]または[2]ボタンを押します。

これで現在のパネル設定が記録されました。



❗すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー番号ボタンを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

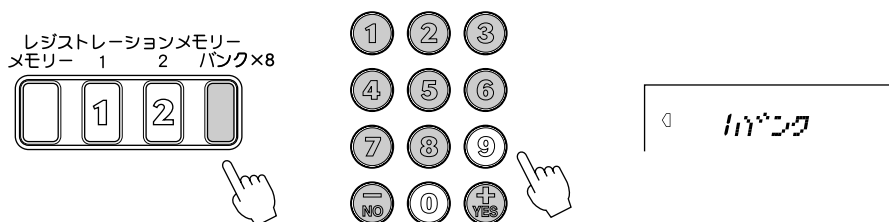
記録したパネル設定を呼び出す

1

バンクボタンを押してバンク番号を表示させます。

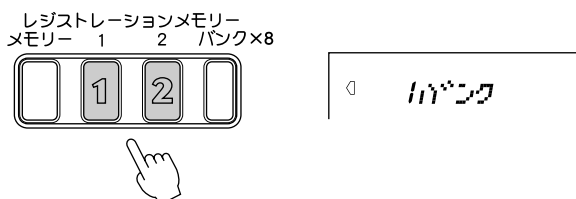
数字ボタン[1]-[8] [+] [-]を押して、呼び出したいバンク(1 ~ 8)を選択します。

❗レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは、他のレジストレーションメモリー番号に記録しておきましょう。



2

レジストレーションメモリー[1]または[2]ボタンを押すと、パネルの設定内容が呼び出されます。



ソングメモリーに録音しましょう

PSR-J51は、ソングメモリー機能により自分の演奏をユーザーソングとして5曲(ソング番号201~205 :User1~5)録音することができます。録音した内容は、プリセットされているソングと同じように鳴らすことができます。

演奏を録音する

PSR-J51では、鍵盤演奏をテープレコーダーに録音するようにリアルタイムに録音できます。ユーザーソング1~5の1曲ごとに6つのトラックを使って録音できます。

メロディトラック[1]~[5].....メロディ演奏を録音します。
伴奏トラック[A].....コード演奏を録音します。

録音できるデータ

メロディトラック1~5に録音できるデータ

- ・ノートオン/オフ(押鍵/離鍵)
- ・ベロシティ(押鍵の強弱)
- ・楽器番号
- ・リバーブタイプ*
- ・DSPタイプ*
- ・ハーモニー
- ・サステイン入/切
- ・テンポ*/拍子*(伴奏トラックが録音されていない場合のみ有効)

伴奏トラックに録音できるデータ

- ・コード変更、コード押鍵タイミング
- ・伴奏パターンの変更
- ・伴奏番号*
- ・伴奏/ソング音量*
- ・リバーブタイプ*
- ・DSPタイプ*
- ・テンポ
- ・拍子*

* 印のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。



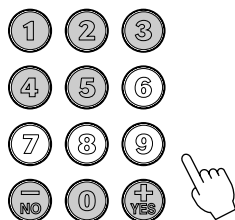
・録音中に電源を切った場合や、録音中に電源アダプターがコンセントから外れた場合、電池が切れた場合はソングデータが失われますのでご注意ください。

・録音容量:
メロディトラックだけに録音した場合、約10,000の音符数が録音できます。伴奏トラックだけに録音した場合、約5,500のコード数が録音できます。



録音するユーザーソング番号を選びます。

数字ボタン[0]~[5] [+] [-] を押して、ユーザーソング番号(201 ~ 205)を選びます。



2021-サ-2



ユーザーソング番号を選ばないで次の操作をした場合は、録音されていないユーザーソング番号が自動的に選ばれます。

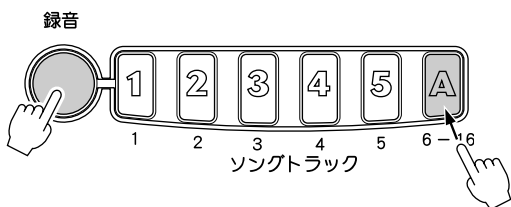
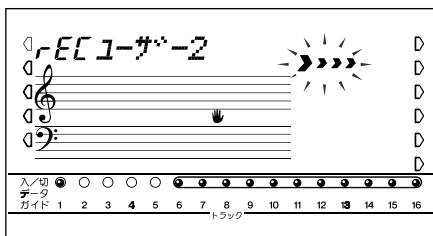
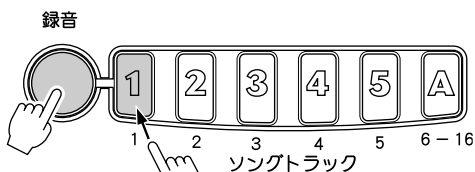


録音するトラックを選びます。

ディスプレイのトラック表示を確認し、録音されていないトラックを選びます。

メロディトラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合

録音ボタンを押しながら、録音したいソングメモリーボタン[1 ~ 5]と[A]を押します。



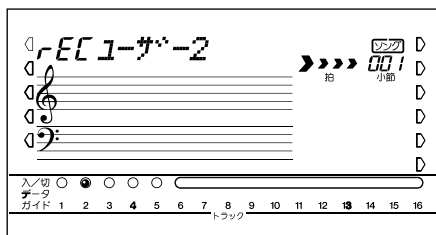
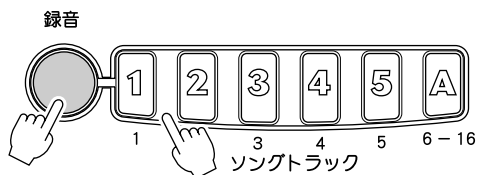
録音されているトラックへ録音すると、元のデータは消去されます。



- ・ 録音に伴奏トラックを選ぶと、自動的に自動伴奏は「入」になります。
- ・ 録音スタート後に、伴奏の入/切の切り替えはできません。
- ・ スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。

メロディトラックを録音する場合

録音ボタンを押しながら、録音したいメロディトラックのボタン(1~5)を選びます。選んだトラックはディスプレイに点滅表示されます。



- ・ 自動伴奏が「入」で、伴奏トラックがまだ録音されていない場合は、メロディトラック1つと伴奏トラックが、自動的に録音トラックとして選ばれます。伴奏トラックだけを録音する場合は、点滅しているメロディトラックのボタンを押してそのトラックを消灯させます。
- ・ 録音を中止する場合は、点滅しているトラックボタンを押して、表示を消します。

3

録音をスタートします。

鍵盤を弾くと録音がスタートします。

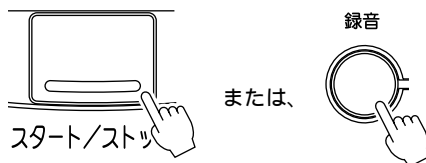
また、スタート/ストップボタンを押しても、録音がスタートします。

録音中は、ディスプレイに現在の小節番号が表示されます。

4

録音をストップします。

スタート/ストップボタンまたは録音ボタンを押すと録音がストップします。



伴奏トラック録音中に、イントロ/エンディングボタンを押すと、エンディングセクションを演奏して録音をストップします。

録音を終了すると、ディスプレイの小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの入/切表示は点灯します。

5

他のトラックを録音します。

手順2~4を繰り返し、他のトラックを録音しましょう。

トラック[1]~[5][A]ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック番号消灯)他のトラックを録音することもできます。

録音をやり直すには...

録音済みのトラックを録音トラックとして選択します。

録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)することができます。

ソングの消去

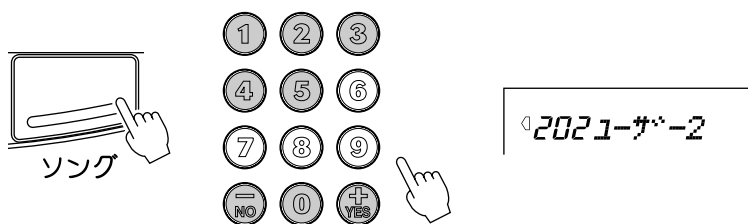
ソングクリア

録音したユーザーソングをクリア(消去)します。

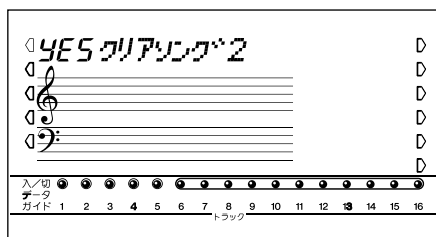
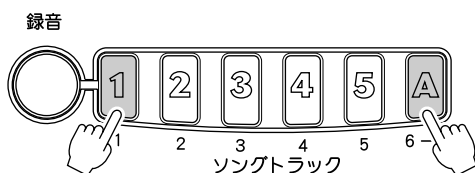


特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行いません。(76ページ参照)

- 1 ソングボタンを押したあと、数字ボタン[0]~[5] [+] [-] を使って消去したいソング(ソング番号201~205)を選びます。



- 2 トラック[1]と[A]ボタンを1秒以上押します。
ディスプレイのすべてのトラック表示(1~5、A)が点滅します。



- 3 +/YESボタンを押します。

“ジッコウ?(消去してもいいですか?)と表示されます。



消去しないときは、-/NOボタンを押します。

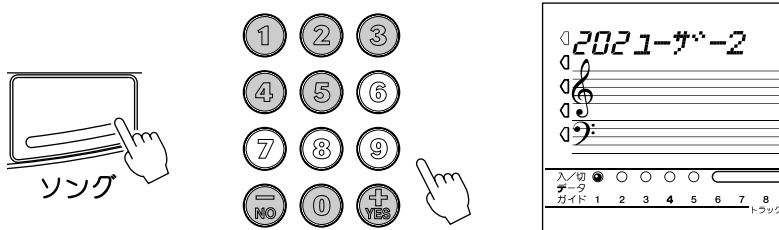
- 4 消去するときには、もう1度+/YESボタンを押します。
“ソングクリア”と表示され、ソングが消去されます。

ソングメモリーに録音しましょう

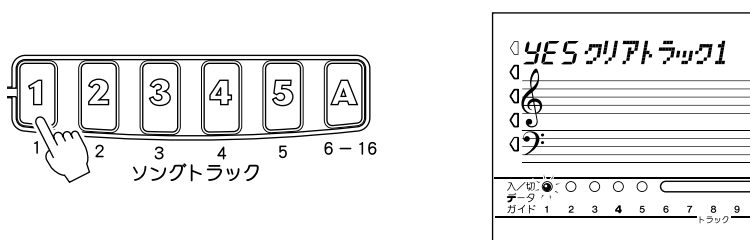
トラッククリア

録音したユーザーソングの、1つのトラックを選んでそのトラックのデータを消去します。


- 1 ソングボタンを押したあと、数字ボタン[0]~[5] [+] [-]を使って消去したいソング(ソング番号201~205)を選びます。



- 2 消去したいトラックの番号のトラック[1]~[5] [A]ボタンを1秒以上押します。



- 3 + / YESボタンを押します。
“ジッコウ?(消去してもいいですか?)”と表示されます。

 消去しないときは、- / NOボタンを押します。

- 4 消去するときは、もう1度+ / YESボタンを押します。
“トラッククリア”と表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

ディスクを活用しましょう

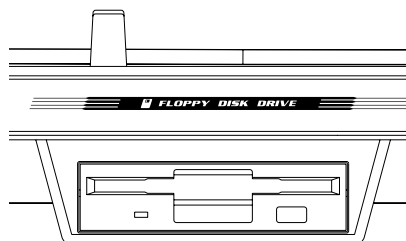
PSR-J51には、フロッピーディスクドライブが装備されています。市販のGMソフトやXGソフト、ピアノプレーヤーソフトやDOC(ディスクオーケストラコレクション)ソフトを再生することもできます。また、PSR-J51に記録したユーザーソング(72ページ参照)レジストレーションメモリー(70ページ参照)のデータ、伴奏の107番にロードしたディスクスタイルのデータをフロッピーディスクにセーブ(保存)/ロード(呼び出し)することができます。

PSR-J51にはディスクが一枚付属していますので、録音用にご使用ください。



メモ

ロード、セーブ、ユーティリティボタンを押してディスク関連の操作に入ると、他のボタンや鍵盤の操作はできなくなります。



PSR-J51でセーブ/ロード可能なデータ

データの種類	拡張子	セーブ	ロード
ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル(伴奏番号107)	.J51		
スタイルファイル	.STY		



メモ

- ・ PSR-J51では、ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル(伴奏番号107)をまとめて一つのファイルとしてセーブ/ロードします。
- ・ データの保存には、PSR-J51でフォーマットしたフロッピーディスクをご使用ください。
- ・ ファイル名のあとに付く文字(ピリオドの次)を拡張子と呼びます。拡張子はファイルの種類を表します。

ミュージックソフトの活用

PSR-J51では、以下のロゴマークが付いている市販のミュージックソフトを使用することができます。



GM規格に準拠した音色配列を利用して、収録されているソングを再生することができます。

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。

「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。

PSR-J51はGMシステムレベル1に対応しています。



ヤマハDOC規格に準拠した音色配列を利用して、収録されているソングを再生することができます。

ディスクを活用しましょう

フロッピーディスクの取り扱いについて

フロッピーディスク(ドライブ)をご使用いただく場合は、以下のことをお守りください。

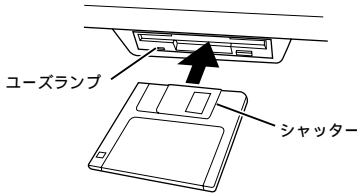
フロッピーディスクの種類

3.5インチの2DD、または、2HDフロッピーディスクがご使用になれます。

フロッピーディスクの挿入/取り出し

フロッピーディスクの入れかた

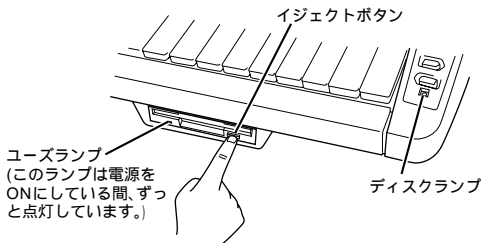
- フロッピーディスクのシャッターに文字が書かれている方(表面)を上にして、ディスク挿入口にカチッと音がするまで、ていねいに差し込みます。



電源を入れると、ディスク挿入口左下のユーズランプは常に点灯して、フロッピーディスクドライブが使用可能であることを示します。

フロッピーディスクをディスク挿入口から取り出すときのご注意

- フロッピーディスクを取り出すときは、あらかじめ、ディスクランプが消えたことを確認した上で(ディスクドライブが実行中でないことを確認した上で)、ディスク挿入口の右下にあるイジェクトボタンをしっかりと正確に押し、フロッピーディスクが完全に出たことを確認してから、ディスクを取り出してください。



- イジェクトボタンを中途半端に押ししたり、あわてて押すと、取り出し機構が正常に作動せず、フロッピーディスクが途中で引っかかり取り出せなくなる場合があります。この場合、無理にフロッピーディスクを取り出そうとすると、ディスクがこわれたり、ディスクドライブユニットが故障したりする原因になります。

このような場合は、もう一度イジェクトボタンを押しなおすか、またはフロッピーディスクをディスク挿入口に完全に押し込んで、もう一度イジェクトボタンをしっかりと正確に押しなおして取り出してください。

録音中や再生中などは絶対にフロッピーディスクを取り出さないでください。ディスク内容がこわれるだけでなく、ディスクドライブユニットの故障の原因になります。

電源を切るときは、フロッピーディスクはあらかじめディスクドライブユニットから取り出してください。電源を切ったあと、フロッピーディスクを入れたまま長時間放置すると、ディスクが汚れ、データの読み書きにエラーが生じる原因になります。

磁気ヘッドの定期的なクリーニング

ディスクドライブユニットは高精度の磁気ヘッドを使用しています。ディスクドライブユニットを長時間使用していくうちに、磁気ヘッドはフロッピーディスクの磁性粉で汚れてきます。磁気ヘッドが汚れると、録音や再生にエラーが生じることがあります。

ディスクドライブユニットを良好な状態でご使用いただくために、磁気ヘッドを定期的(1ヵ月に1回程度)クリーニングしていただくことをおすすめします。

ディスクドライブにフロッピーディスク以外の物を入れないようご注意ください。ディスクドライブおよび、フロッピーディスク破損の原因になります。



磁気ヘッドのクリーニングには、市販の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をご使用ください。なお、取扱説明書巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点で、弊社推奨の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をお求めいただくこともできます。

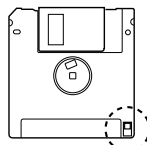
フロッピーディスクについてのご注意

フロッピーディスクの取り扱いと保管

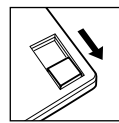
- (持ち運ぶ場合も含めて)必ず市販のケースに入れて保管し、落としたり、物をのせたり、折り曲げたりしないでください。また、ディスク内部に水やほこりなどが入らないようにしてください。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところに置かないでください。
- ディスクのシャッターを開けて、内部の磁性体に触れないでください。
- 磁気を帯びたもの(テレビやスピーカーなど)には近づけないでください。
- シャッターやディスク自体が変形しているようなディスクは、使用しないでください。
- フロッピーディスクにはラベル以外のもの(メモなど)を貼らないでください。ラベルは所定の位置にはがれないようにしっかりと貼ってください。

誤消去防止

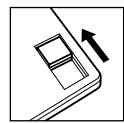
- フロッピーディスクには、誤ってデータを消してしまわないようにライトプロテクトタブ(書き込み禁止タブ)が付いています。大切なデータが入っているディスクは、ライトプロテクトタブをオン(タブの窓が開いた状態)にして、書き込みができないようにしてください。逆に、録音する場合などは、ご使用前にディスクのライトプロテクトタブがオフになっていることをご確認ください。



フロッピーディスクの裏側



録音不可(演奏を録音できません。)



録音可(演奏を録音できます。)



市販フロッピーディスクの中には粗悪品もございます。メーカー名をご確認の上、お求めください。

ディスクのソングを鳴らす

市販のGMソフト、XGソフト、ピアノプレーヤーソフトやYAMAHA DOX(ディスクオーケストラレクション)ソフトを鳴らしてみましょう。



メモ

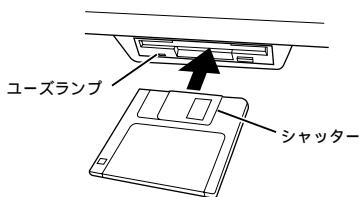
ソングデータによってはPSR J51の鍵域を超えるものもあります。



ディスクをディスク挿入口に差し込みます。

ディスクのラベル面を上側にして、シャッター側からディスク挿入口に入れ、カチッと音がするまでしっかりと奥まで差し込みます。

ディスクがセットされると、PSR J51は自動的にソングが鳴る状態になります。



	ソング番号	ソング名	
◀	10	FILENAME	ソング D
▶			D
♪			D



メモ

市販のディスクソングの中には、曲の実際のテンポとは関係なく、データ上でテンポ一定となっているものがあります。このようなソングをフリーテンポのソフトと呼びます。フリーテンポのディスクソングをPSR J51で再生した場合、小節表示が「F t」となり、ピートランプは点滅しない場合があります。



聴きたいソングの番号を選びます。

数字ボタン、[+] [-] ボタンを押して番号を選びます。



ソングをスタートします。

スタート/ストップボタンを押すと、選ばれているソングがスタートします。

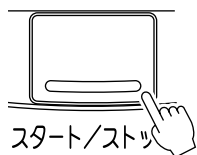


他のソングを聴く場合は、上記手順2に戻ります。

5

ソングをストップします。

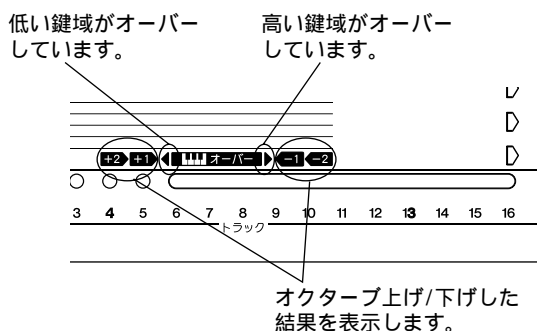
スタート/ストップボタンを押すと、ソングがストップします。



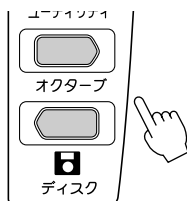
レッスンパートのトラックをオクターブ上げる/下げる。

ディスクのソングを鳴らしているとき、鳴る音の鍵域がPSR-J51の鍵域より高い/低い場合、ディスプレイに鍵域を越えた表示をします。

その場合、越えたトラックのオクターブを上げ/下げすることができます。



右手/左手ガイドで上げ/下げするトラックを選びオクターブ上げ/下げします。
(ガイドトラック選択40ページ参照)



メモ

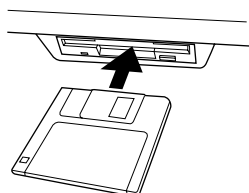
- ・ 右手/左手で音色が異なるソングを両手でレッスンする場合はスプリットポイントの右側は右手音色、左側は左手音色で鳴ります。
- ・ オクターブシフトはソングが止まっているとき、設定できます。
- ・ SMFフォーマット1はレッスンできません。
- ・ オクターブ+、-すると点滅表示が消えます。
- ・ ディスクソングでは右手/左手ガイドの指づかいガイドが表示されません。

セーブ(保存)

ユーザーソング(72 ページ参照)レジストレーションメモリー(70 ページ参照)ディスクスタイルをフロッピーディスクにセーブ(保存)することができます。



フォーマット済みのフロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。
フォーマットについては「フォーマット(フロッピーディスクの初期化)」(88ページ)を参照してください。

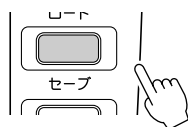


セーブボタンを押します。

セーブ操作により作られる新規ファイルのファイル名(「S - - UF_00001」など)がディスプレイに表示されます。

このファイル名はPSR J51により自動的に作られます。

セーブを中止する場合は、**セーブボタン**をもう1度押します。



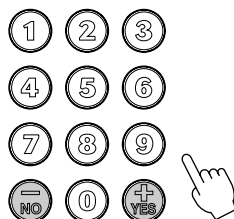
◁S--UF_00001



- ・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態で**セーブ**ボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、セーブ操作はできません。
- ・ライトプロテクトタブがオン(78ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、セーブ操作はできません。
- ・セーブするデータがない場合は「データナシ」と表示されセーブ操作はできません。

ファイルを書き替えるには...

フロッピーディスク内にすでにセーブされているファイルを書き替える場合は[+][-] ボタンを使って、書き替えるファイルを選びます。



◁S-UFFILENAME

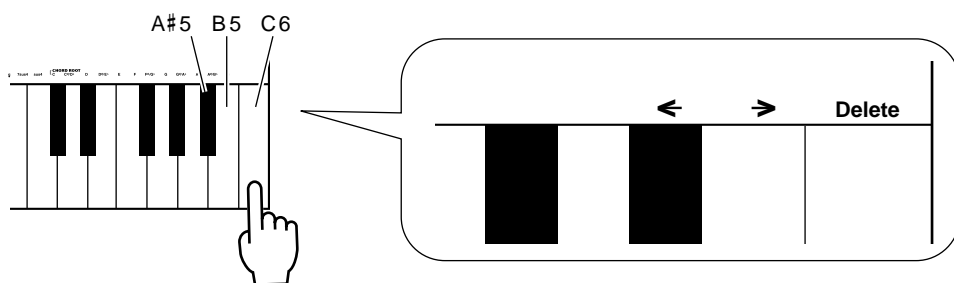
3

必要に応じて、ファイル名を変更します。

鍵盤に割り当てられた文字を使用してファイル名を変更します。

◁ 5 -- FILENAME

- ・ 鍵盤の上部にある文字を選んで鍵盤を押すと、その文字がカーソルのある位置に入力されます。
- ・ A#5 鍵盤でカーソルを左へ、B5 鍵盤でカーソルを右へ移動します。
- ・ C6 鍵盤を押すと、カーソル位置の文字を消すことができます。



すでにセーブされているファイルのファイル名を変更すると、別のファイルとしてセーブされ、ファイルは上書きされません。

4

実行ボタンを押します。



◁ YES FILENAME



- ・ すでにセーブされているファイルを選んでいる場合は、ディスプレイに「カキカエ?(書き替えてもいいですか?)」と表示されます。
- ・ セーブしない場合は、NO[-]ボタンを押します。



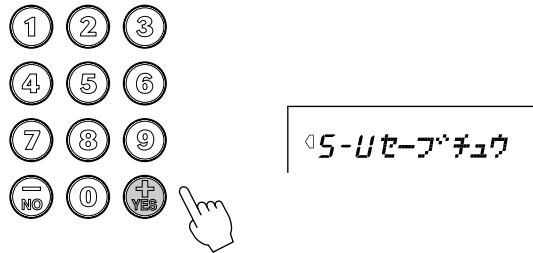
セーブの実行中(「セーブチュウ」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。



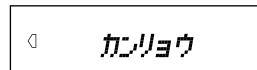
セーブを実行します。

YES[+]ボタンを押すと、セーブがスタートします。

セーブ中はディスプレイに「セーブチュウ」と表示されます。



セーブが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。



- ・ フロッピーディスクの空き容量が足りない場合は、ディスプレイに「ディスク フル」と表示され、セーブ操作はできません。そのフロッピーディスクにセーブされている不要なファイルをデリートする(86ページ参照)か、新しいフロッピーディスクと交換して、もう一度セーブをしてください。
- ・ セーブ中に書き込みエラーが発生した場合、ディスプレイに「エラー 」と表示されます。もう一度操作をやり直しても繰り返しエラーが起こった場合は、フロッピーディスクに問題がある可能性があります。フロッピーディスクを交換してもう一度操作をやり直してください。

ロード(読み込む)

フロッピーディスクにセーブしたユーザーソング、レジストレーションメモリー、伴奏番号107のディスクスタイルのデータを、PSR J51本体にロード(読み込む)することができます。

! フロッピーディスクのデータをPSR J51にロードすると、本体に記録されていたデータはフロッピーディスクのデータに書き替われます。大切なデータはロードする前にフロッピーディスクにセーブしておきましょう。

1

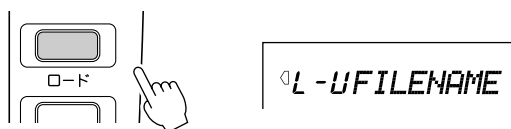
フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。

ロードしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2

ロードボタンを押します。

ディスプレイにファイル名が表示されます。



ロードを中止する場合は、ロードボタンをもう一度押します。

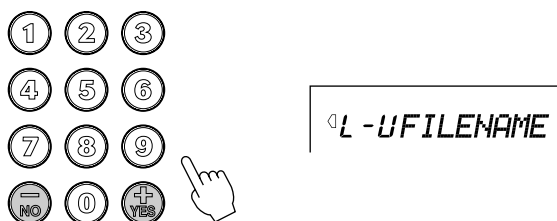


メモ フロッピーディスクが入っていない状態でロードボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、ロード操作はできません。

3

ロード(読み込み)するファイルを選びます。

[+] [-] ボタンを使って、ロードしたいファイルのファイル名をディスプレイに表示させます。



- ・ フロッピーディスクにロードできるファイルが入っていない状態でロードボタンを押すと、ディスプレイに「ファイルナシ」と表示され、ロード操作はできません。
- ・ PSR J51で録音しディスクにセーブしたファイルの場合「L-U」と表示されますが、スタイルファイルの場合は「L-S」と表示されます。

4

実行ボタンを押します。



◁ YES FILENAME



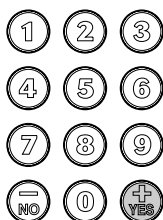
ロードしない場合は、NO [-] ボタンを押します。

5

ロードを実行します。

YES [+] ボタンを押すと、ロードがスタートします。

ロード中はディスプレイに「ロードチュウ」と表示されます。



◁ L-ロードチュウ

⊘ ロードの実行中(「ロードチュウ」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出し
たり電源を切るとは絶対にしないでください。

ロードが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

◁ カンリョウ

デリート(削除)

フロッピーディスクにセーブされたデータ(ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル)をデリート(削除)します。

1

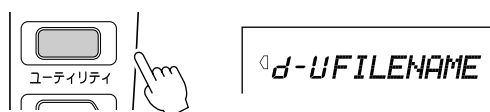
フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。

デリートしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2

ユーティリティボタンを押します。

ディスプレイにファイル名が表示されます。



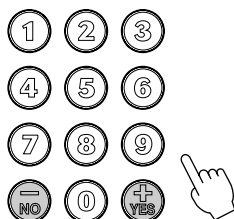
メモ

- ・ デリート(削除)を中止するとき、ユーティリティボタンを2回押します。
- ・ フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態でユーティリティボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、デリート操作はできません。
- ・ ライトプロテクトタブがオン(78 ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、デリート操作はできません。
- ・ PSR J51でデリート(削除)できるデータは、PSR J51でセーブ(保存)したデータだけです。ディスクにPSR J51でデリートできるデータがない場合は、ディスプレイにファイル名が表示されず、フォーマット(88 ページ)の画面になります。

3

デリート(削除)するファイルを選びます。

[+][-] ボタンを使って、デリートしたいデータのファイル名をディスプレイに表示させます。



D-FILENAME

4

実行ボタンを押します。



◁ YES FILENAME

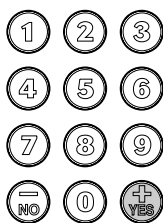
削除しない場合は、NO [-] ボタンを押します。

5

削除を実行します。

YES [+] ボタンを押すと、削除がスタートします。

削除中はディスプレイに「削除チュウ」と表示されます。



◁ d-UFILENAME

⊘ デリートの実行中(「削除チュウ」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

削除が終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

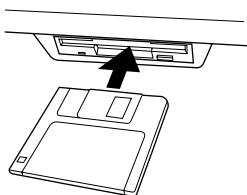
◁ カンリョウ

フォーマット(フロッピーディスクの初期化)

市販のフロッピーディスク(3.5インチ、2HD/2DDタイプ)をPSR J51で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)と呼びます。

未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット

- 1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。
市販の3.5インチフロッピーディスク(未フォーマットのもの)を差し込みます。



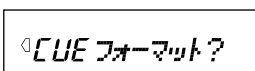
メモ

ライトプロテクトタブがオン(78ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、フォーマット操作は行えません。ディスクを取り出しライトプロテクトタブをオフにしてから、もう一度差し込んでください。



PSR J51で読めないフォーマットタイプのディスクを挿入した場合、未フォーマットディスクが挿入された時と同じ状態になります。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

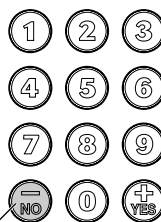
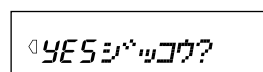
未フォーマットのフロッピーディスクを入れると、自動的に「フォーマット？」と確認の表示がされます。



メモ

フォーマットしないときはユーティリティボタンを押します。

- 2 実行ボタンを押します。
ディスプレイには「YES ジッコウ?(フォーマットしてもいいですか?)」と表示されます。



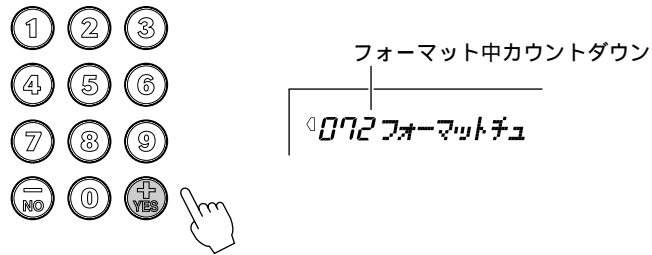
中止




メモ

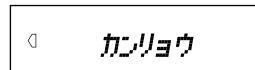
フォーマットしないときはNO - ボタンを押します。

- 3 フォーマットを実行します。
YES[+]ボタンを押すと、フォーマットがスタートします。
フォーマット中はディスプレイに「フォーマットチュ」と表示されます。




-  フォーマットの実行中(「フォーマットチュ」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

フォーマットが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

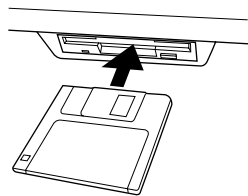


フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット

すでにフォーマット済みで使用しているディスクのファイルをまとめて消去する場合などに便利な方法です。


-  データが入っているフロッピーディスクをフォーマットすると、記録されていたデータはすべて上書きされて消えてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

- 1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。



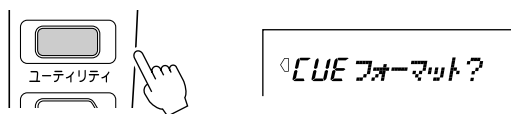
- 2 ユーティリティボタンを押します。



-  **メモ** フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態でユーティリティボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、フォーマット操作はできません。ディスクに消すデータがない場合は手順3の表示になります。

ディスクを活用しましょう

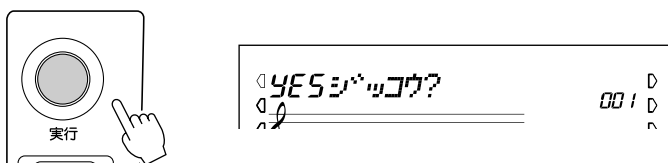
3 もう一度ユーティリティボタンを押します。



フォーマットしないときはユーティリティボタンをもう一度押します。

4 実行ボタンを押します。

ディスプレイには「YES ジッコウ?(フォーマットしてもいいですか?)」と表示されます。

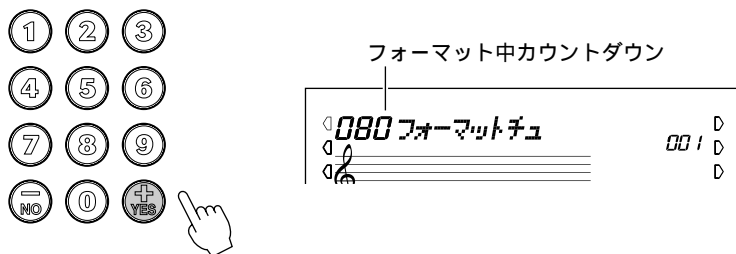


フォーマットしないときは、NQ - ボタンを押します。

5 フォーマットを実行します。

YES + ボタンを押すと、フォーマットがスタートします。

フォーマット中はディスプレイに「フォーマットチュ」と表示されます。



フォーマットの実行中「フォーマットチュ」表示中は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るのは絶対にしないでください。

フォーマットが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

MIDI機器を接続して演奏しましょう

PSR J51はリアパネルにMIDI端子(MIDI IN、MIDI OUT)がついています。MIDI機能の活用により、音楽の可能性を広げることができます。ここではMIDIとは何か、MIDIでできること、PSR J51のMIDI関連の操作方法などについて説明します。

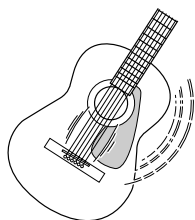
MIDIって何？

「アコースティック楽器」と「電子楽器(デジタル楽器)」という言葉聞いたことがあるでしょうか？今、世の中には大別してこの2種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはピアノやギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。

それではデジタル楽器と呼ばれるものは、どのようなしくみで音を鳴らしているのでしょうか？

アコースティック楽器の発音



弦を弾くとボディが共鳴して鳴る

電子楽器(デジタル楽器)の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部(電子回路)に記憶されているサンプリング音(あらかじめ録音されている音)が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょう？

たとえば、PSR J51の鍵盤でグランドピアノの音色で「ド」の音を4分音符の長さで強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どのボイスで」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押さえたか」「いつ離れたか」といった演奏情報を作り出します。

そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音が鳴るのです。

演奏情報の例

ボイスナンバー(どのボイスで)	1(グランドピアノ)
ノートナンバー(どの鍵盤を)×60	(ド:C3)
ノートオン(いつ押さえたか)& ノートオフ(いつ離れたか)	タイミングを数値化(4分音符)
ペロシティ(どのくらいの強さで)	120(強く)

MIDI機器を接続して演奏しましょう

MIDI(ミディ)は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDIは電子楽器どうし(またはコンピューターなど)で演奏情報のやりとりを行うために生まれた世界共通の規格です。複数のMIDI楽器(機器)をケーブルで接続すれば、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDIで扱うメッセージ(データ)には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の2種類があります。

チャンネルメッセージ

PSR J51は16チャンネル扱える電子楽器です。これは「16種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノートオン/オフ、プログラムチェンジなど、16チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	PSR J51の操作/パネル設定
ノートオン/オフ	鍵盤の演奏情報(ノートナンバーとベロシティで構成)
プログラムチェンジ	ボイスの設定(コントロールチェンジのバンクセレクトMSB/LSBと合わせて設定)
コントロールチェンジ	ボイスの設定(ボリューム、パンポットなど)など

システムメッセージ

MIDIシステム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクルーシブメッセージ、MIDI機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	PSR J51の操作/パネル設定
エクスクルーシブメッセージ	リバーブ/コーラス/DSPタイプ設定など
リアルタイムメッセージ	クロック スタート/ストップ

MIDIインプリメンテーションチャート(116 ページ参照)にPSR J51で送信/受信できるメッセージが掲載されています。チャートを見ながらメッセージの内容を理解しましょう。

MIDI端子について

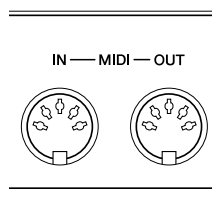
複数の機器間でMIDIデータ(演奏情報)をやりとりするために、それらの機器をMIDIケーブルで接続します。

PSR J51のリアパネルには2種類のMIDI端子がついています。

MIDI IN 他のMIDI機器からのMIDIデータを受信します。

MIDI OUT PSR J51の演奏情報をMIDIデータとして他のMIDI機器へ送信します。

MIDI機器を接続して演奏しましょう



MIDI LSBレシーブキャンセル

一番低い鍵盤(ドの音)を押さえながら、電源入/切スイッチで電源を入れるとバンクセレクトのLSBデータを受けない設定になります。
電源を入れ直すと元に戻ります。

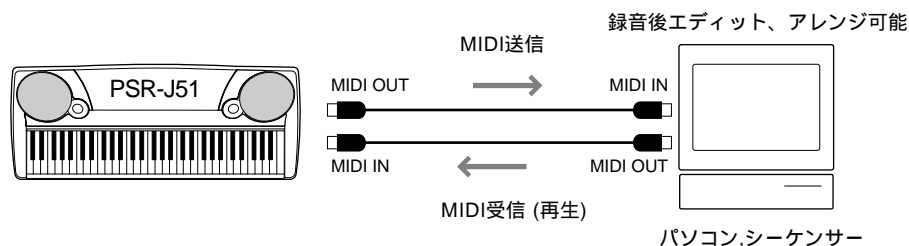
MIDIのできること

PSR J51のリアパネルにはMIDI端子(MIDI IN, MIDI OUT)が装備されています。
MIDI機能を活用すれば、音楽の可能性を拡げることができます。

MIDIキーボード(音源なし)の演奏をPSR J51で鳴らすことができます。



PSR J51の演奏データ(鍵盤や自動伴奏を使った演奏:1~16チャンネル)をまとめて外部シーケンサー(パソコンなど)に録音できます。録音後、外部シーケンサーでエディットしPSR J51を鳴らす(再生)こともできます。



イニシャルセンド(95 ページ参照)

ユーザーソングに録音した演奏データをMIDI出力し、外部でSMFデータに保存し活用できます。(95 ページ参照)



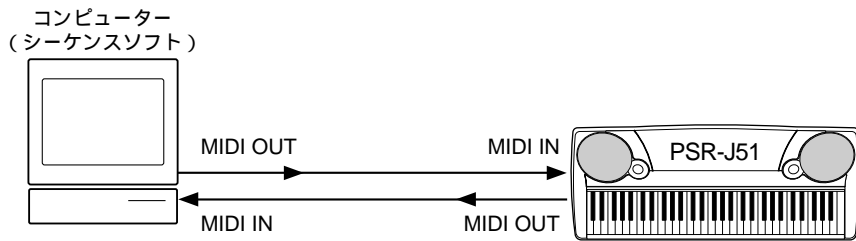
- ・ パソコンを使用する場合は、専用のソフトウェア(シーケンスソフト)が必要になります。
- ・ チャンネル1で受信したノートデータはライトガイド表示および音符表示します。
- ・ ソング番号(0~40)とディスクソングはMIDI出力しません。

パーソナルコンピューターと接続する

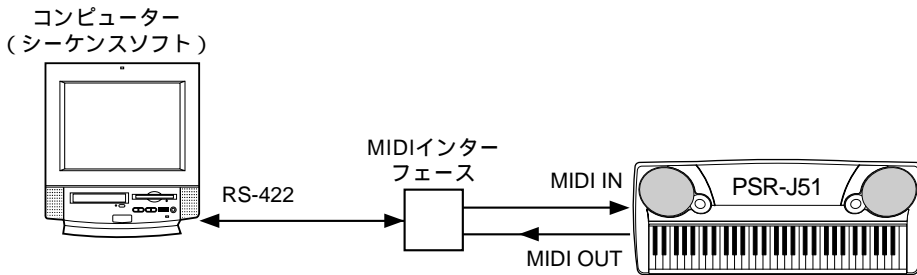
PSR J51のMIDI端子とパソコン(パーソナルコンピューター)を接続すると、パソコン用の音楽ソフトを楽しむことができます。コンピューター側に取り付けたMIDIインターフェース機器を使用して、コンピューターとPSR J51のMIDI端子を接続します。

接続に使用するケーブルは、専用のMIDIケーブルをご使用ください。

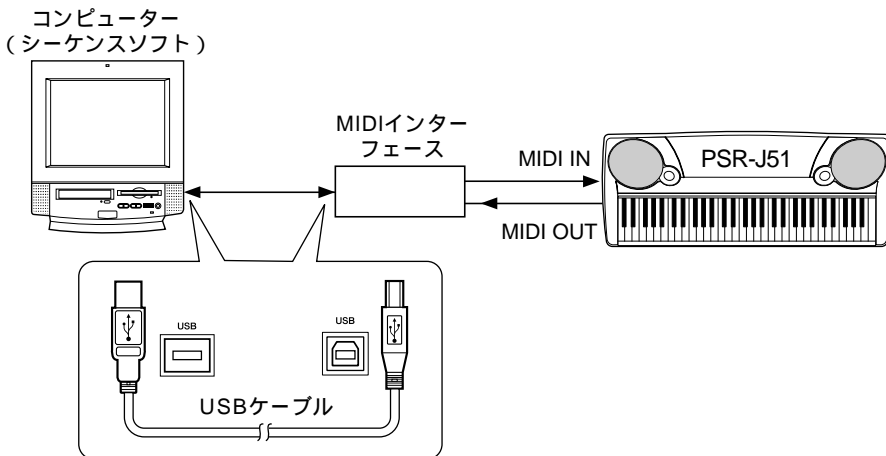
コンピューターとPSR J51のMIDI端子を接続します。



Macintosh シリーズにMIDIインターフェース(別売)を使用する場合は、コンピューターのRS 422端子(モデムまたはプリンター端子)にMIDIインターフェースを下図のように接続します。



USB端子付属のコンピューターとPSR-J51を接続する場合は、USB専用の「USB MIDIインターフェース」が必要になります。



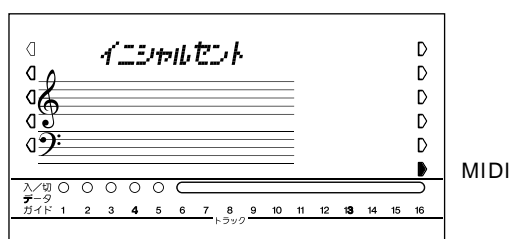
Macintosh シリーズをお使いの場合、使用するMIDIインターフェースの設定に合わせて、アプリケーションソフトウェア側で、MIDIインターフェースのクロックを設定してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をよくお読みください。

PSR J51のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

PSR J51のパネル設定を外部機器に送信します。

外部シーケンサーなどに録音することにより、再生するときに録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

- 1 メニュー[R]ボタンで「MIDI」を選びます。



- 2 スタート/ストップボタンを押してイニシャルセンドを実行します。
送信が終了すると「カンリョウ」が表示されます。

SMF形式のデータを作り活用する

PSR-J51のユーザーソングに録音した演奏データを、MIDI送信しSMF形式で保存します。

- 1 送信するユーザーソングを選びます。
- 2 上記の操作(イニシャルセンドを送信)をします。
- 3 続いてソングボタンを押し、スタート/ストップボタンでソングデータを送信します。

MIDI受信により取り込んだデータは、コンピューターなどで、SMF形式で保存すると他のアプリケーションで活用することができます。

故障かな？と思ったら

現象	原因	解決方法
電源入 / 切スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
<ul style="list-style-type: none"> 音量が小さくなった。 音質が劣化した。 ソングなどの録音内容が正しく演奏(再生)されない。 突然ディスプレイの表示が消え、パネル設定がリセットされた。 	電池が消耗しています。	6本とも新しい電池と交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
PSR-J51から雑音がでる。	PSR-J51の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)。	PSR-J51の近くでは携帯電話の電源を切ってください。 PSR-J51の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT π ヘッドフォン/外部出力端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。
	「コードディクショナリー」がオンになっています。	コードディクショナリーをオフにしてください。(64ページ参照)
効果(リバーブ/DSP/ハーモニー)がかからない。	各効果(リバーブ/DSP/ハーモニー)がオフになっています。	各効果でタイプを選んでください。(54、55、56ページ参照)
伴奏のとき、スタート/ストップボタンを押してもリズム音が鳴らない。	伴奏に伴奏番号97~106(ピアニスト)が選ばれています。	故障ではありません。伴奏番号97~106が選ばれている場合は、ピアノだけの伴奏が鳴ります。
<ul style="list-style-type: none"> 同時に押さえた鍵盤の音で鳴らない音がある。 鍵盤演奏すると、自動伴奏やソングの演奏音が途切れる。 	PSR-J51の最大同時発音数を越えています。	PSR-J51の最大同時発音数は32です。自動伴奏やソングなども含めて最大32音の範囲で鳴らすことができます。
自動伴奏が正しく演奏されない。	伴奏音量の設定が下がっています。	67ページを参照して、伴奏音量を上げてください。
	コード押鍵に対し、自動伴奏のスプリットポイントの設定が不適切です。	50ページの項を参照して、自動伴奏のスプリットポイントを適切な位置に設定してください。
フットスイッチのオン/オフが逆になった。	フットスイッチを踏みながら電源を入れました。	電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう一度電源を入れ直してください。
パネルのボタンや鍵盤を押しても機能しない。	ディスプレイがディスク操作画面になっています。	ロード、セーブ、ユーティリティボタンを押すか、関連するボタンを押してディスク画面から抜けてください。

楽器リスト

最大同時発音数について

PSR-J51の最大同時発音数は32音ですが、デュアルボイスやスプリットボイス、自動伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、自動伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先で発音します。



- ・MIDIを使ってPSR-J51の楽器を鳴らす場合は、このプログラムチェンジナンバーバンクセレクトを使用してください。
- ・サステインペダル(フットスイッチ)を踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
ピアノ				
001	000	112	000	グランドピアノ
002	000	112	001	ブライトピアノ
003	000	112	003	ホンキートンクピアノ
004	000	112	002	MIDIグランドピアノ
005	000	113	002	CP 80
006	000	112	006	ハーブシコード
エレクトリックピアノ				
007	000	112	004	ファンキーエレクトリックピアノ
008	000	112	005	DXモダンエレクトリックピアノ
009	000	113	005	ハイパータインズ
010	000	114	005	ハイナスエレクトリックピアノ
011	000	112	007	クラブ
オルガン				
012	000	112	016	ジャズオルガン1
013	000	113	016	ジャズオルガン2
014	000	112	017	クリックオルガン
015	000	116	016	ブライトオルガン
016	000	112	018	ロックオルガン
017	000	114	018	パープルオルガン
018	000	118	016	16'+2' オルガン
019	000	119	016	16'+4' オルガン
020	000	114	016	シアターオルガン
021	000	112	019	チャーチオルガン
022	000	113	019	チャペルオルガン
023	000	112	020	リードオルガン
アコーディオン				
024	000	113	021	トラディショナルアコーディオン
025	000	112	021	ミュゼットアコーディオン
026	000	113	023	バンドネオン
027	000	112	022	ハーモニカ

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
ギター				
028	000	112	024	クラシックギター
029	000	112	025	フォークギター
030	000	113	025	12弦ギター
031	000	112	026	ジャズギター
032	000	113	026	オクターブギター
033	000	112	027	クリーンギター
034	000	112	028	ミュートギター
035	000	112	029	オーバードライブギター
036	000	112	030	ディストーションギター
ベース				
037	000	112	032	アコースティックベース
038	000	112	033	フィンガーベース
039	000	112	034	ピックベース
040	000	112	035	フレットレスベース
041	000	112	036	スラップベース
042	000	112	038	シンセベース
043	000	113	038	ハイQベース
044	000	113	039	ダンスベース
ストリングス				
045	000	112	048	ストリングス
046	000	112	049	チェンバーストリングス
047	000	112	050	シンセストリングス
048	000	113	049	スローストリングス
049	000	112	044	トレモロストリングス
050	000	112	045	ピチカートストリングス
051	000	112	055	オーケストラヒット
052	000	112	040	バイオリン
053	000	112	042	チェロ
054	000	112	043	コントラバス
055	000	112	105	パンジョー
056	000	112	046	ハーブ

楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
コーラス				
057	000	112	052	コーラス
058	000	113	052	ボーカルアンサンブル
059	000	112	053	ヴォクスフマーナ
060	000	112	054	エアコーラス
サククス				
061	000	112	064	ソプラノサククス
062	000	112	065	アルトサククス
063	000	112	066	テナーサククス
064	000	114	066	プレッシャーテナーサククス
065	000	112	067	バリトンサククス
066	000	112	068	オーボエ
067	000	112	069	イングリッシュホルン
068	000	112	070	バスーン
069	000	112	071	クラリネット
トランペット				
070	000	112	056	トランペット
071	000	112	059	ミュートトランペット
072	000	112	057	トロンボーン
073	000	113	057	トロンボーンセクション
074	000	112	060	フレンチホルン
075	000	112	058	チューバ
ブラス				
076	000	112	061	ブラスセクション
077	000	113	061	ビッグバンドブラス
078	000	119	061	メロウホーンズ
079	000	112	062	シンセブラス
080	000	113	062	ジャンプブラス
081	000	114	062	テクノブラス
フルート				
082	000	112	073	フルート
083	000	112	072	ピッコロ
084	000	112	075	パンフルート
085	000	112	074	リコーダー
086	000	112	079	オカリナ
シンセリード				
087	000	112	080	矩形波リード
088	000	112	081	ノコギリ波リード
089	000	112	085	ボイスリード
090	000	112	098	スターダスト
091	000	112	100	ブライトネス
092	000	115	081	アナログン
093	000	119	081	ファーゴ
シンセパッド				
094	000	112	088	ファンタジア
095	000	113	100	ベルパッド
096	000	112	091	ゼノンパッド
097	000	112	094	イクイノックス
098	000	113	089	ダークムーン

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
パーカッション				
099	000	112	011	ビブラフォン
100	000	112	012	マリンバ
101	000	112	013	シロフォン
102	000	112	114	スチールドラム
103	000	112	008	チェレスタ
104	000	112	014	チューブラーベル
105	000	112	047	ティンパニ
106	000	112	010	ミュージックボックス
スプリット				
107	-	-	-	ストリングス/グランドピアノ
108	-	-	-	グランドピアノ/バイオリン
109	-	-	-	DXエレピ/ハーモニカ
110	-	-	-	グランドピアノ/テナーサククス
111	-	-	-	コーラス ウー/オカリナ
112	-	-	-	ビブラフォン/ジャズギター
113	-	-	-	クラシックギター/フルート
114	-	-	-	フレンチホルン/トランペット
115	-	-	-	チャーチオルガン/コーラス アー
116	-	-	-	グランドピアノ/ミュゼットアコーディオン
ドラムキット				
117	127	000	000	スタンダードキット1
118	127	000	001	スタンダードキット2
119	127	000	008	ルームキット
120	127	000	016	ロックキット
121	127	000	024	エレクトロニックキット
122	127	000	025	アナログキット
123	127	000	027	ダンスキット
124	127	000	032	ジャズキット
125	127	000	040	ブラッシュキット
126	127	000	048	シンフォニーキット
127	126	000	000	SFXキット1
128	126	000	001	SFXキット2

[XG]

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
ピアノ				
129	000	000	000	グランドピアノ
130	000	001	000	グランドピアノ KSP
131	000	018	000	メロー グランドピアノ
132	000	040	000	ピアノ スtrings
133	000	041	000	ドリーム
134	000	000	001	ブライト ピアノ
135	000	001	001	ブライト ピアノ KSP
136	000	000	002	エレクトリックグランドピアノ
137	000	001	002	エレクトリックグランドピアノ KSP
138	000	032	002	デチューンド CP80
139	000	040	002	レイヤード CP 1
140	000	041	002	レイヤード CP 2
141	000	000	003	ホンキートンクピアノ
142	000	001	003	ホンキートンクピアノ KSP
143	000	000	004	エレクトリックピアノ1
144	000	001	004	エレクトリックピアノ1 KSP
145	000	018	004	メロー エレクトリックピアノ1
146	000	032	004	コーラス エレクトリックピアノ1
147	000	040	004	ハード エレクトリックピアノ
148	000	045	004	ベロシティックロスフェード エレクトリックピアノ1
149	000	064	004	60's エレクトリックピアノ1
150	000	000	005	エレクトリックピアノ2
151	000	001	005	エレクトリックピアノ2 KSP
152	000	032	005	コーラス エレクトリックピアノ2
153	000	033	005	DX エレクトリックピアノ ハード
154	000	034	005	DX レジェンド
155	000	040	005	DX フェイズ エレクトリックピアノ
156	000	041	005	DX+アナログ エレクトリックピアノ
157	000	042	005	DX コト エレクトリックピアノ
158	000	045	005	ベロシティックロスフェード エレクトリックピアノ2
159	000	000	006	ハーブシコード
160	000	001	006	ハーブシコード KSP
161	000	025	006	ハーブシコード2
162	000	035	006	ハーブシコード3
163	000	000	007	クラビ
164	000	001	007	クラビ KSP
165	000	027	007	クラビ ワウ
166	000	064	007	パルスクラビ
167	000	065	007	ピアスクラビ

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
ビブラフォン 他				
168	000	000	008	チェレスタ
169	000	000	009	グロッケンシュピール
170	000	000	010	ミュージックボックス
171	000	064	010	オルゲル
172	000	000	011	ビブラフォン
173	000	001	011	ビブラフォン KSP
174	000	045	011	ハード ビブラフォン
175	000	000	012	マリンバ
176	000	001	012	マリンバ KSP
177	000	064	012	サイン マリンバ
178	000	097	012	バリンバ
179	000	098	012	ログドラム
180	000	000	013	シロフォン
181	000	000	014	チューブラー ベル
182	000	096	014	チャーチベル
183	000	097	014	カリヨン
184	000	000	015	ダルシマー
185	000	035	015	ダルシマー2
186	000	096	015	ツインパロン
187	000	097	015	サントウール
オルガン				
188	000	000	016	ドローパーオルガン1
189	000	032	016	デチューンド ドローパーオルガン
190	000	033	016	60's ドローパーオルガン1
191	000	034	016	60's ドローパーオルガン2
192	000	035	016	70's ドローパーオルガン1
193	000	036	016	ドローパーオルガン2
194	000	037	016	60's ドローパーオルガン3
195	000	038	016	イーブンパー
196	000	040	016	16+2'2/3
197	000	064	016	オルガンベース
198	000	065	016	70's ドローパーオルガン2
199	000	066	016	チージーオルガン
200	000	067	016	ドローパーオルガン3
201	000	000	017	パーカッシブオルガン
202	000	024	017	70's パーカッシブオルガン
203	000	032	017	デチューンド パーカッシブオルガン
204	000	033	017	ライトオルガン
205	000	037	017	パーカッシブオルガン2
206	000	000	018	ロックオルガン
207	000	064	018	ロータリーオルガン
208	000	065	018	スロー ロータリー
209	000	066	018	ファスト ロータリー
210	000	000	019	チャーチオルガン
211	000	032	019	チャーチオルガン3
212	000	035	019	チャーチオルガン2
213	000	040	019	ノートルダム
214	000	064	019	オルガンフルート
215	000	065	019	トレモロ オルガンフルート
216	000	000	020	リードオルガン
217	000	040	020	パフオルガン
218	000	000	021	アコーディオンF
219	000	032	021	アコーディオンI

楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
オルガン				
220	000	000	022	ハーモニカ
221	000	032	022	ハーモニカ2
222	000	000	023	タンゴアコーディオン
223	000	064	023	タンゴアコーディオン2
ギター				
224	000	000	024	ナイロン弦ギター
225	000	016	024	ナイロン弦ギター2
226	000	025	024	ナイロン弦ギター3
227	000	043	024	ペロシティ ギター-ハーモニクス
228	000	096	024	ウクレレ
229	000	000	025	スチール弦ギター
230	000	016	025	スチール弦ギター2
231	000	035	025	12弦ギター
232	000	040	025	ナイロン&スチール弦ギター
233	000	041	025	スチール弦ギター&ボディサウンド
234	000	096	025	マンドリン
235	000	000	026	ジャズギター
236	000	018	026	メロ-ギター
237	000	032	026	ジャズアンプ
238	000	000	027	クリーンギター
239	000	032	027	コーラスギター
240	000	000	028	ミュートギター
241	000	040	028	ファンクギター1
242	000	041	028	ミュート スチール弦ギター
243	000	043	028	ファンクギター2
244	000	045	028	ジャズマン
245	000	000	029	オーバードライブギター
246	000	043	029	ギター ピンチ
247	000	000	030	ディストーションギター
248	000	040	030	フィードバックギター
249	000	041	030	フィードバックギター2
250	000	000	031	ギター-ハーモニクス
251	000	065	031	ギターフィードバック
252	000	066	031	ギター-ハーモニクス2
ベース				
253	000	000	032	アコースティックベース
254	000	040	032	ジャズリズム
255	000	045	032	ペロシティクロスフェード アップライトベース
256	000	000	033	フィンガーベース
257	000	018	033	フィンガー ダーク
258	000	027	033	フランジベース
259	000	040	033	ベース&ディストーション ギター
260	000	043	033	フィンガー スラップベース
261	000	045	033	フィンガーベース2
262	000	065	033	モジュレートッドベース
263	000	000	034	ピックベース
264	000	028	034	ミュート ピックベース
265	000	000	035	フレットレスベース
266	000	032	035	フレットレスベース2

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
267	000	033	035	フレットレスベース3
268	000	034	035	フレットレスベース4
269	000	096	035	シンセ フレットレス
270	000	097	035	スムーズ フレットレス
271	000	000	036	スラップベース1
272	000	027	036	レゾナント スラップ
273	000	032	036	パンチサムベース
274	000	000	037	スラップベース2
275	000	043	037	ペロシティスイッチ スラップ
276	000	000	038	シンセベース1
277	000	018	038	シンセベース1 ダーク
278	000	020	038	ファスト レゾナント ベース
279	000	024	038	アシッドベース
280	000	035	038	クラビベース
281	000	040	038	テクノ シンセベース
282	000	064	038	オービター
283	000	065	038	スクエアベース
284	000	066	038	ラバーベース
285	000	096	038	ハマー
286	000	000	039	シンセベース2
287	000	006	039	メロ- シンセベース
288	000	012	039	シーケンスド ベース
289	000	018	039	クリック シンセベース
290	000	019	039	シンセベース2 ダーク
291	000	032	039	スムーズ シンセベース
292	000	040	039	モジュラー シンセベース
293	000	041	039	DXベース
294	000	064	039	エックスワイヤー ベース
バイオリン 他				
295	000	000	040	バイオリン
296	000	008	040	スローバイオリン
297	000	000	041	ピオラ
298	000	000	042	チェロ
299	000	000	043	コントラバス
300	000	000	044	トレモロストリングス
301	000	008	044	スロー トレモロストリングス
302	000	040	044	サスペンス ストリングス
303	000	000	045	ピチカートストリングス
304	000	000	046	オーケストラルハーブ
305	000	040	046	ヤンチン
306	000	000	047	ティンパニ
アンサンブル				
307	000	000	048	ストリングス1
308	000	003	048	ステレオストリングス
309	000	008	048	スローストリングス
310	000	024	048	アルコストリングス
311	000	035	048	60'sストリングス
312	000	040	048	オーケストラ
313	000	041	048	オーケストラ2
314	000	042	048	トレモロオーケストラ
315	000	045	048	ペロシティ ストリングス

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
316	000	000	049	ストリングス2
317	000	003	049	ステレオスローストリングス
318	000	008	049	レガートストリングス
319	000	040	049	ウォームストリングス
320	000	041	049	キングダム
321	000	064	049	70'sストリングス
322	000	065	049	ストリングス アンサンブル3
323	000	000	050	シンセストリングス1
324	000	027	050	レゾナントストリングス
325	000	064	050	シンセストリングス4
326	000	065	050	シンセストリングス5
327	000	000	051	シンセストリングス2
328	000	000	052	クワイア アー
329	000	003	052	ステレオ クワイア
330	000	016	052	クワイア アー 2
331	000	032	052	メロー クワイア
332	000	040	052	クワイア ストリングス
333	000	000	053	ボイス ウー
334	000	000	054	シンセボイス
335	000	040	054	シンセボイス2
336	000	041	054	コラル
337	000	064	054	アナログボイス
338	000	000	055	オーケストラ ヒット
339	000	035	055	オーケストラ ヒット2
340	000	064	055	インバクト
トランペット 他				
341	000	000	056	トランペット
342	000	016	056	トランペット2
343	000	017	056	ブライト トランペット
344	000	032	056	ウォーム トランペット
345	000	000	057	トロンボーン
346	000	018	057	トロンボーン2
347	000	000	058	チューバ
348	000	016	058	チューバ2
349	000	000	059	ミュートトランペット
350	000	000	060	フレンチホルン
351	000	006	060	フレンチホルン ソロ
352	000	032	060	フレンチホルン2
353	000	037	060	ホルンオーケストラ
354	000	000	061	ブラスセクション
355	000	035	061	トランペット&トロンボーン セクション
356	000	040	061	ブラスセクション2
357	000	041	061	ハイブラス
358	000	042	061	メローブラス
359	000	000	062	シンセブラス1
360	000	012	062	クアックブラス
361	000	020	062	レゾナントシンセブラス
362	000	024	062	ポリブラス
363	000	027	062	シンセブラス3
364	000	032	062	ジャンプブラス
365	000	045	062	アナログペロシティブラス1
366	000	064	062	アナログブラス1
367	000	000	063	シンセブラス2
368	000	018	063	ソフトブラス
369	000	040	063	シンセブラス4

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
370	000	041	063	クワイアブラス
371	000	045	063	アナログペロシティブラス2
372	000	064	063	アナログブラス2
サクス 他				
373	000	000	064	ソプラノサクス
374	000	000	065	アルトサクス
375	000	040	065	サクスセクション
376	000	043	065	ハイパーアルトサクス
377	000	000	066	テナーサクス
378	000	040	066	ブレッシーテナーサクス
379	000	041	066	ソフトテナーサクス
380	000	064	066	テナーサクス2
381	000	000	067	バリトンサクス
382	000	000	068	オーボエ
383	000	000	069	イングリッシュホルン
384	000	000	070	バスーン
385	000	000	071	クラリネット
フルート 他				
386	000	000	072	ピッコロ
387	000	000	073	フルート
388	000	000	074	リコーダー
389	000	000	075	パンフルート
390	000	000	076	ボトル
391	000	000	077	尺八
392	000	000	078	口笛
393	000	000	079	オカリナ
シンセリード				
394	000	000	080	スクエアリード
395	000	006	080	スクエアリード2
396	000	008	080	LMスクエア
397	000	018	080	ハロー
398	000	019	080	シュラウド
399	000	064	080	メロー
400	000	065	080	ソロ サイン
401	000	066	080	サインリード
402	000	000	081	ソートゥースリード
403	000	006	081	ソートゥースリード2
404	000	008	081	シック ソートゥース
405	000	018	081	ダイナミック ソートゥース
406	000	019	081	デジタル ソートゥース
407	000	020	081	ビッグ リード
408	000	024	081	ヘビー シンセ
409	000	025	081	ワスピー シンセ
410	000	040	081	パルス ソートゥース
411	000	041	081	ドクターリード
412	000	045	081	ペロシティ リード
413	000	096	081	シーケンスト アナログ
414	000	000	082	カリオペ リード
415	000	065	082	ビュア パッド
416	000	000	083	チフ リード
417	000	064	083	ルビー
418	000	000	084	チャラン リード
419	000	064	084	ディストーション リード
420	000	065	084	ワイヤー リード
421	000	000	085	ボイス リード

楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
シンセリード				
422	000	024	085	シンセ アー
423	000	064	085	ボックス リード
424	000	000	086	5度 リード
425	000	035	086	ビッグファイブ
426	000	000	087	ベース&リード
427	000	016	087	ビッグ&ロー
428	000	064	087	ファット&パーキー
429	000	065	087	ソフト ホワール
シンセパッド				
430	000	000	088	ニューエイジ パッド
431	000	064	088	ファンタジー
432	000	000	089	ウォーム パッド
433	000	016	089	シック パッド
434	000	017	089	ソフト パッド
435	000	018	089	サイン パッド
436	000	064	089	ホルン パッド
437	000	065	089	ロータリー スtrings
438	000	000	090	ポリシンセ パッド
439	000	064	090	ポリパッド 80
440	000	065	090	クリック パッド
441	000	066	090	アナログ パッド
442	000	067	090	スクエア パッド
443	000	000	091	クワイア パッド
444	000	064	091	ヘブン
445	000	066	091	アイトピア
446	000	067	091	CC パッド
447	000	000	092	ポウド パッド
448	000	064	092	グレーシャー
449	000	065	092	グラス パッド
450	000	000	093	メタリック パッド
451	000	064	093	タイン パッド
452	000	065	093	パン パッド
453	000	000	094	ハロー パッド
454	000	000	095	スweep パッド
455	000	020	095	シュイマー
456	000	027	095	コンパージ
457	000	064	095	ポーラー パッド
458	000	066	095	シレスティアル
シンセエフェクト				
459	000	000	096	レイン
460	000	045	096	クラビ パッド
461	000	064	096	ハーモレイン
462	000	065	096	アフリカン ウィンド
463	000	066	096	カリブ
464	000	000	097	サウンドトラック
465	000	027	097	プロローグ
466	000	064	097	アンセストラル
467	000	000	098	クリスタル
468	000	012	098	シンセドラム コンブ
469	000	014	098	ポップコーン

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
470	000	018	098	タイニー ベル
471	000	035	098	ラウンド グロッケンシュピール
472	000	040	098	グロッケンシュピール チャイム
473	000	041	098	クリア ベル
474	000	042	098	コーラスベル
475	000	064	098	シンセ マレット
476	000	065	098	ソフト クリスタル
477	000	066	098	ラウド グロッケンシュピール
478	000	067	098	クリスマス ベル
479	000	068	098	ピブラフォン ベル
480	000	069	098	デジタル ベル
481	000	070	098	エア ベル
482	000	071	098	ベル ハープ
483	000	072	098	ガムリンバ
484	000	000	099	アトモスフィア
485	000	018	099	ウォーム アトモスフィア
486	000	019	099	ハロー リリース
487	000	040	099	ナイロン エレクトリック ピアノ
488	000	064	099	ナイロン ハープ
489	000	065	099	ハープ ボックス
490	000	066	099	アトモスフィア パッド
491	000	067	099	ブラネット
492	000	000	100	ブライトネス
493	000	064	100	ファンタジー ベル
494	000	096	100	スモーキー
495	000	000	101	ゴブリン
496	000	064	101	ゴブリン シンセ
497	000	065	101	クリーパー
498	000	066	101	リング パッド
499	000	067	101	リチュアル
500	000	068	101	トゥー ヘブン
501	000	070	101	ナイト
502	000	071	101	グリズン
503	000	096	101	ベル クワイア
504	000	000	102	エコー1
505	000	008	102	エコー2
506	000	014	102	エコー パン
507	000	064	102	エコー ベル
508	000	065	102	ビッグ パン
509	000	066	102	シンセピアノ
510	000	067	102	クリエーション
511	000	068	102	スターダスト
512	000	069	102	レゾナント&パンニング
513	000	000	103	サイエンスフィクション
514	000	064	103	スターズ
エスニック				
515	000	000	104	シタール
516	000	032	104	デチューンド シタール
517	000	035	104	シタール2
518	000	096	104	タンブラ
519	000	097	104	タンプーラ

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
520	000	000	105	バンジョー
521	000	028	105	ミュート バンジョー
522	000	096	105	ラブアープ
523	000	097	105	ゴビチャント
524	000	098	105	ウード
525	000	000	106	三味線
526	000	000	107	琴
527	000	096	107	大正琴
528	000	097	107	カヌーン
529	000	000	108	カリンバ
530	000	000	109	バグパイプ
531	000	000	110	フィドル
532	000	000	111	シャナイ
533	000	064	111	シャナイ2
534	000	096	111	ブーンギ
535	000	097	111	筆筆
パーカッション				
536	000	000	112	ティンクルベル
537	000	096	112	ポナン
538	000	097	112	アルマイル
539	000	098	112	ガムラン
540	000	099	112	ステレオ ガムラン
541	000	100	112	ラマ シンバル
542	000	101	112	アジアン ベル
543	000	000	113	アゴゴ
544	000	000	114	スチールドラム
545	000	097	114	グラス パーカッション
546	000	098	114	タイ ベル
547	000	000	115	ウッドブロック
548	000	096	115	カスタネット
549	000	000	116	和太鼓
550	000	096	116	グランカッサ
551	000	000	117	メロディック タム
552	000	064	117	メロディック タム2
553	000	065	117	リアル タム
554	000	066	117	ロック タム
555	000	000	118	シンセドラム
556	000	064	118	アナログ タム
557	000	065	118	エレクトロニック パーカッション
558	000	000	119	リバース シンバル
サウンドエフェクト				
559	000	000	120	フレット ノイズ
560	000	000	121	ブレス ノイズ
561	000	000	122	海辺
562	000	000	123	鳥のさえずり
563	000	000	124	電話
564	000	000	125	ヘリコプター
565	000	000	126	拍手
566	000	000	127	銃声
SFX				
567	064	000	000	カッティング ノイズ
568	064	000	001	カッティング ノイズ2
569	064	000	003	ストリング スラップ
570	064	000	016	フルート キークリック
571	064	000	032	雨

楽器番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
572	064	000	033	雷
573	064	000	034	風
574	064	000	035	せせらぎ
575	064	000	036	泡
576	064	000	037	フィード
577	064	000	048	犬
578	064	000	049	馬
579	064	000	050	鳥のさえずり2
580	064	000	054	幽霊
581	064	000	055	マオウ
582	064	000	064	フォーン コール
583	064	000	065	ドアきしみ
584	064	000	066	ドア閉まる
585	064	000	067	スクラッチ カット
586	064	000	068	スクラッチ スプリット
587	064	000	069	ウィンド チャイム
588	064	000	070	電話2
589	064	000	080	エンジン スタート
590	064	000	081	タイヤスクイール
591	064	000	082	レーシングカー
592	064	000	083	クラッシュ
593	064	000	084	サイレン
594	064	000	085	列車
595	064	000	086	ジェット機
596	064	000	087	スターシップ
597	064	000	088	バースト
598	064	000	089	ローラー コースター
599	064	000	090	潜水艦
600	064	000	096	笑い声
601	064	000	097	絶叫
602	064	000	098	パンチ
603	064	000	099	鼓動
604	064	000	100	足音
605	064	000	112	マシンガン
606	064	000	113	レーザーガン
607	064	000	114	爆発音
608	064	000	115	花火

DJ楽器リスト

[DJ]

Voice No.		609	610	611	612	613	614	615	616	617	618
MSB/LSB/PC		0/123/118	0/123/119	0/123/120	0/123/121	0/123/122	0/123/123	0/123/124	0/123/125	0/123/126	0/123/127
No.	Note	DJゲーム1	DJゲーム2	DJゲーム3	DJゲーム4	DJゲーム5	DJゲーム6	DJゲーム7	DJゲーム8	DJゲーム9	DJゲーム10
36	C1	Drum Loop	Yo-Kurt	Kick	SawLead G2	Kick	Piano F	Signal	Organ E4	Guitar E2	Scratch (L)
37	C#1										
38	D1										
39	D#1										
40	E1										
41	F1										
42	F#1										
43	G1										
44	G#1										
45	A1										
46	A#1										
47	B1										
48	C2	Scratch	Come On 1	Snare	SawLead A2	Clap	Piano G	Omen-FX	Organ F4	Guitar G2	Scratch (H)
49	C#2										
50	D2										
51	D#2										
52	E2										
53	F2										
54	F#2										
55	G2										
56	G#2										
57	A2										
58	A#2										
59	B2										
60	C3	Clap	Hi-hat	SawLead C3	Ohh 2	Och. Hit	FMTB2	Organ G4	Guitar A2	Yo-Kurt	
61	C#3										
62	D3										
63	D#3										
64	E3										
65	F3										
66	F#3										
67	G3										
68	G#3										
69	A3										
70	A#3										
71	B3										
72	C4	Scratch (L)	hat open	SawLead D3	Huea	Clap	FMTB1	Organ C5	Guitar C3	GetUp!	
73	C#4										
74	D4										
75	D#4										
76	E4										
77	F4										
78	F#4										
79	G4										
80	G#4										
81	A4										
82	A#4										
83	B4										

Voice No.		609	610	611	612	613	614	615	616	617	618
MSB/LSB/PC		0/123/118	0/123/119	0/123/120	0/123/121	0/123/122	0/123/123	0/123/124	0/123/125	0/123/126	0/123/127
No.	Note	DJゲーム1	DJゲーム2	DJゲーム3	DJゲーム4	DJゲーム5	DJゲーム6	DJゲーム7	DJゲーム8	DJゲーム9	DJゲーム10
84	C5	Yeah...	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign
85	C#5	Very Good									
86	D5	Uhh									
87	D#5	Excellent									
88	E5	Go!!									
89	F5	GetUp!									
90	F#5	Dictionary									
91	G5	Come On 2									
92	G#5	Hand Clap									
93	A5	Come On 1									
94	A#5	Bell Tree									
95	B5	Scratch (L)									
96	C6	Scratch (H)									
97	C#6	No Assign									
98	D6										
99	D#6										
100	E6										
101	F6										
102	F#6										
103	G6										
104	G#6										
105	A6										
106	A#6										
107	B6	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	
108	C7	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	

伴奏リスト

Order	伴奏名
8ビート	
1	8ビート1
2	8ビート2
3	8ビートアドリア
4	8ビートポップ1
5	ブリティッシュポップ
6	8ビートソフト
16ビート	
7	16ビート1
8	16ビート2
9	16ビート3
10	ソフトフュージョン
11	ヒップポップポップ
12	クールダンス
13	16ビートファンク
14	ファンキーポップ
15	16ビート4
バラード	
16	ピアノバラード
17	USバラード
18	スローロック
19	モダン6/8
20	ギターバラード
21	オルガンバラード
22	エピックバラード
23	16ビートバラード
24	ロックバラード
25	スローバラード
26	ポップバラード
ロック	
27	ロック1
28	ハードロック
29	ロックンロール
30	ツイスト
31	4/4ブルース
32	6/8ロック

Order	伴奏名
ダンス	
33	クラブダンス
34	テクノ
35	トランス
36	ユーロビート
37	70Sディスコ
38	90Sディスコ
39	アシッドテクノ
40	アシッドハウス
41	オールザット
42	ラガ
43	デジタルロック
44	スパバッド
45	フレアーズ
46	ヒップハウス
47	ポップレゲエ
スイング&ジャズ	
48	スイング
49	ビッグバンド1
50	ビッグバンドバラード
51	ジャズバラード
52	ジャズトリオ
53	ブギ
54	ビバップ
55	ビッグバンド2
56	デキシーランド
R & B	
57	ゴスベルシャッフル
58	リズム&ブルース
59	モータウン
60	ソウルシャッフル
61	6/8ブルース
カントリー	
62	カントリーロック
63	カントリー8ビート
64	カントリーポップ
65	カントリースイング
66	ブルーグラス
67	カントリーバラード

Order	伴奏名
ラテン	
68	サンバリオ
69	ボサノバ
70	エスバニョール
71	スイングレゲエ
72	サルサ
73	マンボ
ボールルーム	
74	スローフォックス
75	クイックステップ
76	タンゴ
77	チャチャチャ
78	サンバ
79	ルンバ
80	バソドブレ
81	ジャイブ
82	ビギン
83	フォックストロット
マーチ&ワルツ	
84	USマーチ
85	ジャーマンマーチ
86	6/8マーチ
87	ボルカポップ
88	Oberボルカ
89	ジャズワルツ
90	カントリーワルツ
91	ウイナワルツ
92	スローワルツ
93	オーケストラワルツ
94	Oberワルツ
95	ミュゼット
96	ギターワルツ
ピアニスト	
97	ストライド
98	ブギ
99	スイング
100	ピアノマン
101	バラード
102	ラグタイム
103	マーチ
104	6/8マーチ
105	ワルツ
106	ジャズワルツ

ドラムキットリスト

“ ”は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。

各パーカッション音の使用発音数は1です。

PSR-J51の鍵盤のNote#とNoteは、MIDIのNote#とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH(MIDI Note# 24/Note C0)」をPSR-J51の鍵盤で鳴らす場合は、Note#36/Note C1を押さえます。

Voice No.		117		118		119	
MSB/LSB/PC		127/000/000		127/000/001		127/000/008	
Keyboard		MIDI		スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット	
Note#	Note	Note#	Note				
25	C#0	13	C#-1	スルドミュート			
26	D0	14	D-1	スルドオープン			
27	D#0	15	D#-1	ハイキュー			
28	E0	16	E-1	ウィップスラップ			
29	F0	17	F-1	スクラッチブッシュ			
30	F#0	18	F#-1	スクラッチブル			
31	G0	19	G-1	フィンガースナップ			
32	G#0	20	G#-1	クリックノイズ			
33	A0	21	A-1	メトロノームクリック			
34	A#0	22	A#-1	メトロノームベル			
35	B0	23	B-1	シーククリックL			
36	C1	24	C0	シーククリックH			
37	C#1	25	C#0	ブラッシュタップ			
38	D1	26	D0	ブラッシュスワール			
39	D#1	27	D#0	ブラッシュスラップ			
40	E1	28	E0	ブラッシュタップスワール			
41	F1	29	F0	スネアロール			
42	F#1	30	F#0	カスタネット			
43	G1	31	G0	スネアHソフト	スネアHソフト2		
44	G#1	32	G#0	スティックス			
45	A1	33	A0	バッドラムソフト			
46	A#1	34	A#0	オープンリムショット	オープンリムショット2		
47	B1	35	B0	バッドラムハード			
48	C2	36	C1	バッドラム	バッドラム2		
49	C#2	37	C#1	サイドスティック			
50	D2	38	D1	スネアM	スネアM2	スネアルームL	
51	D#2	39	D#1	ハンドクラップ			
52	E2	40	E1	スネアHハード	スネアHハード2	スネアルームH	
53	F2	41	F1	フロアタムL		ルームタム1	
54	F#2	42	F#1	ハイハットクローズ			
55	G2	43	G1	フロアタムH		ルームタム2	
56	G#2	44	G#1	ハイハットペダル			
57	A2	45	A1	ロータム		ルームタム3	
58	A#2	46	A#1	ハイハットオープン			
59	B2	47	B1	ミッドタムL		ルームタム4	
60	C3	48	C2	ミッドタムH		ルームタム5	
61	C#3	49	C#2	クラッシュシンバル1			
62	D3	50	D2	ハイタム		ルームタム6	
63	D#3	51	D#2	ライト`シンバル1			
64	E3	52	E2	チャイニーズシンバル			
65	F3	53	F2	ライト`シンバルカップ			
66	F#3	54	F#2	タンバリン			
67	G3	55	G2	スブラッシュシンバル			
68	G#3	56	G#2	カウベル			
69	A3	57	A2	クラッシュシンバル2			

Voice No.				117	118	119
MSB/LSB/PC				127/000/000	127/000/001	127/000/008
Keyboard		MIDI		スタンダードキット1	スタンダードキット2	ルームキット
Note#	Note	Note#	Note			
70	A#3	58	A#2	ビブラスラップ		
71	B3	59	B2	ライトシンバル2		
72	C4	60	C3	ボンゴH		
73	C#4	61	C#3	ボンゴL		
74	D4	62	D3	コンガHミュート		
75	D#4	63	D#3	コンガHオープン		
76	E4	64	E3	コンガL		
77	F4	65	F3	ティンバレスH		
78	F#4	66	F#3	ティンバレスL		
79	G4	67	G3	アゴゴH		
80	G#4	68	G#3	アゴゴL		
81	A4	69	A3	カバサ		
82	A#4	70	A#3	マラカス		
83	B4	71	B3	サンバホイッスルH		
84	C5	72	C4	サンバホイッスルL		
85	C#5	73	C#4	ギロショート		
86	D5	74	D4	ギロロング		
87	D#5	75	D#4	クラベス		
88	E5	76	E4	ウッドブロックH		
89	F5	77	F4	ウッドブロックL		
90	F#5	78	F#4	クイーカミュート		
91	G5	79	G4	クイーカオープン		
92	G#5	80	G#4	トライアングルミュート		
93	A5	81	A4	トライアングルオープン		
94	A#5	82	A#4	シェイカー		
95	B5	83	B4	ジングルベル		
96	C6	84	C5	ベルツリー		

Voice No.				120	121	121
MSB/LSB/PC				127/000/16	127/000/24	127/000/25
Keyboard		MIDI		ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#-1			
26	D0	14	D-1			
27	D#0	15	D#-1			
28	E0	16	E-1			
29	F0	17	F-1			
30	F#0	18	F#-1			
31	G0	19	G-1			
32	G#0	20	G#-1			
33	A0	21	A-1			
34	A#0	22	A#-1			
35	B0	23	B-1			
36	C1	24	C0			
37	C#1	25	C#0			
38	D1	26	D0			
39	D#1	27	D#0			
40	E1	28	E0		リバースシンバル	リバースシンバル
41	F1	29	F0			
42	F#1	30	F#0		ハイキュー2	ハイキュー2
43	G1	31	G0	スネアロックH	スネアL	スネアロックH
44	G#1	32	G#0			
45	A1	33	A0		バスドラムH	バスドラムH
46	A#1	34	A#0			
47	B1	35	B0	バスドラムH	バスドラムロック	バスドラムアナログL
48	C2	36	C1	バスドラムロック	バスドラムゲート	バスドラムアナログH
49	C#2	37	C#1			アナログサイドスティック
50	D2	38	D1	スネアロックL	スネアロックL	アナログスネア1

ドラムキットリスト

Voice No.				120	121	121
MSB/LSB/PC				127/000/16	127/000/24	127/000/25
Keyboard		MIDI		ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note#	Note	Note#	Note			
51	D#2	39	D#1			
52	E2	40	E1	スネアロックリム	スネアロックH	アナログスネア1
53	F2	41	F1	ロックタム1	エレクトロニックタム1	アナログタム1
54	F#2	42	F#1			アナログハイハットクローズ1
55	G2	43	G1	ロックタム2	エレクトロニックタム2	アナログタム2
56	G#2	44	G#1			アナログハイハットクローズ2
57	A2	45	A1	ロックタム3	エレクトロニックタム3	アナログタム3
58	A#2	46	A#1			アナログハイハットオープン
59	B2	47	B1	ロックタム4	エレクトロニックタム4	アナログタム4
60	C3	48	C2	ロックタム5	エレクトロニックタム5	アナログタム5
61	C#3	49	C#2			アナログシンバル
62	D3	50	D2	ロックタム6	エレクトロニックタム6	アナログタム6
63	D#3	51	D#2			
64	E3	52	E2			
65	F3	53	F2			
66	F#3	54	F#2			
67	G3	55	G2			
68	G#3	56	G#2			アナログカウベル
69	A3	57	A2			
70	A#3	58	A#2			
71	B3	59	B2			
72	C4	60	C3			
73	C#4	61	C#3			
74	D4	62	D3			アナログコンガH
75	D#4	63	D#3			アナログコンガM
76	E4	64	E3			アナログコンガL
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3			
81	A4	69	A3			
82	A#4	70	A#3			アナログマラカス
83	B4	71	B3			
84	C5	72	C4			
85	C#5	73	C#4			
86	D5	74	D4			
87	D#5	75	D#4			アナログクラベス
88	E5	76	E4			
89	F5	77	F4			
90	F#5	78	F#4		スクラッチブッシュ	スクラッチブッシュ
91	G5	79	G4		スクラッチブル	スクラッチブル
92	G#5	80	G#4			
93	A5	81	A4			
94	A#5	82	A#4			
95	B5	83	B4			
96	C6	84	C5			

Voice No.				123	124	125
MSB/LSB/PC				127/000/27	127/000/32	127/000/40
Keyboard		MIDI		ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#-1			
26	D0	14	D-1			
27	D#0	15	D#-1			
28	E0	16	E-1			
29	F0	17	F-1			
30	F#0	18	F#-1			
31	G0	19	G-1			
32	G#0	20	G#-1			
33	A0	21	A-1			
34	A#0	22	A#-1			
35	B0	23	B-1			
36	C1	24	C0			
37	C#1	25	C#0			
38	D1	26	D0			
39	D#1	27	D#0			
40	E1	28	E0	リバースシンバル		
41	F1	29	F0			
42	F#1	30	F#0	ハイキュー2		
43	G1	31	G0	アナログスネアスナッピー	スネアジャズHライト	ブラッシュスラップL
44	G#1	32	G#0			
45	A1	33	A0	アナログバスドラムダンス1		
46	A#1	34	A#0	アナログスネアオープンリム		
47	B1	35	B0	アナログバスドラムダンス2		
48	C2	36	C1	アナログバスドラムダンス3	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ
49	C#2	37	C#1	アナログサイドスティック		
50	D2	38	D1	アナログスネアキュー	スネアジャズL	ブラッシュスラップ
51	D#2	39	D#1			
52	E2	40	E1	スネアアナログ+アコースティック	スネアジャズM	ブラッシュタップ
53	F2	41	F1	アナログタム1	ジャズタム1	ブラッシュタム1
54	F#2	42	F#1	アナログハイハットクローズ3		
55	G2	43	G1	アナログタム2	ジャズタム2	ブラッシュタム2
56	G#2	44	G#1	アナログハイハットクローズ4		
57	A2	45	A1	アナログタム3	ジャズタム3	ブラッシュタム3
58	A#2	46	A#1	アナログハイハットオープン2		
59	B2	47	B1	アナログタム4	ジャズタム4	ブラッシュタム4
60	C3	48	C2	アナログタム5	ジャズタム5	ブラッシュタム5
61	C#3	49	C#2	アナログシンバル		
62	D3	50	D2	アナログタム6	ジャズタム6	ブラッシュタム6
63	D#3	51	D#2			
64	E3	52	E2			
65	F3	53	F2			
66	F#3	54	F#2			
67	G3	55	G2			
68	G#3	56	G#2	アナログカウベル		
69	A3	57	A2			
70	A#3	58	A#2			
71	B3	59	B2			
72	C4	60	C3			
73	C#4	61	C#3			
74	D4	62	D3	アナログコンガH		
75	D#4	63	D#3	アナログコンガM		
76	E4	64	E3	アナログコンガL		
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3			

ドラムキットリスト

Voice No.		123		124		125			
MSB/LSB/PC		127/000/27		127/000/32		127/000/40			
Keyboard		MIDI		ダンスキット		ジャズキット		ブラッシュキット	
Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note
81	A4	69	A3						
82	A#4	70	A#3	アナログマラカス					
83	B4	71	B3						
84	C5	72	C4						
85	C#5	73	C#4						
86	D5	74	D4						
87	D#5	75	D#4	アナログクラベス					
88	E5	76	E4						
89	F5	77	F4						
90	F#5	78	F#4	スクラッチブッシュ					
91	G5	79	G4	スクラッチブル					
92	G#5	80	G#4						
93	A5	81	A4						
94	A#5	82	A#4						
95	B5	83	B4						
96	C6	84	C5						

Voice No.		126		127		128			
MSB/LSB/PC		127/000/48		126/000/000		126/000/001			
Keyboard		MIDI		シンフォニックキット		SFXキット1		SFXキット2	
Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note	Note#	Note
25	C#0	13	C#-1						
26	D0	14	D-1						
27	D#0	15	D#-1						
28	E0	16	E-1						
29	F0	17	F-1						
30	F#0	18	F#-1						
31	G0	19	G-1						
32	G#0	20	G#-1						
33	A0	21	A-1						
34	A#0	22	A#-1						
35	B0	23	B-1						
36	C1	24	C0						
37	C#1	25	C#0						
38	D1	26	D0						
39	D#1	27	D#0						
40	E1	28	E0						
41	F1	29	F0						
42	F#1	30	F#0						
43	G1	31	G0						
44	G#1	32	G#0						
45	A1	33	A0	バスドラムL					
46	A#1	34	A#0						
47	B1	35	B0	グランカッサ					
48	C2	36	C1	グランカッサミュート	カッピングノイズ		フォーンコール		
49	C#2	37	C#1		カッピングノイズ2		ドアスキーク		
50	D2	38	D1	マーチングスネアM			ドアスラム		
51	D#2	39	D#1		ストリングスラップ		スクラッチカット		
52	E2	40	E1	マーチングスネアH			スクラッチスプリット		
53	F2	41	F1	ジャズタム1			ウィンドチャイム		
54	F#2	42	F#1				電話2		
55	G2	43	G1	ジャズタム2					

Voice No.				126	127	128
MSB/LSB/PC				127/000/48	126/000/000	126/000/001
Keyboard		MIDI		シンフォニックキット	SFXキット1	SFX キット2
Note#	Note	Note#	Note			
56	G#2	44	G#1			
57	A2	45	A1	ジャズタム3		
58	A#2	46	A#1			
59	B2	47	B1	ジャズタム4		
60	C3	48	C2	ジャズタム5		
61	C#3	49	C#2	ハンドシンバルL		
62	D3	50	D2	ジャズタム6		
63	D#3	51	D#2	ハンドシンバルショートL		
64	E3	52	E2		フルートキークリック	エンジンスタート
65	F3	53	F2			タイヤスクイール
66	F#3	54	F#2			レーシングカー
67	G3	55	G2			クラッシュ
68	G#3	56	G#2			サイレン
69	A3	57	A2	ハンドシンバルH		列車
70	A#3	58	A#2			ジェット機
71	B3	59	B2	ハンドシンバルショートH		宇宙船
72	C4	60	C3			バースト
73	C#4	61	C#3			ローラーコースター
74	D4	62	D3			潜水艦
75	D#4	63	D#3			
76	E4	64	E3			
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3		雨	笑い声
81	A4	69	A3		雷	絶叫
82	A#4	70	A#3		風	パンチ
83	B4	71	B3		せせらぎ	鼓動
84	C5	72	C4		泡	足音
85	C#5	73	C#4		フィールド	
86	D5	74	D4			
87	D#5	75	D#4			
88	E5	76	E4			
89	F5	77	F4			
90	F#5	78	F#4			
91	G5	79	G4			
92	G#5	80	G#4			
93	A5	81	A4			
94	A#5	82	A#4			
95	B5	83	B4			
96	C6	84	C5		犬	マシンガン
97	C#5	85	C#5		馬	レーザーガン
98	D5	86	D5		鳥のさえずり2	爆発音
99	D#5	87	D#5			花火
100	E5	88	E5			
101	F5	89	F5			
102	F#5	90	F#5		幽霊	
103	G5	91	G5		マオウ	

エフェクトタイプリスト






















[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
1~2	ホール1~2	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
3~4	ルーム1~2	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
5~6	ステージ1~2	ソロ楽器に適したリバーブです。
7~8	プレート1~2	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
9	オフ	リバーブエフェクトはかかりません。

[DSPタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01~02	ホール1~2	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
03~04	ルーム1~2	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05~06	ステージ1~2	ソロ楽器に適したリバーブです。
07~08	プレート1~2	鉄板の持つ響き得られるリバーブです。
09~10	アーリーリフレクション1~2	リバーブの初期反射音のみ取り出したエフェクトです。
11	ゲートリバーブ	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。
12	リバースゲート	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたものです。
13~14	コーラス1~2	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
15~16	フランジャー1~2	ジェットサウンドを作り出す効果です。
17	シンフォニック	音にうねりと広がりを与える効果です。
18	フェイザー	位相(フェイズ)を周期的に変化させ、音にうねりを持たせます。
19~20	ロータリースピーカー1~2	回転スピーカーをシミュレートした効果です。
21~22	トレモロ1~2	音量を周期的に変化させて音の揺れを作り出す効果です。
23	ギタートレモロ	エレクトリックギターのトレモロをシミュレートしたものです。
24	オートパン	音の定位を左右、前後に周期的に移動させるプログラムです。
25	オートワウ	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。
26	ディレイLeft - Center - Right	Left, Center, Rightの3本のディレイ音を発生するプログラムです。
27	ディレイLeft - Right	Left, Rightの2本のディレイ音を発生するプログラムです。2本のフィードバックディレイを持っています。
28	エコー	Left, Rightの2本のディレイと、Left, Right独立のフィードバックディレイを持っています。
29	クロスディレイ	2本のディレイのフィードバックディレイをクロスさせたプログラムです。
30	カラオケ	カラオケ用のエコーです。
31	ディストーションハード	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ハード)
32	ディストーションソフト	音にエッジの効いた歪みを与えます。(ソフト)
33	オーバードライブ	音にマイルドな歪みを与えます。NOISE GATEが入っていますので、A/D入力にも向いています。
34	ギターアンプシミュレーション	ギターアンプをシミュレートしたものです。NOISE GATEが入っていますので、A/D入力にも向いています。
35	イコライザーディスコ	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。
36	イコライザーテレフォン	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。
37	3バンドイコライザー	LOW, MID, HIGHのイコライジングが可能なMONO EQです。
38	2バンドイコライザー	LOW, MIDのイコライジングが可能なSTEREO EQです。DRUMパートに最適です。
39	オフ	DSPエフェクトはかかりません。

ハーモニータイプリスト

No.	タイプ	解説		
01	デュエット	メロディに音が重なり、二声になります。		
02	トリオ	メロディに、メロディより下の二つの付加音が重なり三声になります。		
03	ブロック	メロディ音に近い音域の三つのハーモニー音が加わることで、四声のコード音になります。		
04	カントリー	デュエットのように、メロディに音が重なりますが、この付加音はメロディ音よりも上の音程になります。		
05	オクターブ	メロディに1オクターブ下の音が付加されます。		
06	トリル1/4		2つの音を押しさえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードで繰り返し発音します。	
07	トリル1/6			
08	トリル1/8			
09	トリル1/12			
10	トリル1/16			
11	トリル1/24			
12	トリル1/32			
13	トレモロ1/4			メロディに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。
14	トレモロ1/6			
15	トレモロ1/8			
16	トレモロ1/12			
17	トレモロ1/16			
18	トレモロ1/24			
19	トレモロ1/32			
20	エコー1/4		メロディに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。	
21	エコー1/6			
22	エコー1/8			
23	エコー1/12			
24	エコー1/16			
25	エコー1/24			
26	エコー1/32			
27	オフ			

プログラム チェンジ： 設定可能範囲	***** 0-127	0-127	
エクスクルーシブ	*3	*3	
コモン： ソングポジション ：ソングセレクト ：チューン	x x x	x x x	
リアル： クロック ：コマンド	*4	*4	
その他： オールサウンドオフ ：リセットオールコントロール ：ローカル ON/OFF ：オールノートオフ ：アクティブセンス ：リセット	x x x x x	(120, 126, 127) (121) x (123-125) x	

モード1：オムニ オン、ボリ
モード3：オムニ オフ、ボリ

モード2：オムニ オン、モノ
モード4：オムニ オフ、モノ

：あり
x：なし

*1 MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。

- ・ MIDIマスターチューン
- ・ リバーブ、コーラス、DSPの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ

*2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング伴奏またはハーモニー演奏中に送信されることがあります。

*3 エクスクルーシブ

< GMシステムオン >

F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H

- ・ MIDIマスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。

< MIDIマスターボリューム >

F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H

- ・ 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
- ・ mmの値をMIDIマスターボリューム値として用います。(IIは無視)

< MIDIマスターチューニング >

F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H

- ・ 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
- ・ mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として用います。
- ・ mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

< リバーブタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, IIH, mmH, F7H

- ・ II: リバーブタイプMSB
- ・ mm: リバーブタイプLSB
詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< コーラスタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, IIH, mmH, F7H

- ・ II: コーラスタイプMSB
- ・ mm: コーラスタイプLSB
詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< DSPタイプ >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 40H, IIH mmH, F7H

- ・ II: DSPタイプMSB
- ・ mm: DSPタイプLSB
詳細はエフェクトマップ(80ページ)を参照してください。

< ドライレベル >

F0H, 43H, 1nH, 4CH, 08H, 0mH, 11H, IIH, F7H

- ・ II: ドライレベル
- ・ 0m: チャンネルナンバ

*4 伴奏やソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH(伴奏のスタート) FCH(伴奏のストップ)を受信します。

バックアップデータと初期化 (イニシャライズの方法)

バックアップデータ

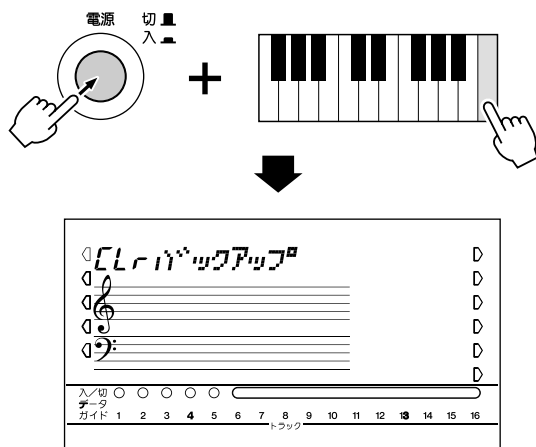
PSR J51のパネル上の設定は、電源を入れ直すとそれぞれの初期設定値に戻りますが、下記の設定データは電源入/切スイッチを「切」にしても、電源アダプターが接続されているか、乾電池がセットされていればバックアップされます。

- ・ ユーザーソングのデータ
- ・ ソング音量
- ・ レジストレーションメモリのデータ
- ・ レジストレーションメモリバンクナンバー
- ・ メトロノーム音量
- ・ タッチレスポンス入/切
- ・ チューニング
- ・ 採点入/切
- ・ 音声入/切

初期化(イニシャライズ)の方法

PSR J51のすべての設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

- 1 電源入/切スイッチを押して電源を切ります。
- 2 鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら、電源入/切スイッチを押して電源を入れると、初期化が実行されます。初期化が完了するとディスプレイに「CLRバックアップ」が表示されます。



❗ 初期化すると、PSR-J51に記録していた内容は、消えて初期設定値に戻りますので、ご注意ください。

メモ PSR J51が、何らかの原因で操作不能になったり、誤動作した場合は、一旦電源を切り、初期化の操作を行なってください。

オプション(別売)商品のご紹介

ヘッドフォン	HPE 150	¥4,000
	HPE 3	¥3,000
キーボードスタンド	L 2L	¥4,000
	L 2C	¥6,000
フットスイッチ	FC4	¥3,000
	FC5	¥1,500
MIDIケーブル	MID 03(3m).....	¥1,100
ソフトケース	SCC 36	¥8,000

商品の金額には、消費税は含まれておりません。

仕様一覧

鍵盤

レギュラーサイズ61鍵(C1~C6:タッチレスポンス付)

ディスプレイ

大型液晶ディスプレイ(バックライト付き)

セットアップ

電源入/切スイッチ

全体音量コントロール:大~小

コントロール

メニュー[L],[R]ボタン、ソングボタン、伴奏ボタン、楽器ボタン、グランドピアノボタン、メトロノームボタン、数字ボタン[0]~[9],[+],[-],デモ演奏ボタン、ライトガイドボタン、タッチレスポンス入/切ボタン、Dict.、ソングレッスン[L],[R]ボタン、テンポ/タップボタン

楽器

楽器116音色+12ドラムキット+XG480音色+DJ10音色(最大同時発音数32)

自動伴奏

106伴奏+1伴奏(ディスクスタイル)

伴奏コントロール:自動伴奏入/切、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング、メイン/自動フィルイン

マルチフィンガリング

伴奏音量

レッスン機能

コードディクショナリー

ソングレッスン1~3

ワンタッチセッティング

楽器(各伴奏、またはソング)

全体設定

リバーブ

DSP

ハーモニー

音声入/切

トランスポーズ

チューニング

ソング/伴奏音量

メトロノーム音量

MIDI

エフェクト

リバーブ:8種類

DSP:38種類

ハーモニー:26種類

ソング

ソング100曲+ユーザーソング5曲

ソングクリア、トラッククリア

ソング音量

録音

ソング

ユーザーソング:5曲

録音トラック:1、2、3、4、5/コード

レジストレーションメモリー

8バンク×2

ディスク

ソング再生、セーブ、ロード、デリート、フォーマット

左手/右手ガイドトラック選択

MIDI

イニシャルセンド

付属端子

MIDI IN/OUT、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、

DC IN 10 12V

アンプ実用最大出力

電源アダプターPA 5C使用時:5.7W+5.7W(EIAJ)

乾電池使用時:5.4W+5.4W(EIAJ)

スピーカー

12cm×2+3cm×2

電源

アダプター:PA 5C

電池:単1乾電池(1.5V)×6

電池寿命

アルカリ乾電池で約11時間

(デモ演奏連続使用:全体音量コントロールの位置=最大の70%)

消費電力

電源アダプターPA 5C使用時:2.7W

寸法(幅×奥×高mm)

932.8×370×143.5

質量(kg)乾電池含まず

6.6

付属品

電源アダプターPA 5C、譜面立て、フロッピーディスク(データなし)、取扱説明書、ソングブック、CD-ROM、保証書

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

インデックス

C

CD-ROM 8

D

Dict. 64
DISK ORCHESTRA 77
DJ 48
DJ楽器リスト 104
DSP 55
DSPタイプリスト 114

G

GENERAL MIDI 77

L

LSBレシーブキャンセル 93

M

MIDI 9, 91
MIDIインプリメンテーション
チャート 116

S

SMFデータ 93, 95

X

XG 99

ア

アダプター 8

イ

イニシャライズ 119
イニシャルセンド 95
イントロ 68

エ

エフェクトタイプリスト 114
エンディング 69

オ

オクターブ上げる/下げる 80
オクターブ表示 32
オプション 120
音声ガイド 45
音符表示 33
音量の調節 28

カ

各部の名称 10
楽器 48
楽器リスト 97
カラオケ 43
乾電池 8

ク

グランドピアノ 46

コ

コード 61, 65
コードディクショナリー 64
コード表示 33
故障かな?と思ったら 96
根音 61
コンピューターと接続 94

サ

採点機能 44
削除 86

シ

自動フィルイン 68
仕様一覧 121
小節表示 33
初期化 119
シングルフィンガー 61
シンクロスタート 58
シンクロストップ 58
シンクロストップ表示 32

ス

スタート 59
スタイルファイル 57
ストップ 59
スプリットポイント 50

セ

セーブ 81
接続 94

ソ

ソング音量 38
ソングクリア 75
ソングの消去 75
ソングメモリー 35, 72
ソングレッスン 39

タ

タイミング 42
タッチ感度 53
タッチレスポンス 32, 53
タップ機能 37
タップスタート 59

チ

チューニング 52

テ

ディクショナリー 64
ディスク 77
デモ演奏 34
デモソング 34
デリート 86
電源アダプター 8
電源 28
テンポ 37, 46, 60

ト

同梱品 8
トラック 35
トラッククリア 76
トラック表示 40
ドラムキットリスト 104, 108
トランスポーズ 51

ナ

長く押すマーク 29

ハ

ハーモニータイプリスト 115
ハーモニー 32, 56
バックアップデータ 119
早送り 35
バンク 70
伴奏音量 67
伴奏トラック 73
伴奏パターン 68
伴奏表示 32
伴奏リスト 107

ヒ

ビート 37
ビート表示 33
拍子 47

フ

フォーマット	88
フットスイッチ	9
フリーテンポ	37
譜面立て	9

へ

ヘッドフォン	9
--------	---

マ

マイペース	43
巻戻し	35
マルチフィンガリング	61

ミ

右手/左手ガイド	40
----------	----

メ

メイン	68
メトロノーム	46
メトロノーム音量	47
メニュー[L] [R]	29
メモリー	71
メロディトラック	73
メロディ音色を変更	36

ユ

ユーザーソング	72
ユーティリティ	86
指使いガイド	33

ヨ

読み込む	84
------	----

ラ

ライトガイド	38
--------	----

リ

リタルダンド	69
リバーブ	54
リバーブタイプリスト	114

ル

ルートキー	61
-------	----

レ

レジストレーションメモリー	70
レッスン	14, 39

ロ

ロード	84
録音	72

ワ

ワンタッチセッティング	49
-------------	----

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理品お持込み窓口)

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50	ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7	仙台卸商共同配送センター3F	TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中原区木月1184		TEL. 044-434-3100
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市和田町200	ヤマハ(株)和田工場内	TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2	ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16	ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL. 06-6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7	(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL. 087-822-3045
広島サービスステーション	〒731-0113	広島市安佐南区西原6-14-14		TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL. 092-472-2134
[本社]CSセンター	〒435-0016	浜松市和田町200	ヤマハ(株)和田工場内	TEL. 053-465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

ポータブル楽器インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272
受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く) 受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

PA・DMI事業部 EKB国内営業部	〒430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1	営業第二グループ	TEL. 053-460-3275
EM東京事業所	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11		TEL. 03-5488-5476
EM北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1-1-50	ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6113
EM仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10		TEL. 022-222-6147
EM大阪事業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9	心齋橋プラザビル東館	TEL. 06-6252-5231
EM名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28		TEL. 052-201-5199
EM広島営業所	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18		TEL. 082-244-3749
EM九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4		TEL. 092-472-2130

住所および電話番号は変更になる場合があります。

インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

ヤマハ株式会社のホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/>

PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ) <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>

ヤマハ株式会社

M.D.G., PA·DMI Division © 2000 Yamaha Corporation

V559630 00?APTY??.?-01A0 Printed in China

